

# 平成 27 年国勢調査に関する地域メッシュ統計を利用した 地域分析（その 2）

## IV 計算結果統計地図編

2015 年における労働力状態、従業上の地位、産業、職業、居住期間、5 年前の常住地、従業地・通学地に関する項目別の割合（構成比）及び 2010～2015 年における割合（構成比）の増減による統計地図

平成 30 年 8 月

公益財団法人 統計情報研究開発センター



## 目 次

	内容	ページ
	「IV 計算結果統計地図編」について	1
(1)	労働力人口（割合）2015年	2
(2)	労働力人口（割合の差）2010～2015年	3
(3)	就業者（割合）2015年	4
(4)	就業者（割合の差）2010～2015年	5
(5)	完全失業者（割合）2015年	6
(6)	完全失業者（割合の差）2010～2015年	7
(7)	非労働力人口（割合）2015年	8
(8)	非労働力人口（割合の差）2010～2015年	9
(9)	正規の職員・従業員（割合）2015年	10
(10)	正規の職員・従業員（割合の差）2010～2015年	11
(11)	労働者派遣事業所の派遣社員（割合）2015年	12
(12)	労働者派遣事業所の派遣社員（割合の差）2010～2015年	13
(13)	パート・アルバイト・その他（割合）2015年	14
(14)	パート・アルバイト・その他（割合の差）2010～2015年	15
(15)	農業、林業就業者（割合）2015年	16
(16)	農業、林業就業者（割合の差）2010～2015年	17
(17)	建設業就業者（割合）2015年	18
(18)	建設業就業者（割合の差）2010～2015年	19
(19)	製造業就業者（割合）2015年	20
(20)	製造業就業者（割合の差）2010～2015年	21
(21)	情報通信業就業者（割合）2015年	22
(22)	情報通信業就業者（割合の差）2010～2015年	23
(23)	運輸業、郵便業就業者（割合）2015年	24
(24)	運輸業、郵便業就業者（割合の差）2010～2015年	25
(25)	卸売業、小売業就業者（割合）2015年	26
(26)	卸売業、小売業就業者（割合の差）2010～2015年	27
(27)	金融業、保険業就業者（割合）2015年	28
(28)	金融業、保険業就業者（割合の差）2010～2015年	29
(29)	不動産業、物品賃貸業就業者（割合）2015年	30
(30)	不動産業、物品賃貸業就業者（割合の差）2010～2015年	31
(31)	学術研究、専門・技術サービス業就業者（割合）2015年	32
(32)	学術研究、専門・技術サービス業就業者（割合の差）2010～2015年	33
(33)	宿泊業、飲食サービス業就業者（割合）2015年	34
(34)	宿泊業、飲食サービス業就業者（割合の差）2010～2015年	35
(35)	教育、学習支援業就業者（割合）2015年	36
(36)	教育、学習支援業就業者（割合の差）2010～2015年	37
(37)	医療、福祉就業者（割合）2015年	38
(38)	医療、福祉就業者（割合の差）2010～2015年	39
(39)	管理的職業従事者（割合）2015年	40

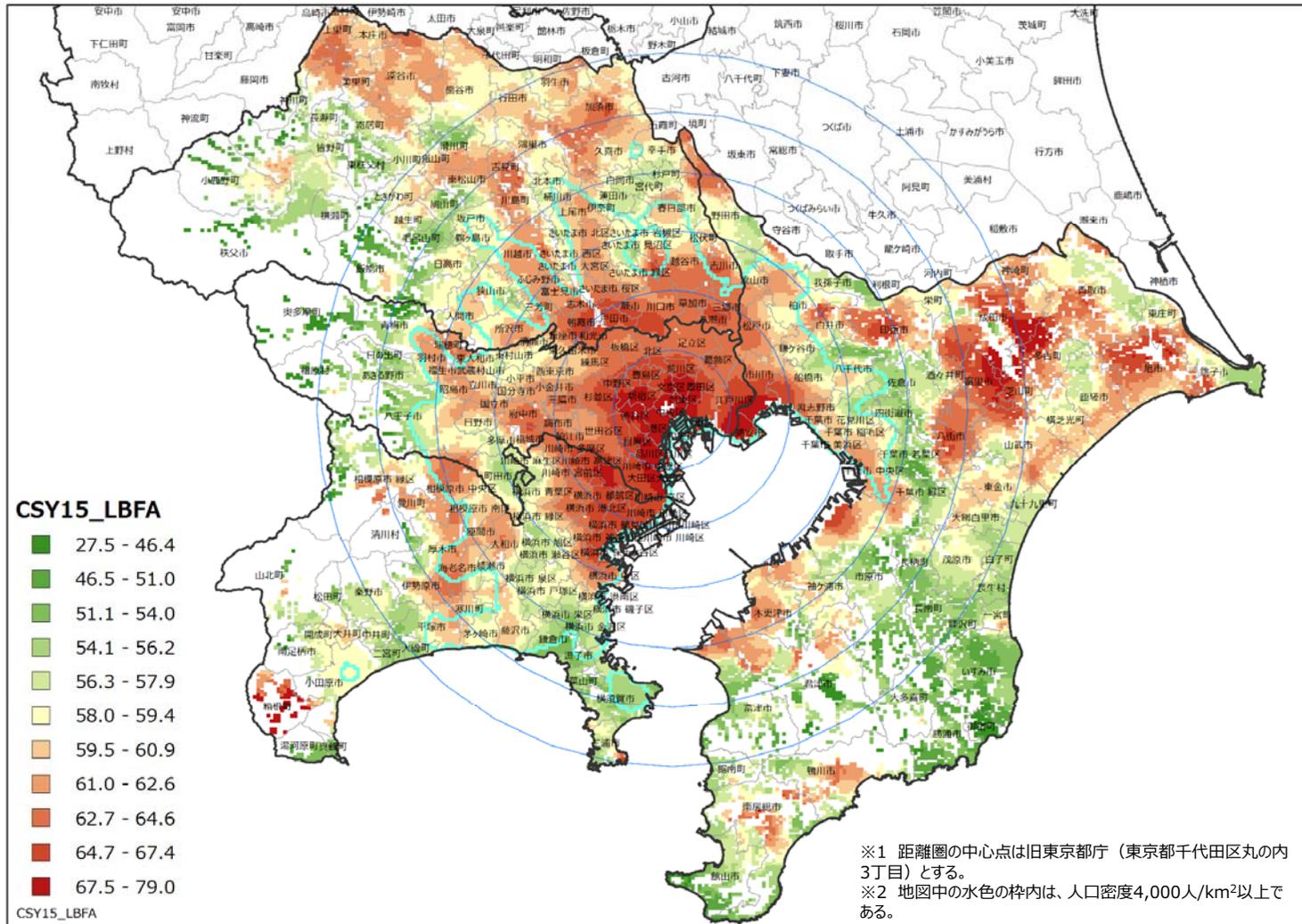
	内容	ページ
(40)	管理的職業従事者（割合の差）2010～2015年	41
(41)	専門的・技術的職業従事者（割合）2015年	42
(42)	専門的・技術的職業従事者（割合の差）2010～2015年	43
(43)	事務従事者（割合）2015年	44
(44)	事務従事者（割合の差）2010～2015年	45
(45)	販売従事者（割合）2015年	46
(46)	販売従事者（割合の差）2010～2015年	47
(47)	サービス職業従事者（割合）2015年	48
(48)	サービス職業従事者（割合の差）2010～2015年	49
(49)	保安職業従事者（割合）2015年	50
(50)	保安職業従事者（割合の差）2010～2015年	51
(51)	農林漁業従事者（割合）2015年	52
(52)	農林漁業従事者（割合の差）2010～2015年	53
(53)	生産工程従事者（割合）2015年	54
(54)	生産工程従事者（割合の差）2010～2015年	55
(55)	輸送・機械運転従事者（割合）2015年	56
(56)	輸送・機械運転従事者（割合の差）2010～2015年	57
(57)	建設・採掘従事者（割合）2015年	58
(58)	建設・採掘従事者（割合の差）2010～2015年	59
(59)	運搬・清掃・包装等従事者（割合）2015年	60
(60)	運搬・清掃・包装等従事者（割合の差）2010～2015年	61
(61)	居住期間「5年未満」人口（割合）2015年	62
(62)	居住期間「5年未満」人口（割合の差）2010～2015年	63
(63)	居住期間「20年以上」人口（割合）2015年	64
(64)	居住期間「20年以上」人口（割合の差）2010～2015年	65
(65)	5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口（割合）2015年	66
(66)	5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口（割合の差）2010～2015年	67
(67)	従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者（割合）2015年	68
(68)	従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者（割合の差）2010～2015年	69

## 「IV 計算結果統計地図編」について

本分析では、平成 22 (2010) 年国勢調査及び平成 27 (2015) 年国勢調査に関する地域メッシュ統計を利用し、「III 計算方法編」で述べた方法により、東京圏を対象に、労働力状態、従業上の地位、産業、職業、居住期間、人口移動 (5 年前の常住地)、従業地・通学地等に関する主要な項目について、2010 年と 2015 年における各項目別の割合 (構成比) 及び 2010 ~2015 年の割合 (構成比) の増減を算出した。「IV 計算結果統計地図編」は、その計算結果に基づき作成した統計地図、ヒストグラム、度数分布表などを参考にし、地域分布の傾向を概観したものである (ただし、各項目別の割合 (構成比) は 2015 年のみ掲載)。

作成した統計地図には、旧東京都庁を中心とした半径 10~60km の距離帯、つまり旧東京都庁を中心とした同心円を 10km 間隔で表示してある。また、人口密度 4,000 人/km<sup>2</sup> 以上の範囲 (ここでは、「II 分析結果編」でいう「市街地エリア」の範囲に相当する) を水色の線で示した。

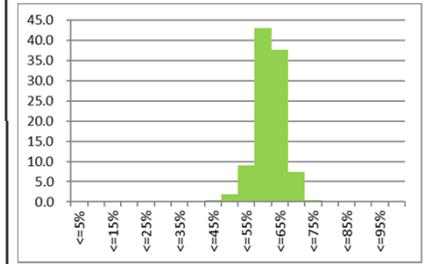
# (1) 労働力人口（割合）2015年



## [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_LBFA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%				
<=15%				
<=20%				
<=25%				
<=30%	1	0.0	1	0.0
<=35%	6	0.0	7	0.0
<=40%	24	0.1	31	0.1
<=45%	130	0.4	161	0.5
<=50%	615	1.8	776	2.3
<=55%	2,994	9.0	3,770	11.3
<=60%	14,395	43.0	18,165	54.3
<=65%	12,631	37.8	30,796	92.0
<=70%	2,483	7.4	33,279	99.5
<=75%	166	0.5	33,445	100.0
<=80%	14	0.0	33,459	100.0
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_LBFA CSY15_LBFA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,459	59.527	59.635	27.543	78.986



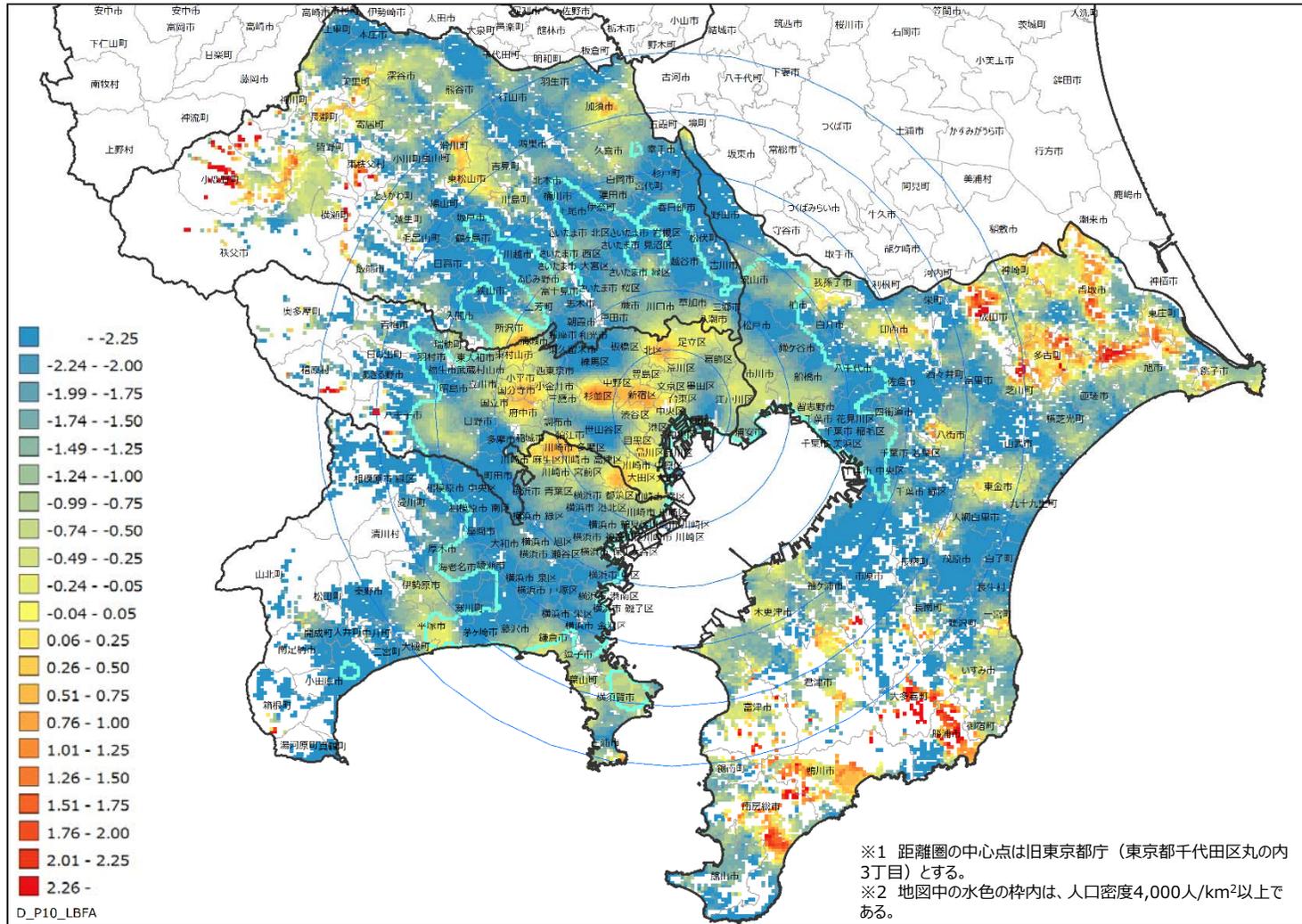
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年労働力人口が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる労働力人口（割合）の分布]

○2015年において、15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める労働力人口の割合が高い地域は、東京都区部及び市部の一部のほか、埼玉県北部や南部、千葉県北部や北西部、神奈川県川崎市、横浜市などである。

## (2) 労働力人口（割合の差）2010～2015年

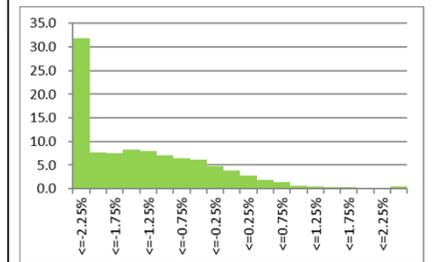


※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

### [度数分布表とヒストグラム]

D_P10_LBFA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	10,639	31.8	10,639	31.8
<=-2.00%	2,587	7.7	13,226	39.5
<=-1.75%	2,536	7.6	15,762	47.1
<=-1.50%	2,753	8.2	18,515	55.3
<=-1.25%	2,650	7.9	21,165	63.3
<=-1.00%	2,387	7.1	23,552	70.4
<=-0.75%	2,183	6.5	25,735	76.9
<=-0.50%	2,046	6.1	27,781	83.0
<=-0.25%	1,594	4.8	29,375	87.8
<=0.00%	1,278	3.8	30,653	91.6
<=0.25%	913	2.7	31,566	94.3
<=0.50%	604	1.8	32,170	96.2
<=0.75%	447	1.3	32,617	97.5
<=1.00%	235	0.7	32,852	98.2
<=1.25%	162	0.5	33,014	98.7
<=1.50%	102	0.3	33,116	99.0
<=1.75%	92	0.3	33,208	99.3
<=2.00%	60	0.2	33,268	99.4
<=2.25%	44	0.1	33,312	99.6
>2.25%	147	0.4	33,459	100.0

分析変数：D_P10_LBFA D_P10_LBFA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,459	-1.666	-1.665	-16.123	10.477

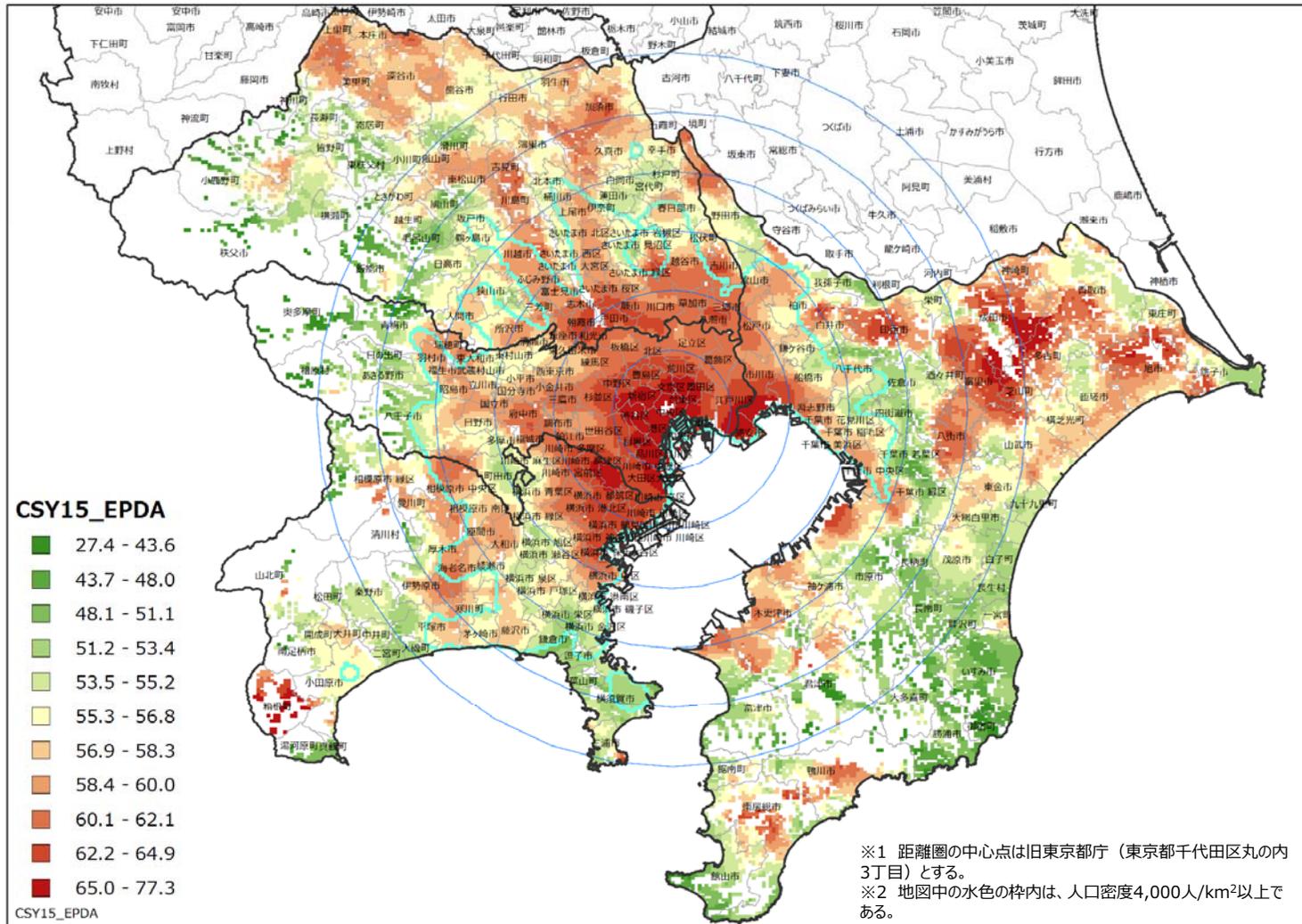


※2010年、2015年15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年労働力人口が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる労働力人口（割合の差）の分布]

○2010～2015年において、15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める労働力人口の割合の差について見ると、労働力人口の割合が減少した地域は東京圏に全体に広がっている。一方、労働力人口の割合が増加した地域は、東京都区部の一部、千葉県北部や南部などの一部の地域である。

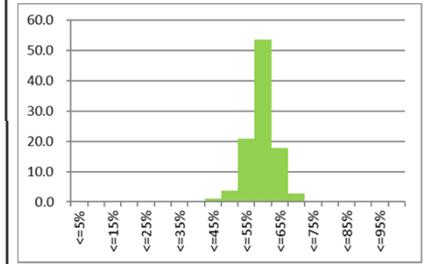
### (3) 就業者（割合） 2015年



#### [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_EPDA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%				
<=15%				
<=20%				
<=25%				
<=30%	4	0.0	4	0.0
<=35%	9	0.0	13	0.0
<=40%	50	0.2	63	0.2
<=45%	328	1.0	391	1.2
<=50%	1,248	3.7	1,639	4.9
<=55%	6,970	20.8	8,609	25.7
<=60%	17,968	53.7	26,577	79.4
<=65%	5,919	17.7	32,496	97.1
<=70%	898	2.7	33,394	99.8
<=75%	56	0.2	33,450	100.0
<=80%	8	0.0	33,458	100.0
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_EPDA CSY15_EPDA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,458	57.024	57.091	27.387	77.266



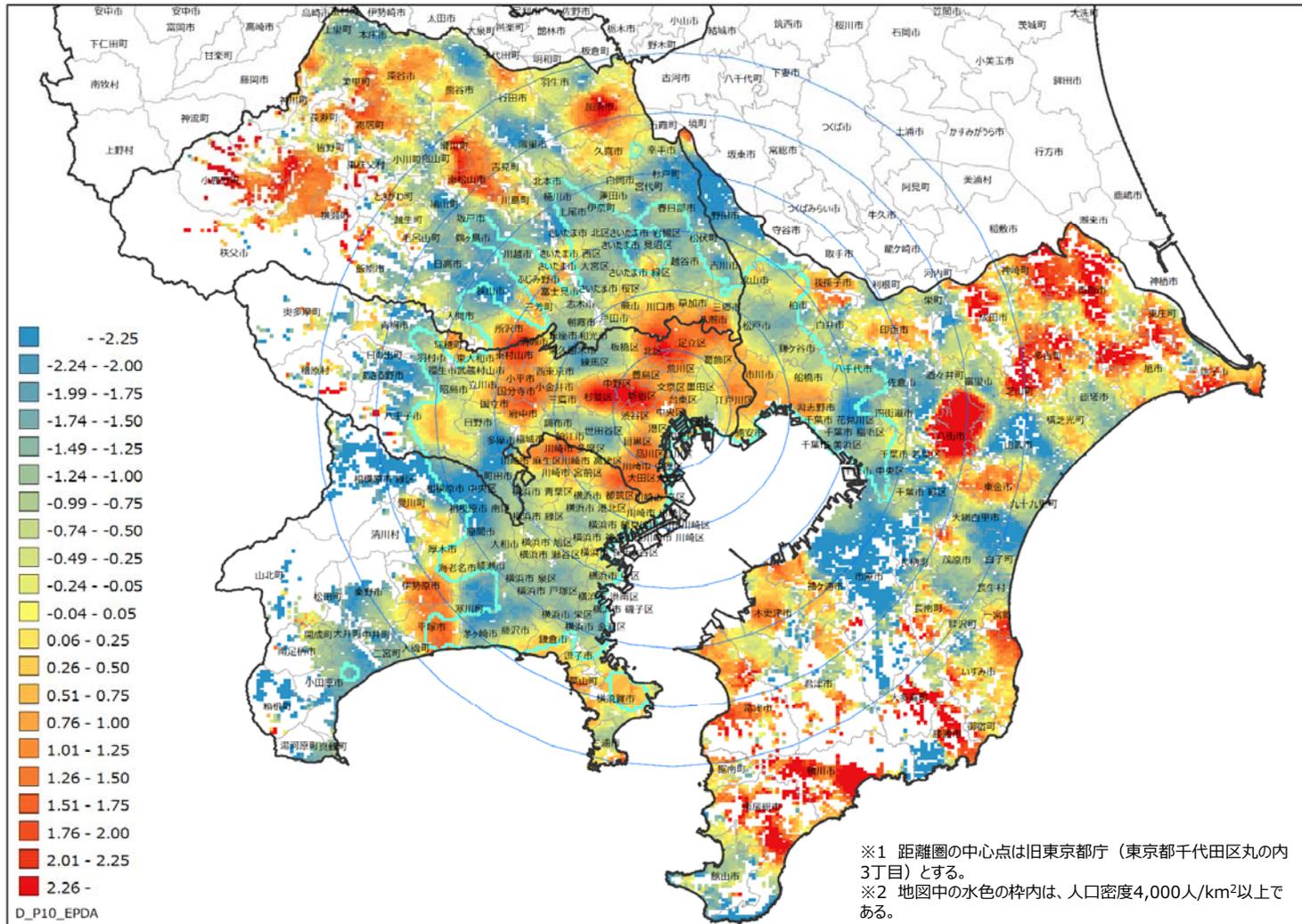
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める就業者の割合が高い地域は、労働力人口の割合の分布と同様で、東京都区部及び市部の一部のほか、埼玉県北部や南部、千葉県北部や北西部、神奈川県川崎市、横浜市などである。

#### [統計地図からみる就業者（割合）の分布]

○2015年において、15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める就業者の割合が高い地域は、労働力人口の割合の分布と同様で、東京都区部及び市部の一部のほか、埼玉県北部や南部、千葉県北部や北西部、神奈川県川崎市、横浜市などである。

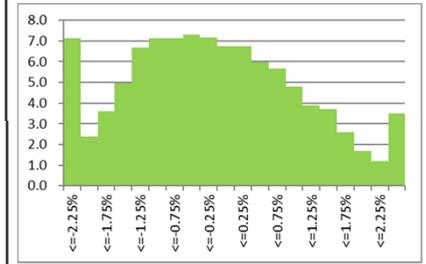
#### (4) 就業者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_EPDA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	2,384	7.1	2,384	7.1
<=-2.00%	794	2.4	3,178	9.5
<=-1.75%	1,211	3.6	4,389	13.1
<=-1.50%	1,665	5.0	6,054	18.1
<=-1.25%	2,240	6.7	8,294	24.8
<=-1.00%	2,385	7.1	10,679	31.9
<=-0.75%	2,389	7.1	13,068	39.1
<=-0.50%	2,443	7.3	15,511	46.4
<=-0.25%	2,398	7.2	17,909	53.5
<=0.00%	2,262	6.8	20,171	60.3
<=0.25%	2,257	6.8	22,428	67.0
<=0.50%	1,999	6.0	24,427	73.0
<=0.75%	1,895	5.7	26,322	78.7
<=1.00%	1,601	4.8	27,923	83.5
<=1.25%	1,299	3.9	29,222	87.3
<=1.50%	1,237	3.7	30,459	91.0
<=1.75%	867	2.6	31,326	93.6
<=2.00%	561	1.7	31,887	95.3
<=2.25%	402	1.2	32,289	96.5
>2.25%	1,169	3.5	33,458	100.0

分析変数：D_P10_EPDA D_P10_EPDA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,458	-0.338	-0.373	-15.291	11.069



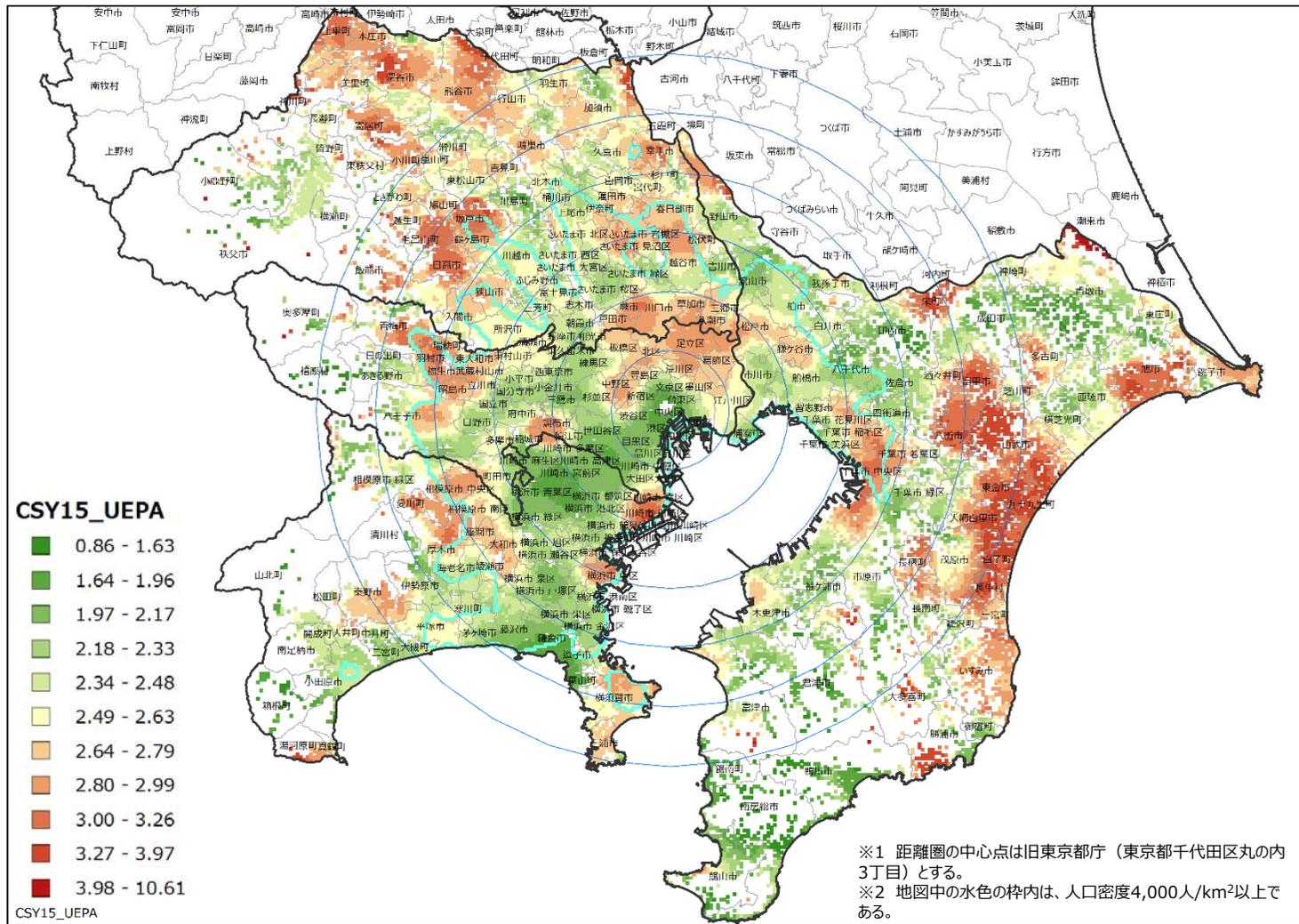
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### 【統計地図からみる就業者（割合の差）の分布】

○2010～2015年において、15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める就業者の割合の差について見ると、就業者の割合が増加した地域は東京都区部をはじめ、埼玉県北部、千葉県北部や南部などに分布している。

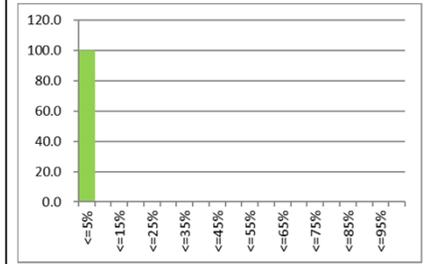
### (5) 完全失業者（割合） 2015年



【度数分布表とヒストグラム】

CSY15_UEPA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	28,096	100.0	28,096	100.0
<=10%	2	0.0	28,098	100.0
<=15%	1	0.0	28,099	100.0
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_UEPA CSY15_UEPA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,099	2.527	2.516	0.864	10.606

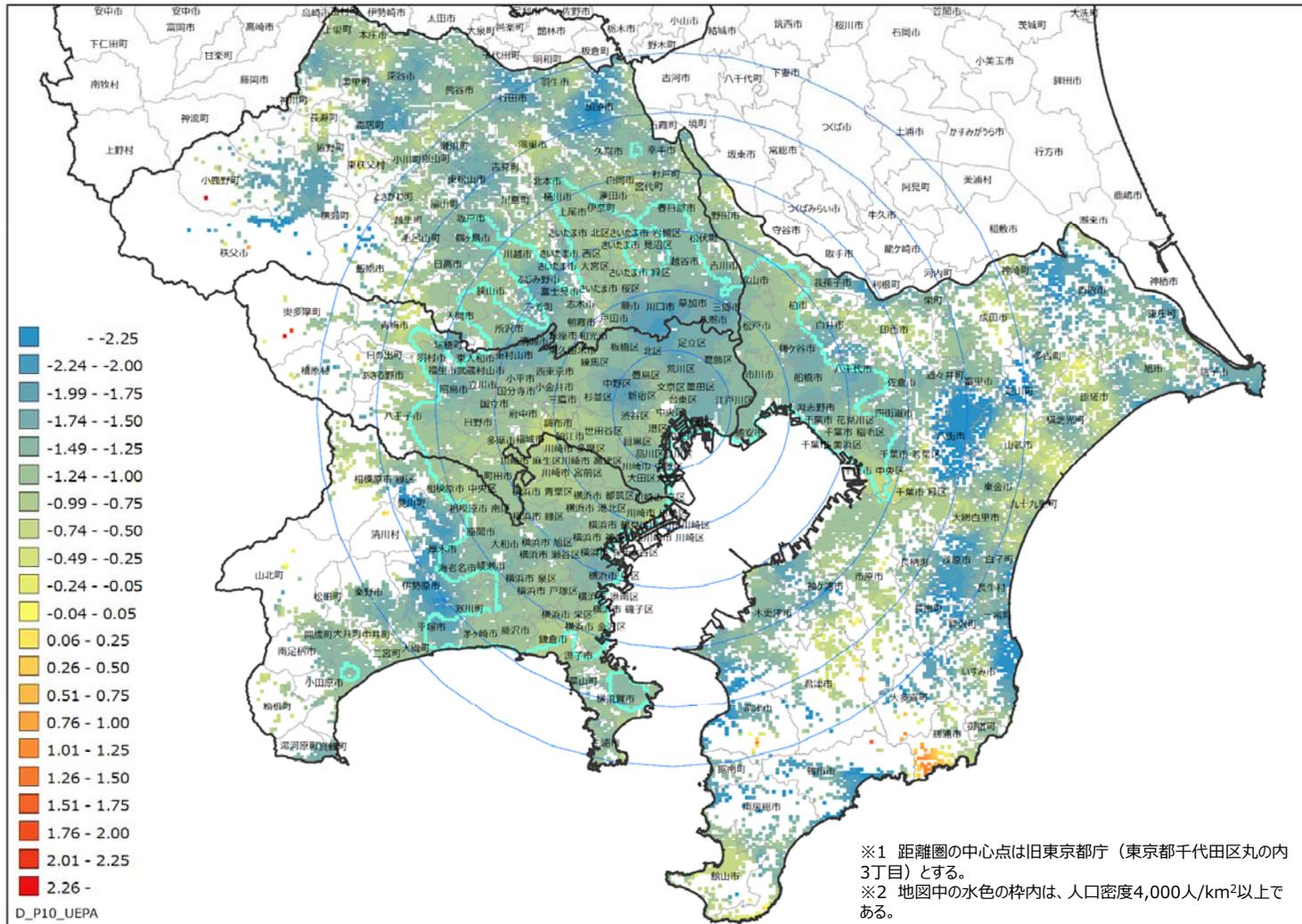


※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年完全失業者が0人のメッシュは分析から除外した。

**【統計地図からみる完全失業者（割合）の分布】**  
 ○2015年において、15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める完全失業者の割合について見ると、東京圏のほとんどの地域で5%以内である。完全失業者の割合が高い地域は、東京都区部の北部、埼玉県北部や南部、千葉県東部などに分布している。

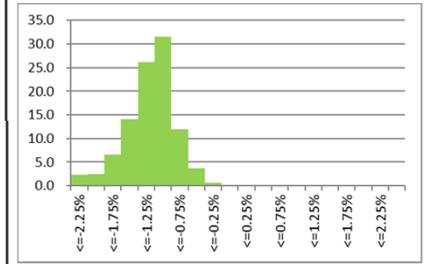
## (6) 完全失業者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_UEPA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	652	2.3	652	2.3
<=-2.00%	707	2.5	1,359	4.8
<=-1.75%	1,855	6.6	3,214	11.4
<=-1.50%	3,949	14.1	7,163	25.5
<=-1.25%	7,348	26.2	14,511	51.6
<=-1.00%	8,861	31.5	23,372	83.2
<=-0.75%	3,367	12.0	26,739	95.2
<=-0.50%	1,034	3.7	27,773	98.8
<=-0.25%	195	0.7	27,968	99.5
<=0.00%	48	0.2	28,016	99.7
<=0.25%	22	0.1	28,038	99.8
<=0.50%	20	0.1	28,058	99.9
<=0.75%	13	0.1	28,071	99.9
<=1.00%	11	0.0	28,082	99.9
<=1.25%	11	0.0	28,093	100.0
<=1.50%	2	0.0	28,095	100.0
<=1.75%	1	0.0	28,096	100.0
<=2.00%	1	0.0	28,097	100.0
<=2.25%	2	0.0	28,099	100.0

分析変数：D_P10_UEPA D_P10_UEPA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,099	-1.322	-1.262	-4.914	6.351



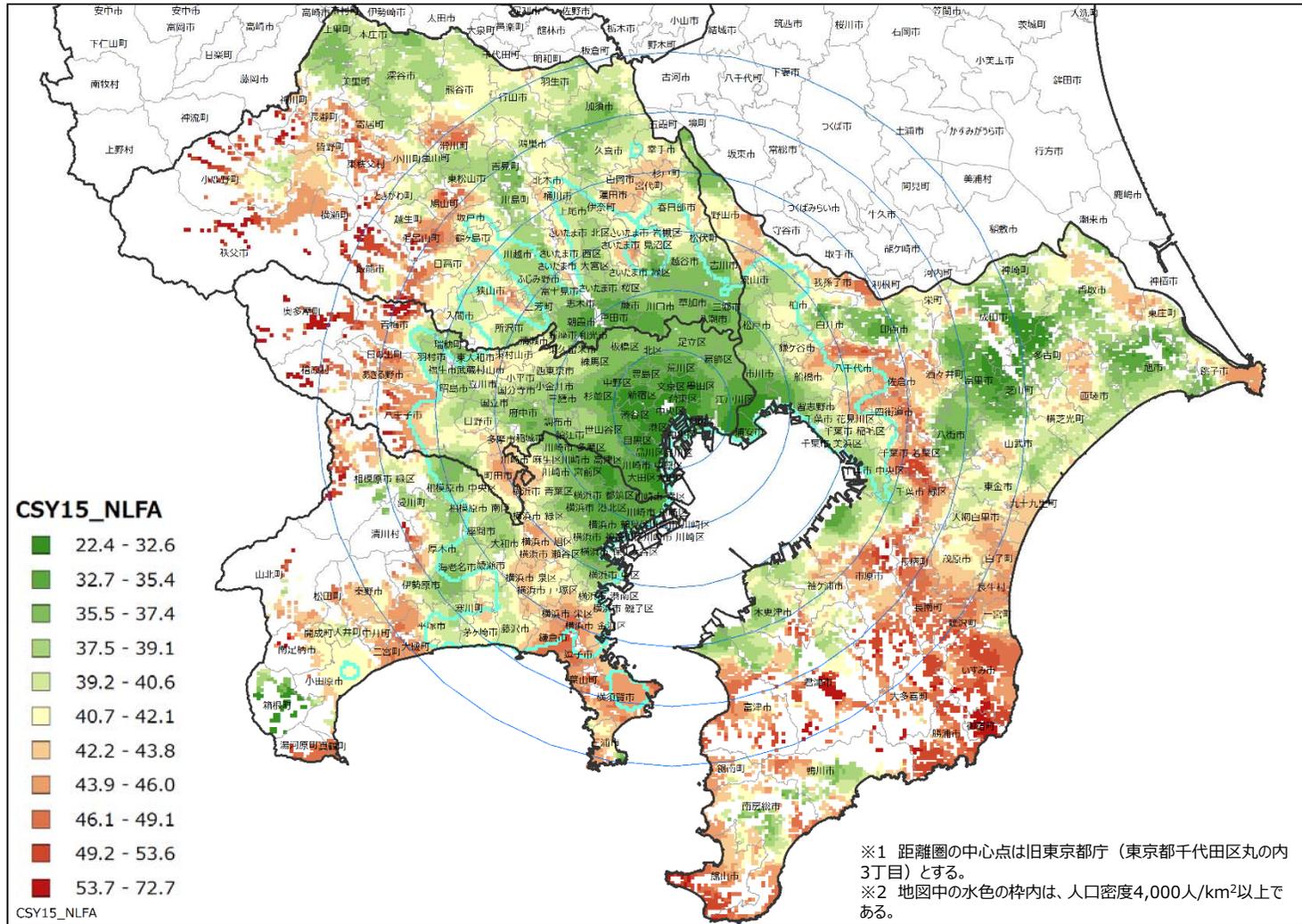
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年完全失業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### 【統計地図からみる完全失業者（割合の差）の分布】

○2010～2015年における15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める完全失業者の割合の差について見ると、完全失業者の割合が減少した地域は東京圏全体に広がっている。

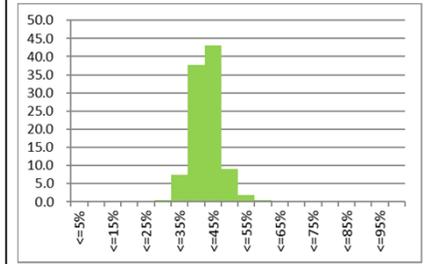
# (7) 非労働力人口（割合） 2015年



## [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_NLFA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%				
<=15%				
<=20%				
<=25%		0.0	12	0.0
<=30%	12	0.5	177	0.5
<=35%	2,470	7.4	2,647	7.9
<=40%	12,622	37.8	15,269	45.7
<=45%	14,388	43.0	29,657	88.7
<=50%	3,004	9.0	32,661	97.7
<=55%	611	1.8	33,272	99.5
<=60%	130	0.4	33,402	99.9
<=65%	24	0.1	33,426	100.0
<=70%	6	0.0	33,432	100.0
<=75%	2	0.0	33,434	100.0
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_NLFA CSY15_NLFA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,434	40.482	40.370	22.380	72.707



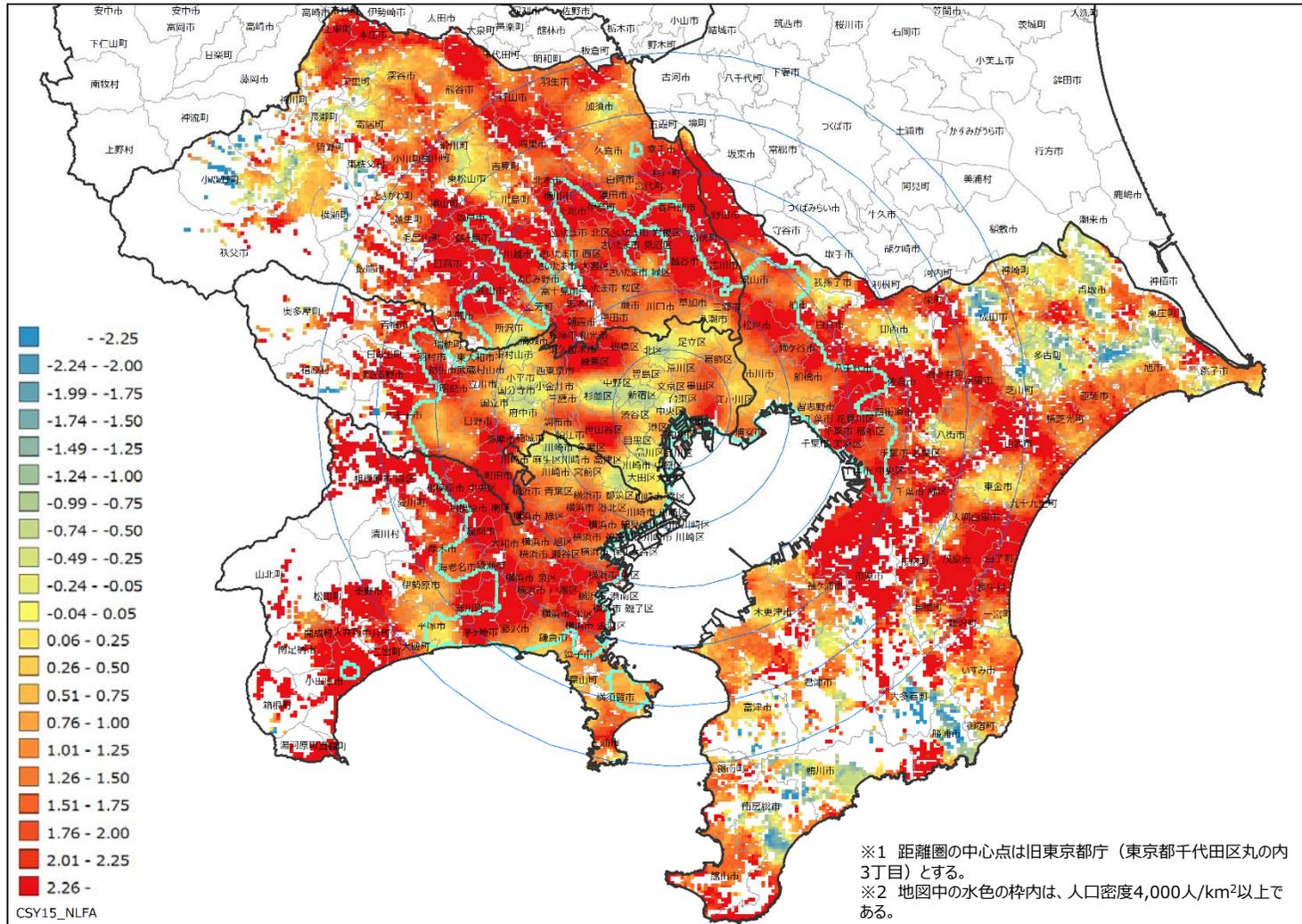
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年非労働力人口が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる非労働力人口（割合）の分布]

○2015年において、15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める非労働力人口の割合について見ると、市街地エリア内では割合が低く、埼玉県西部、千葉県南部、東京都西部、神奈川県南部など、郊外地域で割合が高い。

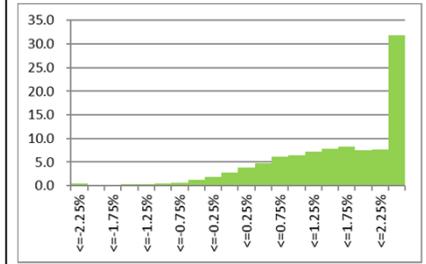
### (8) 非労働力人口（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_NLFA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	147	0.4	147	0.4
<=-2.00%	45	0.1	192	0.6
<=-1.75%	59	0.2	251	0.8
<=-1.50%	90	0.3	341	1.0
<=-1.25%	103	0.3	444	1.3
<=-1.00%	164	0.5	608	1.8
<=-0.75%	236	0.7	844	2.5
<=-0.50%	446	1.3	1,290	3.9
<=-0.25%	602	1.8	1,892	5.7
<=0.00%	922	2.8	2,814	8.4
<=0.25%	1,277	3.8	4,091	12.2
<=0.50%	1,589	4.8	5,680	17.0
<=0.75%	2,046	6.1	7,726	23.1
<=1.00%	2,178	6.5	9,904	29.6
<=1.25%	2,388	7.1	12,292	36.8
<=1.50%	2,641	7.9	14,933	44.7
<=1.75%	2,755	8.2	17,688	52.9
<=2.00%	2,537	7.6	20,225	60.5
<=2.25%	2,592	7.8	22,817	68.2
>2.25%	10,617	31.8	33,434	100.0

分析変数：D_P10_NLFA D_P10_NLFA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,434	1.666	1.665	-10.477	16.123



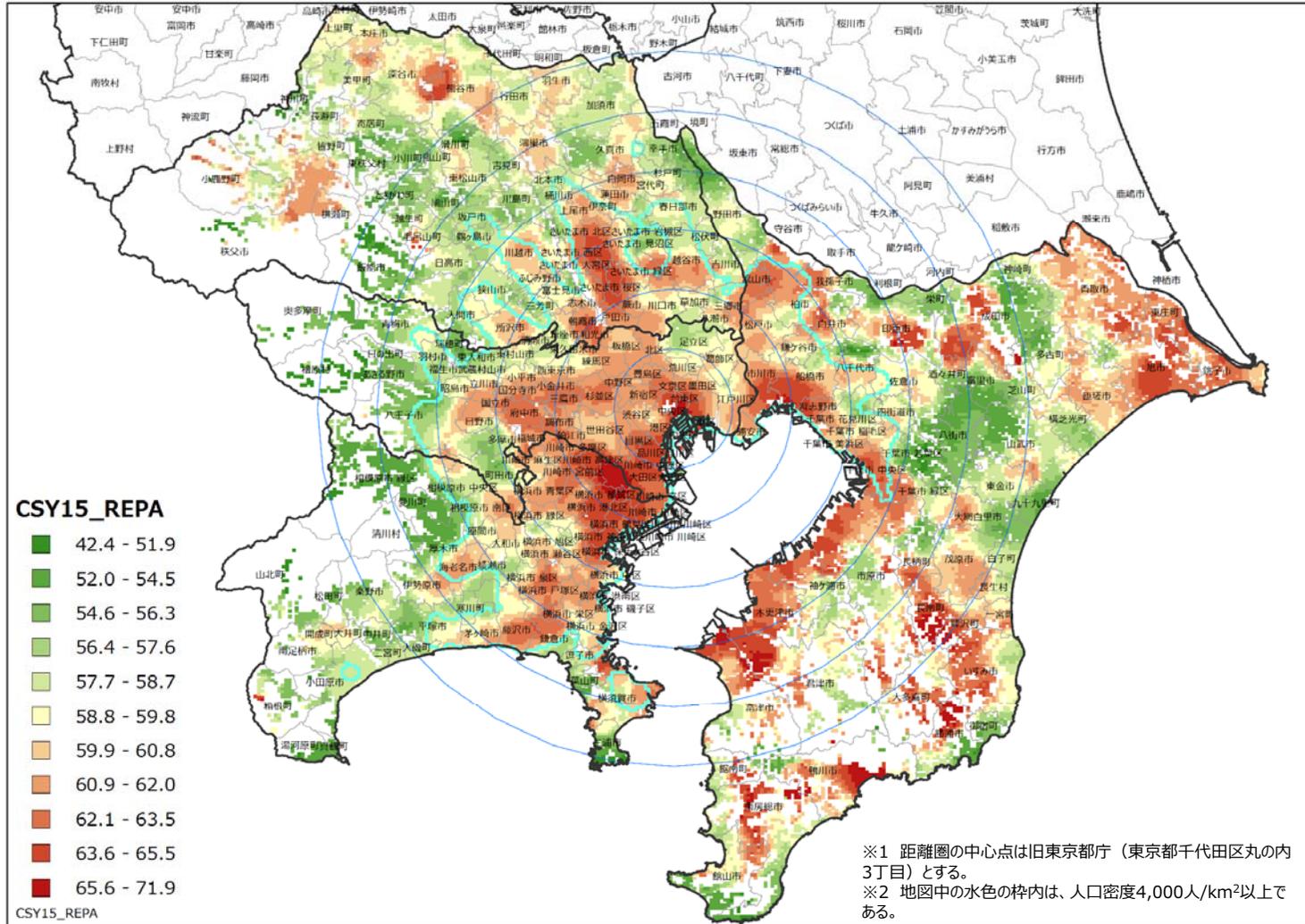
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年非労働力人口が0人のメッシュは分析から除外した。

#### 【統計地図からみる非労働力人口（割合の差）の分布】

○2010～2015年における15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める非労働力人口の割合の差について見ると、割合が増加した地域は東京圏全体に広がっている。東京都区部や市部の一部、千葉県北部などでは減少した地域も見られる。

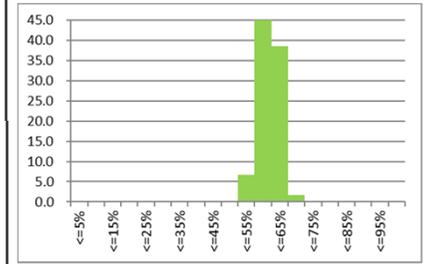
### (9) 正規の職員・従業員（割合） 2015年



#### [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_REPA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%				
<=15%				
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%	7	0.0	7	0.0
<=50%	54	0.2	61	0.2
<=55%	2,258	6.8	2,319	7.0
<=60%	17,532	52.6	19,851	59.5
<=65%	12,893	38.7	32,744	98.2
<=70%	582	1.8	33,326	100.0
<=75%	13	0.0	33,339	100.0
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_REPA CSY15_REPA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,339	59.371	59.425	42.400	71.914

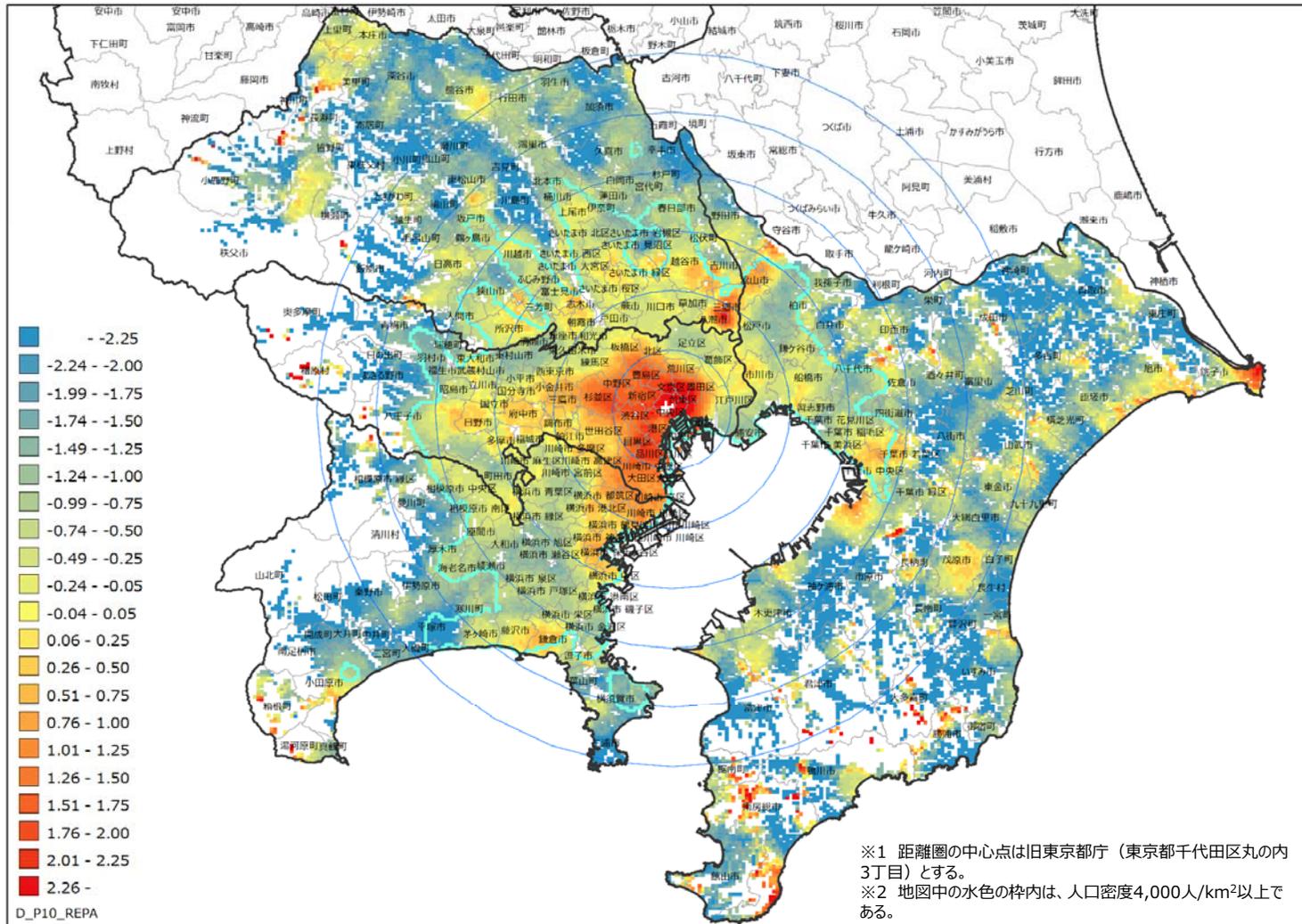


※2015年雇用者の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年正規の職員・従業員が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみる正規の職員・従業員（割合）の分布]

○2015年において、雇用者に占める正規の職員・従業員の割合が高い地域は、東京都区部の西側から市部、埼玉県さいたま市、千葉県北東部や東京湾沿岸地域、神奈川県横浜市、川崎市などに分布している。

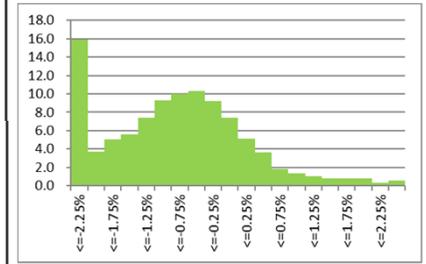
# (10) 正規の職員・従業員（割合の差） 2010～2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_REPA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	5,286	15.9	5,286	15.9
<=-2.00%	1,247	3.7	6,533	19.6
<=-1.75%	1,673	5.0	8,206	24.6
<=-1.50%	1,871	5.6	10,077	30.2
<=-1.25%	2,469	7.4	12,546	37.6
<=-1.00%	3,088	9.3	15,634	46.9
<=-0.75%	3,337	10.0	18,971	56.9
<=-0.50%	3,443	10.3	22,414	67.2
<=-0.25%	3,065	9.2	25,479	76.4
<=0.00%	2,463	7.4	27,942	83.8
<=0.25%	1,716	5.2	29,658	89.0
<=0.50%	1,210	3.6	30,868	92.6
<=0.75%	616	1.9	31,484	94.4
<=1.00%	441	1.3	31,925	95.8
<=1.25%	333	1.0	32,258	96.8
<=1.50%	257	0.8	32,515	97.5
<=1.75%	276	0.8	32,791	98.4
<=2.00%	261	0.8	33,052	99.1
<=2.25%	108	0.3	33,160	99.5
>2.25%	178	0.5	33,338	100.0

分析変数 : D_P10_REPA D_P10_REPA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,338	-1.088	-0.917	-16.384	8.708

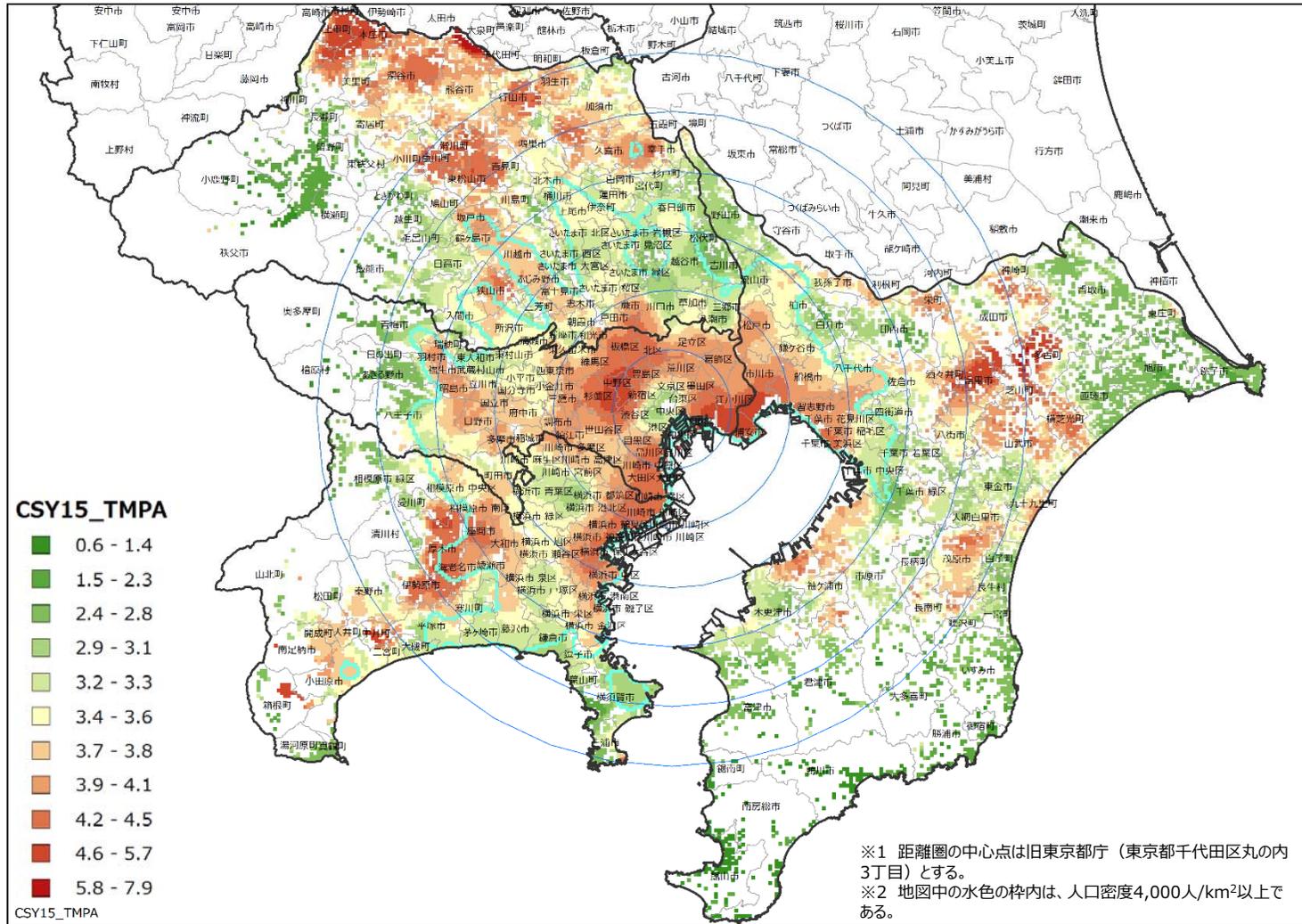


※2010年、2015年雇用者の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年正規の職員・従業員が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる正規の職員・従業員（割合の差）の分布]

○2010～2015年において、雇用者に占める正規の職員・従業員の割合の差について見ると、市街地エリア内、特に東京都区部では割合が増加している。郊外地域では割合が減少している地域が多い。

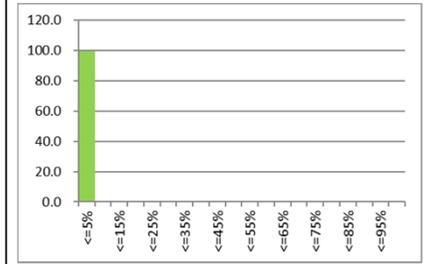
# (11) 労働者派遣事業所の派遣社員（割合） 2015年



[度数分布表とヒストグラム]

CSY15_TMPA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	25,128	99.6	25,128	99.6
<=10%	108	0.4	25,236	100.0
<=15%				
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_TMPA CSY15_TMPA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
25,236	3.469	3.515	0.328	7.883



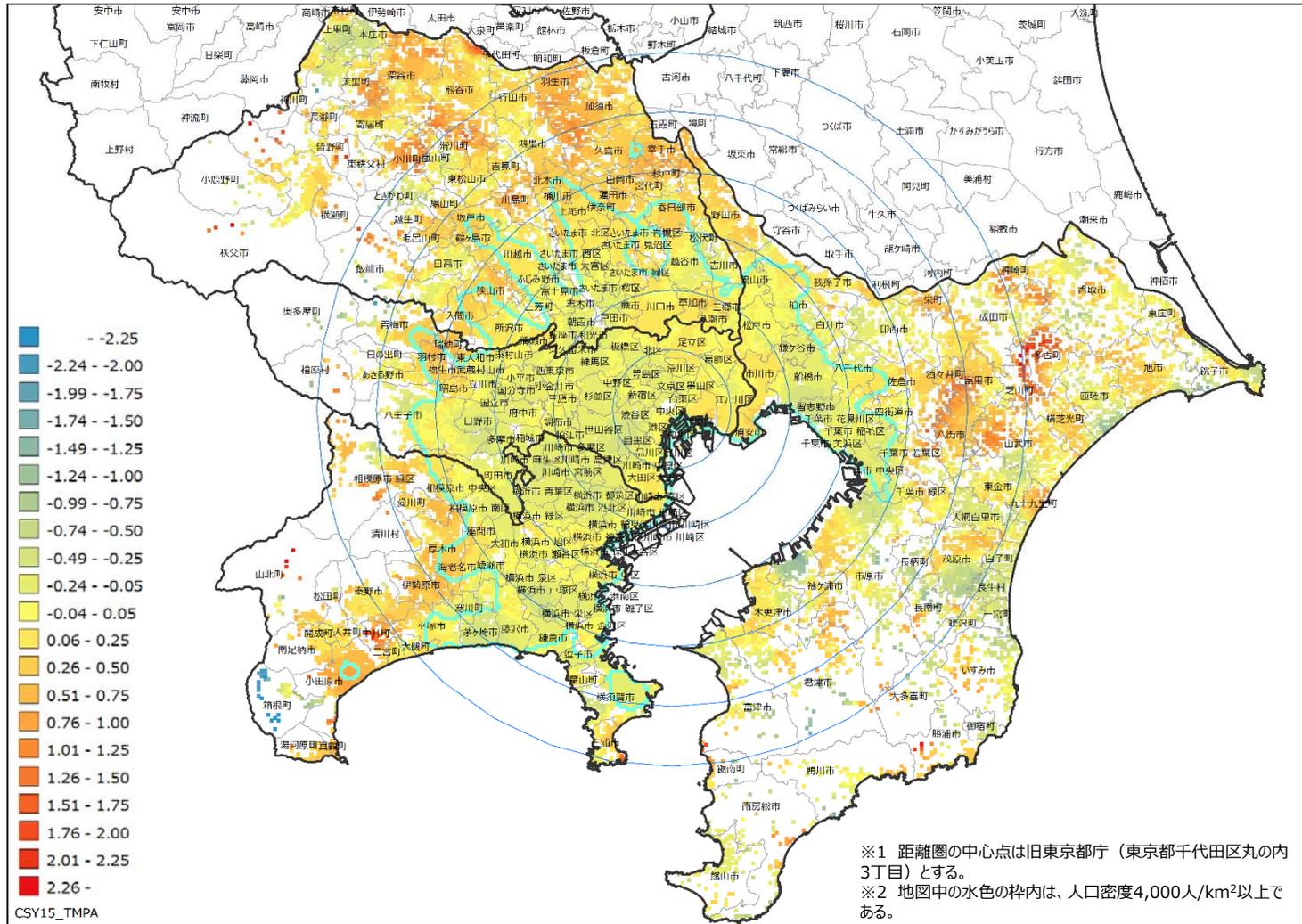
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年雇用者の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年労働者派遣事業所の派遣社員が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる労働者派遣事業所の派遣社員（割合）の分布]

○2015年において、雇用者に占める労働者派遣事業所の派遣社員の割合について見ると、東京圏では5%未満の地域が広く分布している。割合が高い地域は、東京都心部を除く東京都区部、埼玉県北部、千葉県北西部、神奈川県横浜市などである。

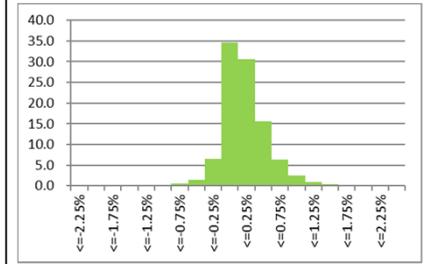
## (12) 労働者派遣事業所の派遣社員（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_TMPA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	8	0.0	8	0.0
<=-2.00%	10	0.0	18	0.1
<=-1.75%	4	0.0	22	0.1
<=-1.50%	2	0.0	24	0.1
<=-1.25%	17	0.1	41	0.2
<=-1.00%	67	0.3	108	0.4
<=-0.75%	132	0.5	240	1.0
<=-0.50%	369	1.5	609	2.4
<=-0.25%	1,653	6.6	2,262	9.0
<=0.00%	8,729	34.6	10,991	43.6
<=0.25%	7,733	30.6	18,724	74.2
<=0.50%	3,942	15.6	22,666	89.8
<=0.75%	1,592	6.3	24,258	96.1
<=1.00%	610	2.4	24,868	98.6
<=1.25%	226	0.9	25,094	99.4
<=1.50%	76	0.3	25,170	99.7
<=1.75%	29	0.1	25,199	99.9
<=2.00%	19	0.1	25,218	99.9
<=2.25%	7	0.0	25,225	100.0
>2.25%	10	0.0	25,235	100.0

分析変数：D_P10_TMPA D_P10_TMPA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
25,235	0.091	0.039	-3.833	3.509



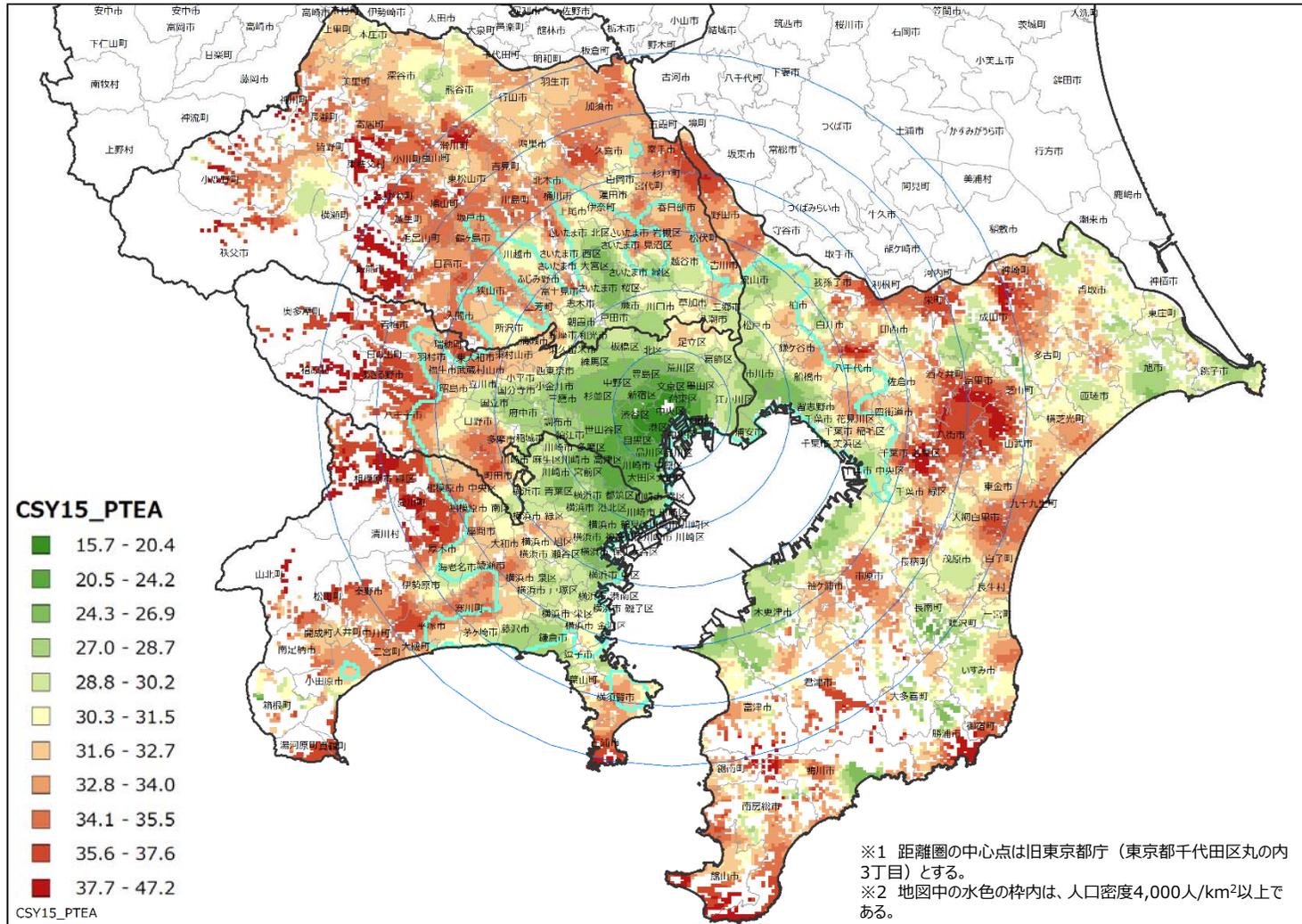
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年雇用者の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年労働者派遣事業所の派遣社員が0人のメッシュは分析から除外した。

### 【統計地図からみる労働者派遣事業所の派遣社員（割合の差）の分布】

○2010～2015年において、雇用者に占める正規の職員・従業員の割合の差について見ると、割合が変化していない地域が東京圏全体に広がっている。郊外地域において、割合がやや増加した地域が多い。

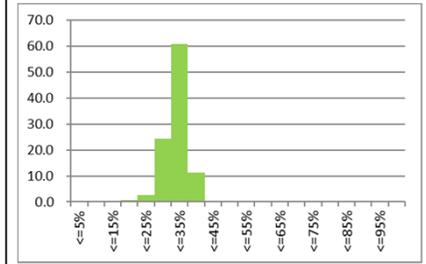
### (13) パート・アルバイト・その他 (割合) 2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_PTEA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%				
<=15%				
<=20%	183	0.6	183	0.6
<=25%	859	2.6	1,042	3.2
<=30%	8,030	24.4	9,072	27.5
<=35%	20,082	60.9	29,154	88.4
<=40%	3,700	11.2	32,854	99.7
<=45%	106	0.3	32,960	100.0
<=50%	4	0.0	32,964	100.0
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_PTEA CSY15_PTEA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
32,964	31.559	31.792	15.698	47.200



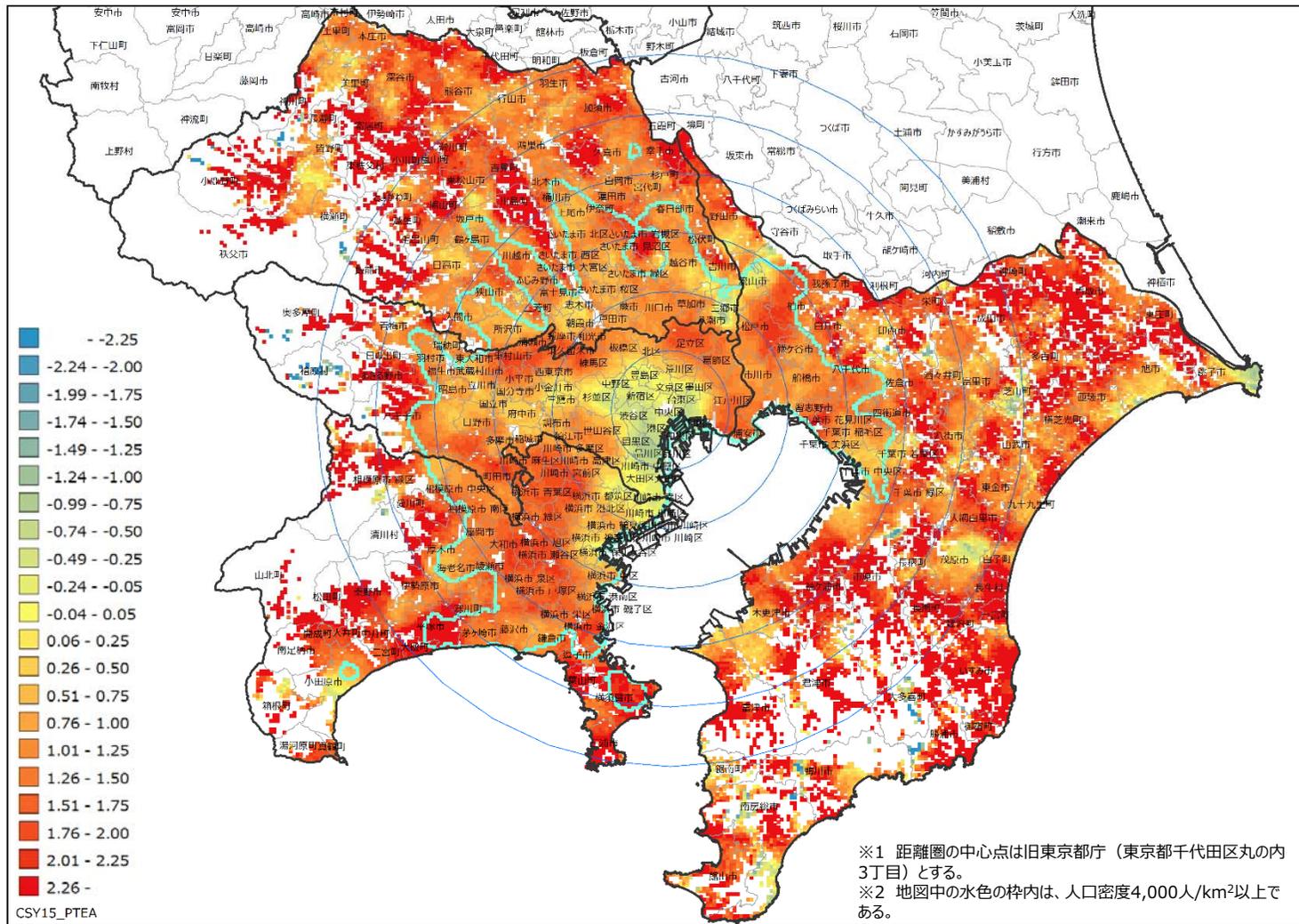
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年雇用者の集計結果（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年パート・アルバイト・その他が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみるパート・アルバイト・その他 (割合) の分布]

○2015年において、雇用者に占めるパート・アルバイト・その他の割合が高い地域は、東京圏の郊外地域に広く分布している。「正規の職員・従業員」において割合が高かった地域、東京都区部の西側から市部、埼玉県さいたま市、千葉県北東部や東京湾沿岸地域、神奈川県横浜市、川崎市などでは、パート・アルバイト・その他の割合は低くなっている。

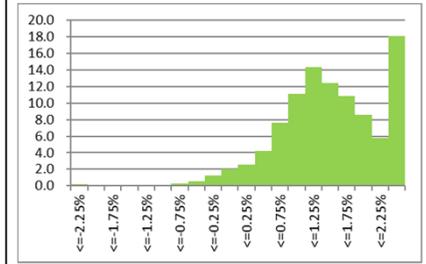
# (14) パート・アルバイト・その他 (割合の差) 2010~2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_PTEA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	54	0.2	54	0.2
<=-2.00%	8	0.0	62	0.2
<=-1.75%	8	0.0	70	0.2
<=-1.50%	18	0.1	88	0.3
<=-1.25%	27	0.1	115	0.4
<=-1.00%	37	0.1	152	0.5
<=-0.75%	105	0.3	257	0.8
<=-0.50%	188	0.6	445	1.4
<=-0.25%	410	1.2	855	2.6
<=0.00%	658	2.0	1,513	4.6
<=0.25%	835	2.5	2,348	7.1
<=0.50%	1,373	4.2	3,721	11.3
<=0.75%	2,511	7.6	6,232	18.9
<=1.00%	3,651	11.1	9,883	30.0
<=1.25%	4,737	14.4	14,620	44.4
<=1.50%	4,089	12.4	18,709	56.8
<=1.75%	3,582	10.9	22,291	67.6
<=2.00%	2,826	8.6	25,117	76.2
<=2.25%	1,894	5.8	27,011	81.9
>2.25%	5,952	18.1	32,963	100.0

分析変数 : D_P10_PTEA D_P10_PTEA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
32,963	1.527	1.360	-9.076	13.840



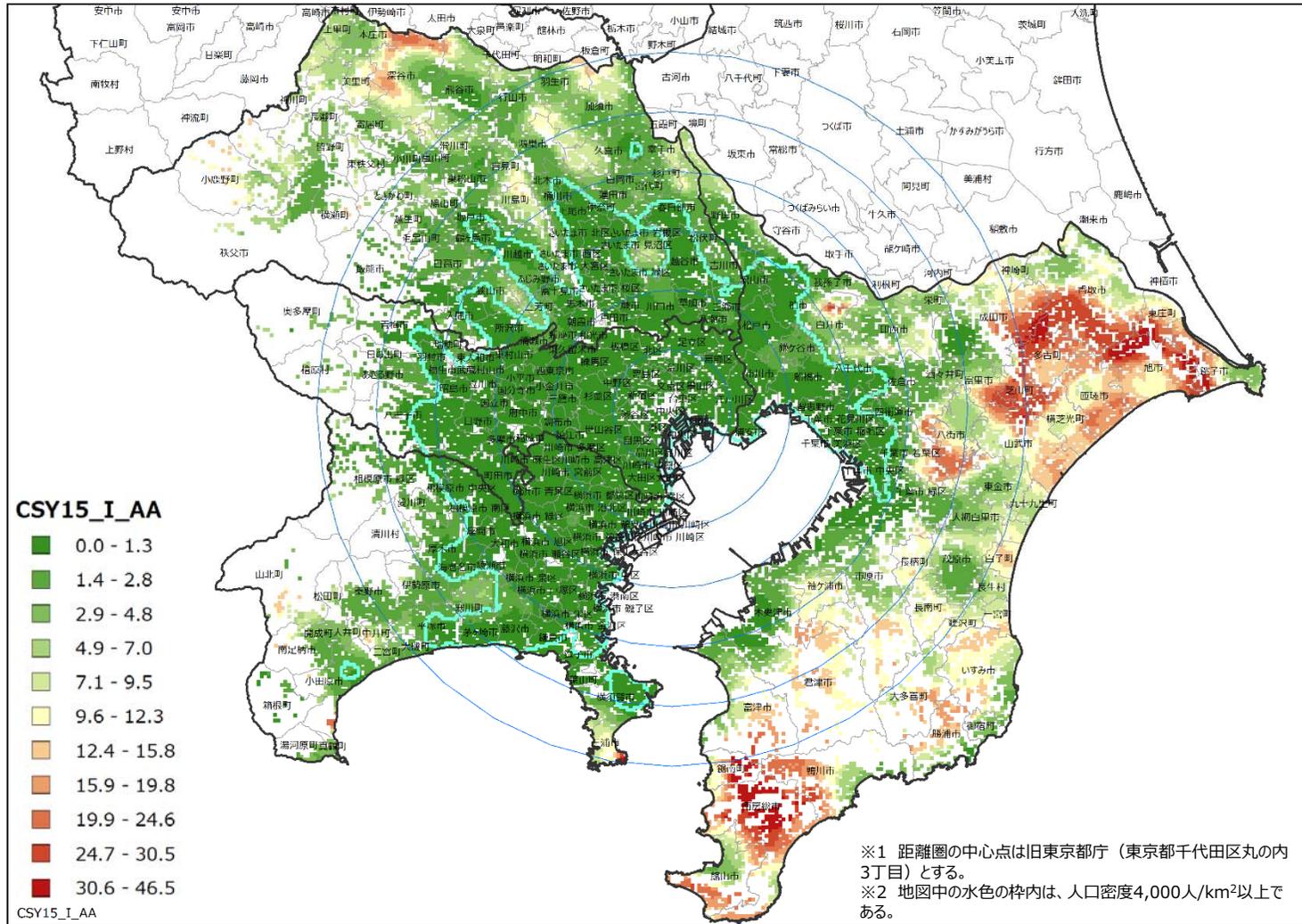
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁(東京都千代田区丸の内3丁目)とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年雇用者の集計結果(割合算出のときの分母)が50人未満、2015年パート・アルバイト・その他が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみるパート・アルバイト・その他(割合の差)の分布]

○2010~2015年において、雇用者に占めるパート・アルバイト・その他の割合の差について見ると、東京圏全体で割合が増加している。東京都心部では、やや割合が減少傾向にある。

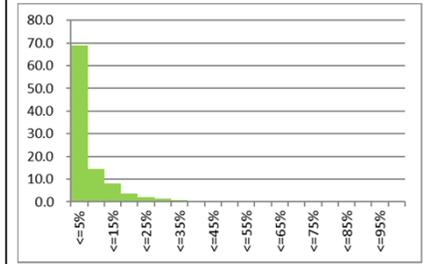
# (15) 農業，林業就業者（割合） 2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_I_AA C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	19,344	69.1	19,344	69.1
<=10%	4,053	14.5	23,397	83.6
<=15%	2,283	8.2	25,680	91.7
<=20%	1,038	3.7	26,718	95.4
<=25%	591	2.1	27,309	97.5
<=30%	423	1.5	27,732	99.0
<=35%	215	0.8	27,947	99.8
<=40%	46	0.2	27,993	100.0
<=45%	5	0.0	27,998	100.0
<=50%	2	0.0	28,000	100.0
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_AA CSY15_I_AA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,000	4.935	2.066	0.036	46.517



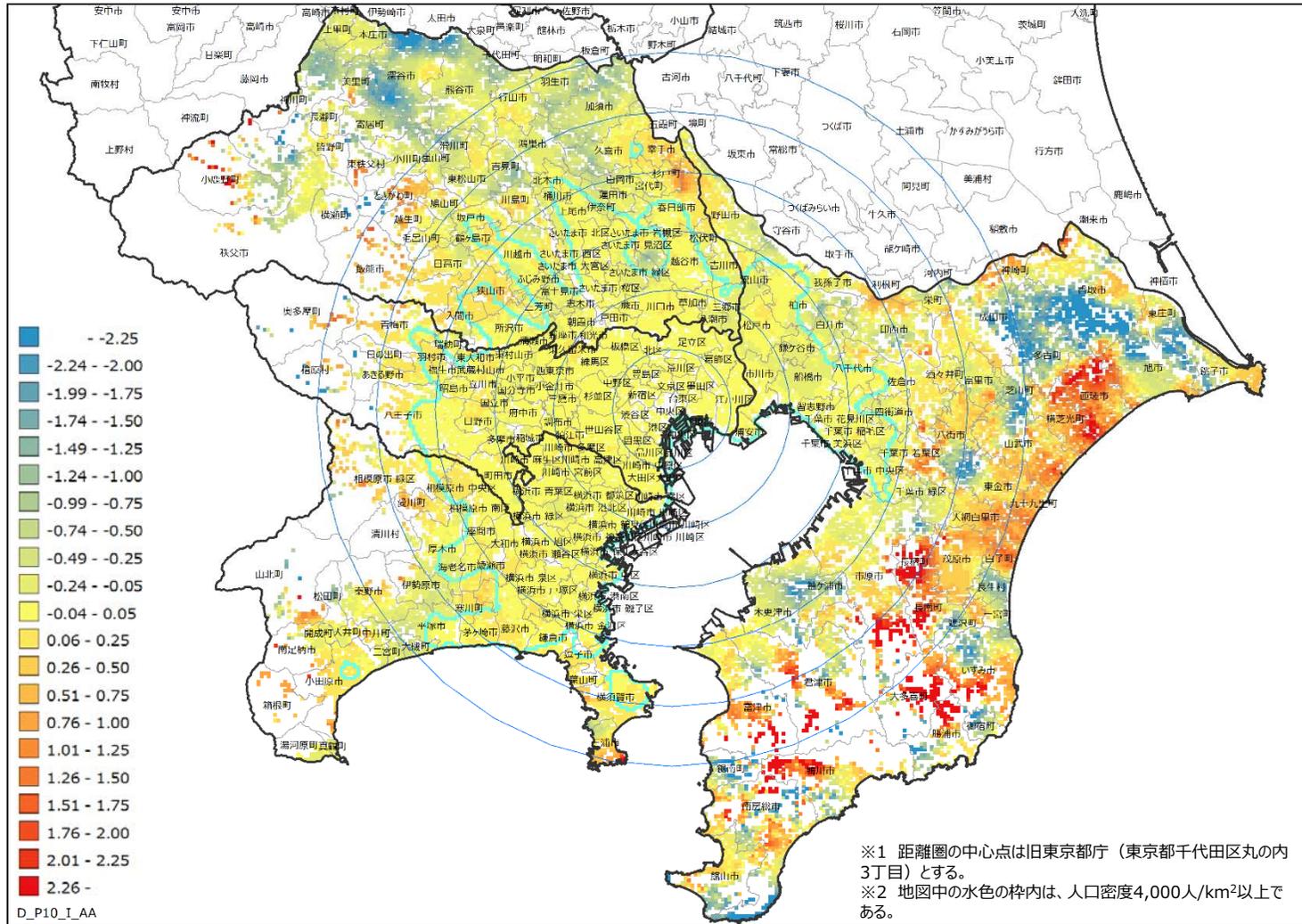
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年農業，林業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる農業，林業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める農業，林業就業者の割合について見ると、東京圏では5%以下の地域が広く分布している。千葉県北東部と南部において割合が高い地域が分布している。

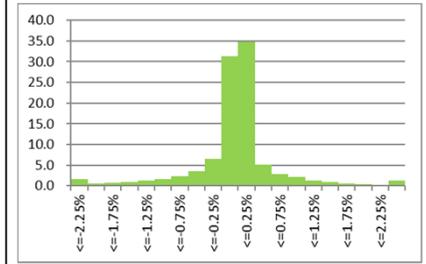
# (16) 農業, 林業就業者 (割合の差) 2010~2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_I_AA C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	434	1.6	434	1.6
<=-2.00%	160	0.6	594	2.1
<=-1.75%	189	0.7	783	2.8
<=-1.50%	249	0.9	1,032	3.7
<=-1.25%	369	1.3	1,401	5.0
<=-1.00%	447	1.6	1,848	6.6
<=-0.75%	668	2.4	2,516	9.0
<=-0.50%	1,009	3.6	3,525	12.6
<=-0.25%	1,798	6.4	5,323	19.0
<=0.00%	8,782	31.4	14,105	50.4
<=0.25%	9,764	34.9	23,869	85.3
<=0.50%	1,437	5.1	25,306	90.4
<=0.75%	804	2.9	26,110	93.3
<=1.00%	595	2.1	26,705	95.4
<=1.25%	361	1.3	27,066	96.7
<=1.50%	266	1.0	27,332	97.6
<=1.75%	156	0.6	27,488	98.2
<=2.00%	105	0.4	27,593	98.6
<=2.25%	77	0.3	27,670	98.8
>2.25%	330	1.2	28,000	100.0

分析変数: D_P10_I_AA D_P10_I_AA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,000	-0.046	0.000	-7.310	10.058



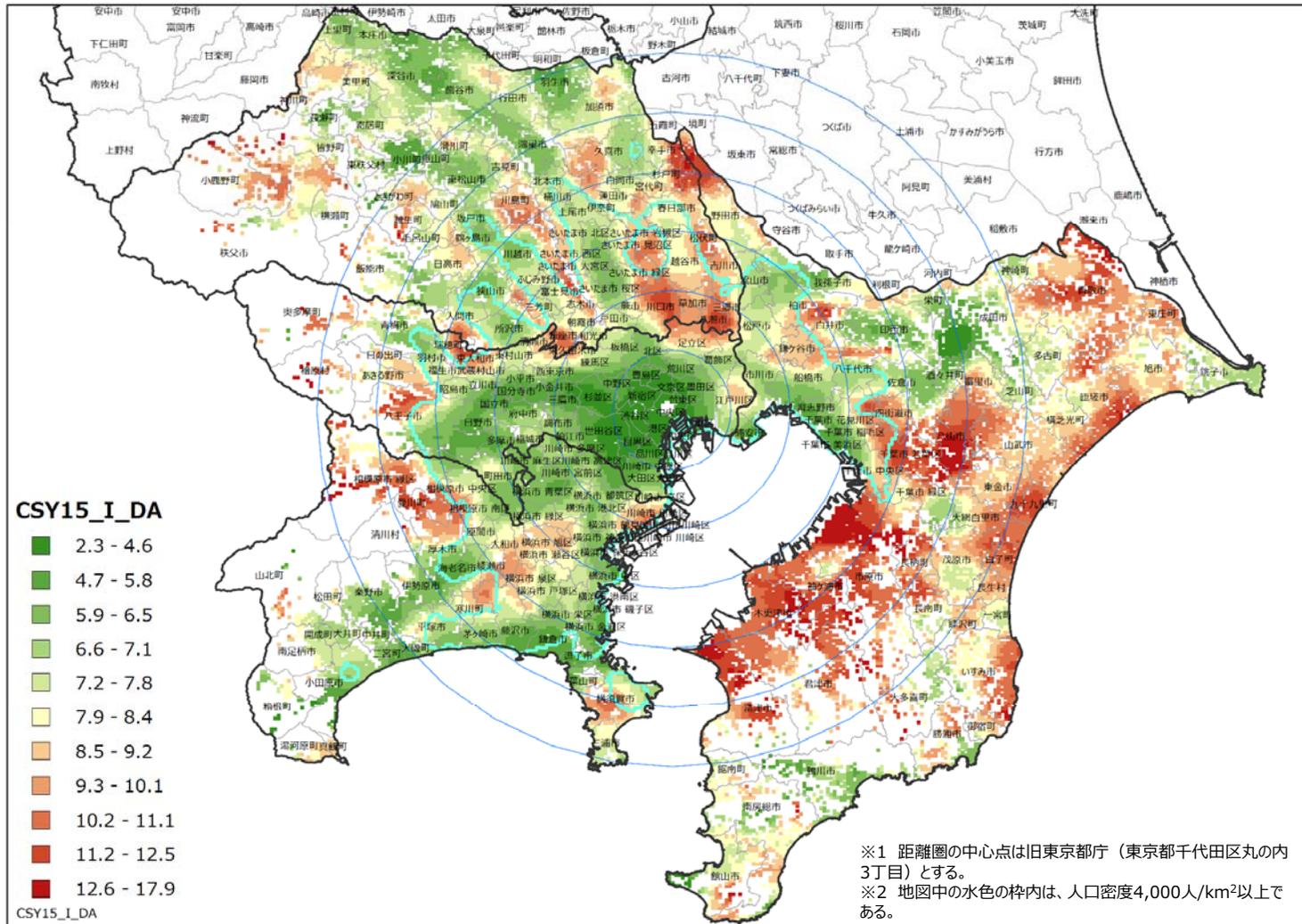
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁(東京都千代田区丸の内3丁目)とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者(分類不能の産業を除く)の集計結果の合計(割合算出のときの分母)が50人未満、2015年農業、林業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる農業, 林業就業者 (割合の差) の分布]

○2010~2015年の就業者(分類不能の産業を除く)に占める農業, 林業就業者の割合の差について見ると、市街地エリアでは割合が変化していない地域が広く分布している。郊外地域、特に千葉県では東部や南部において割合が増加している。また、千葉県北東部では割合が減少した地域も見られる。

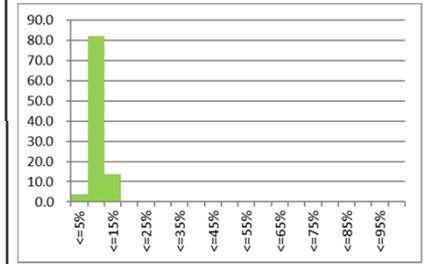
# (17) 建設業就業者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_I_DA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	1,186	3.9	1,186	3.9
<=10%	25,042	82.3	26,228	86.2
<=15%	4,172	13.7	30,400	99.9
<=20%	21	0.1	30,421	100.0
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_DA CSY15_I_DA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,421	7.898	7.726	2.260	17.881



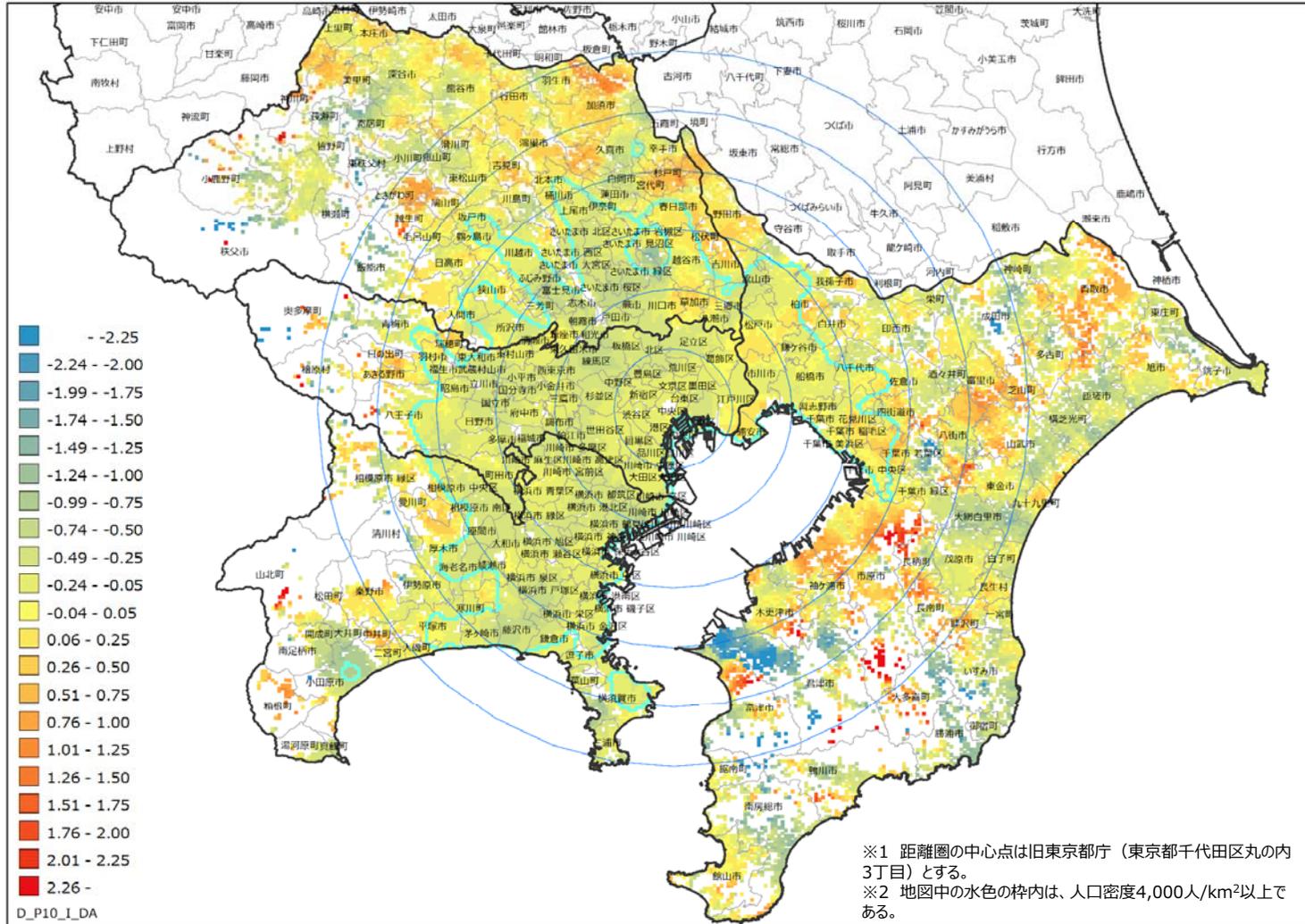
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年建設業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる建設業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める建設業就業者の割合について見ると、東京都区部や市部などでは割合が低い地域が見られる。一方、千葉県や東京都足立区、埼玉県蕨市、三郷市、草加市、川口市などでは、割合が高い地域が分布している。

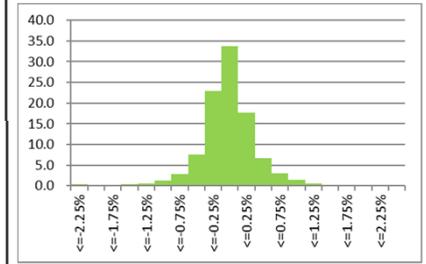
# (18) 建設業就業者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_I_DA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	140	0.5	140	0.5
<=-2.00%	49	0.2	189	0.6
<=-1.75%	71	0.2	260	0.9
<=-1.50%	103	0.3	363	1.2
<=-1.25%	169	0.6	532	1.8
<=-1.00%	377	1.2	909	3.0
<=-0.75%	875	2.9	1,784	5.9
<=-0.50%	2,282	7.5	4,066	13.4
<=-0.25%	6,969	22.9	11,035	36.3
<=0.00%	10,276	33.8	21,311	70.1
<=0.25%	5,370	17.7	26,681	87.7
<=0.50%	2,013	6.6	28,694	94.3
<=0.75%	904	3.0	29,598	97.3
<=1.00%	438	1.4	30,036	98.7
<=1.25%	187	0.6	30,223	99.4
<=1.50%	56	0.2	30,279	99.5
<=1.75%	34	0.1	30,313	99.6
<=2.00%	29	0.1	30,342	99.7
<=2.25%	27	0.1	30,369	99.8
>2.25%	52	0.2	30,421	100.0

分析変数：D_P10_I_DA D_P10_I_DA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,421	-0.153	-0.159	-10.237	6.456



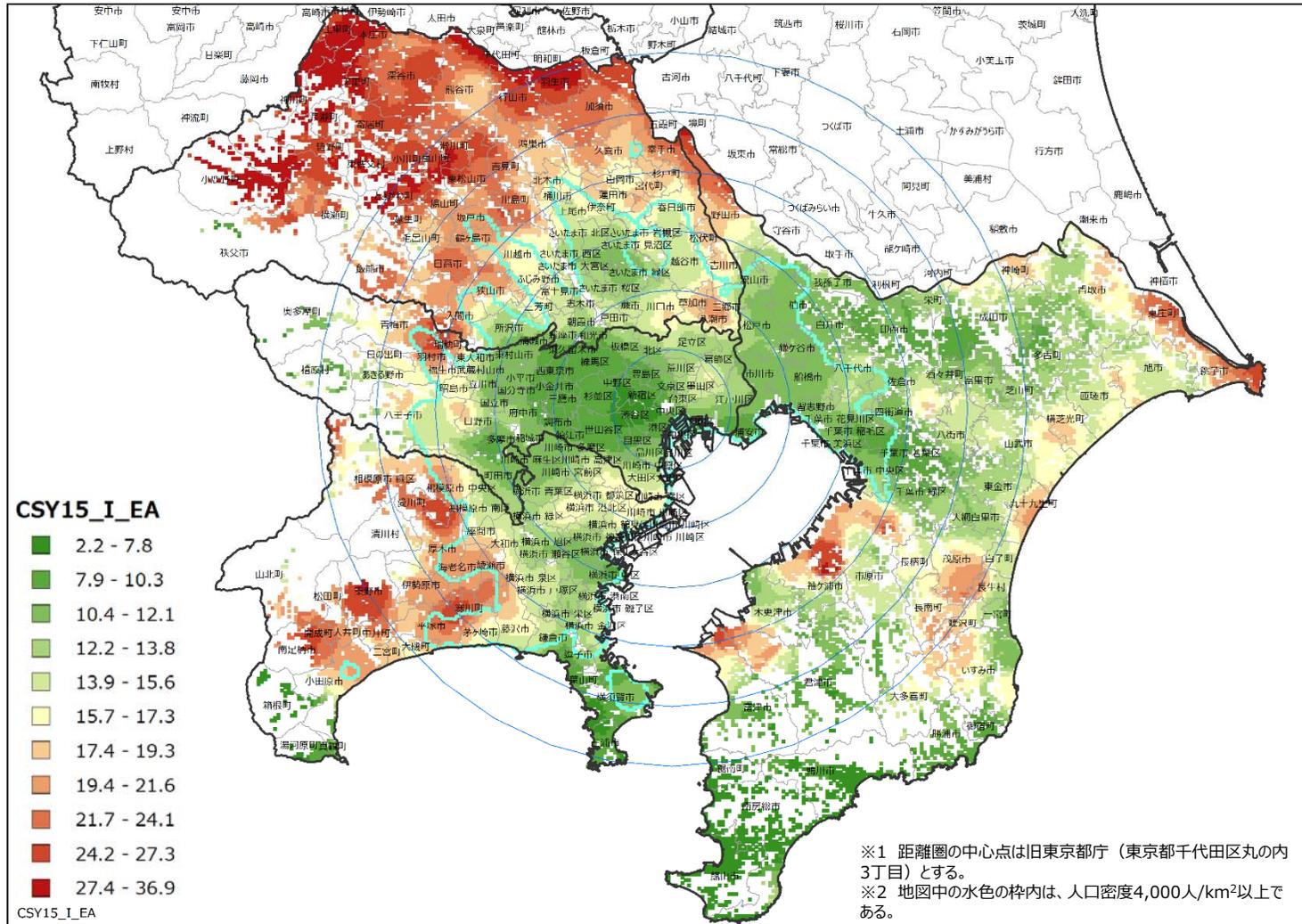
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年建設業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる建設業就業者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める建設業就業者の割合の差について見ると、市街地エリア内では割合が若干減少した地域が広がっている。郊外地域、特に千葉県では割合が増加した地域もある。

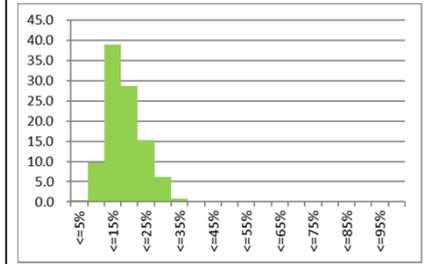
# (19) 製造業就業者（割合） 2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_I_EA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	143	0.5	143	0.5
<=10%	3,083	9.8	3,226	10.2
<=15%	12,298	39.0	15,524	49.2
<=20%	9,058	28.7	24,582	77.9
<=25%	4,818	15.3	29,400	93.2
<=30%	1,921	6.1	31,321	99.2
<=35%	232	0.7	31,553	100.0
<=40%	8	0.0	31,561	100.0
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_EA_C				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,561	15.937	15.106	2.177	36.895



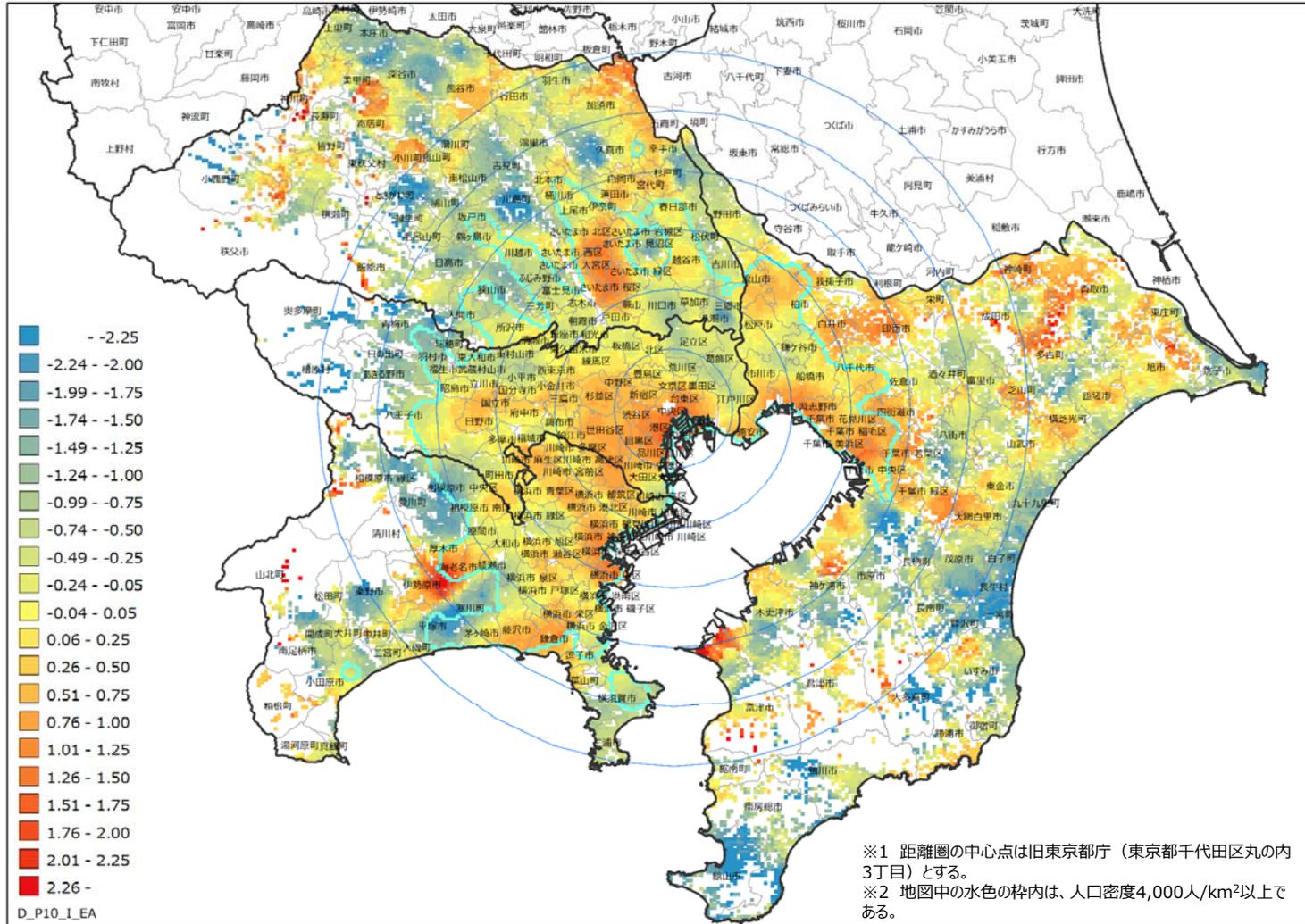
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年製造業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる製造業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める製造業就業者の割合について見ると、埼玉県北部、神奈川県西部では割合が高い地域が分布している。一方、市街地エリア内では割合が低い。

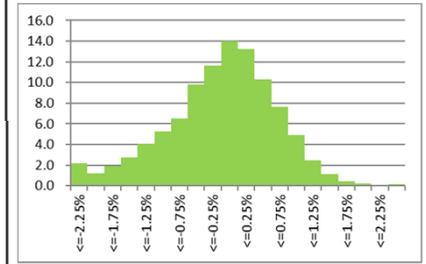
## (20) 製造業就業者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_I_EA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	682	2.2	682	2.2
<=-2.00%	382	1.2	1,064	3.4
<=-1.75%	611	1.9	1,675	5.3
<=-1.50%	874	2.8	2,549	8.1
<=-1.25%	1,282	4.1	3,831	12.1
<=-1.00%	1,659	5.3	5,490	17.4
<=-0.75%	2,056	6.5	7,546	23.9
<=-0.50%	3,099	9.8	10,645	33.7
<=-0.25%	3,663	11.6	14,308	45.3
<=0.00%	4,426	14.0	18,734	59.4
<=0.25%	4,180	13.2	22,914	72.6
<=0.50%	3,257	10.3	26,171	82.9
<=0.75%	2,411	7.6	28,582	90.6
<=1.00%	1,542	4.9	30,124	95.5
<=1.25%	788	2.5	30,912	97.9
<=1.50%	354	1.1	31,266	99.1
<=1.75%	131	0.4	31,397	99.5
<=2.00%	76	0.2	31,473	99.7
<=2.25%	39	0.1	31,512	99.8
>2.25%	49	0.2	31,561	100.0

分析変数：D_P10_I_EA D_P10_I_EA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,561	-0.257	-0.164	-8.056	7.103



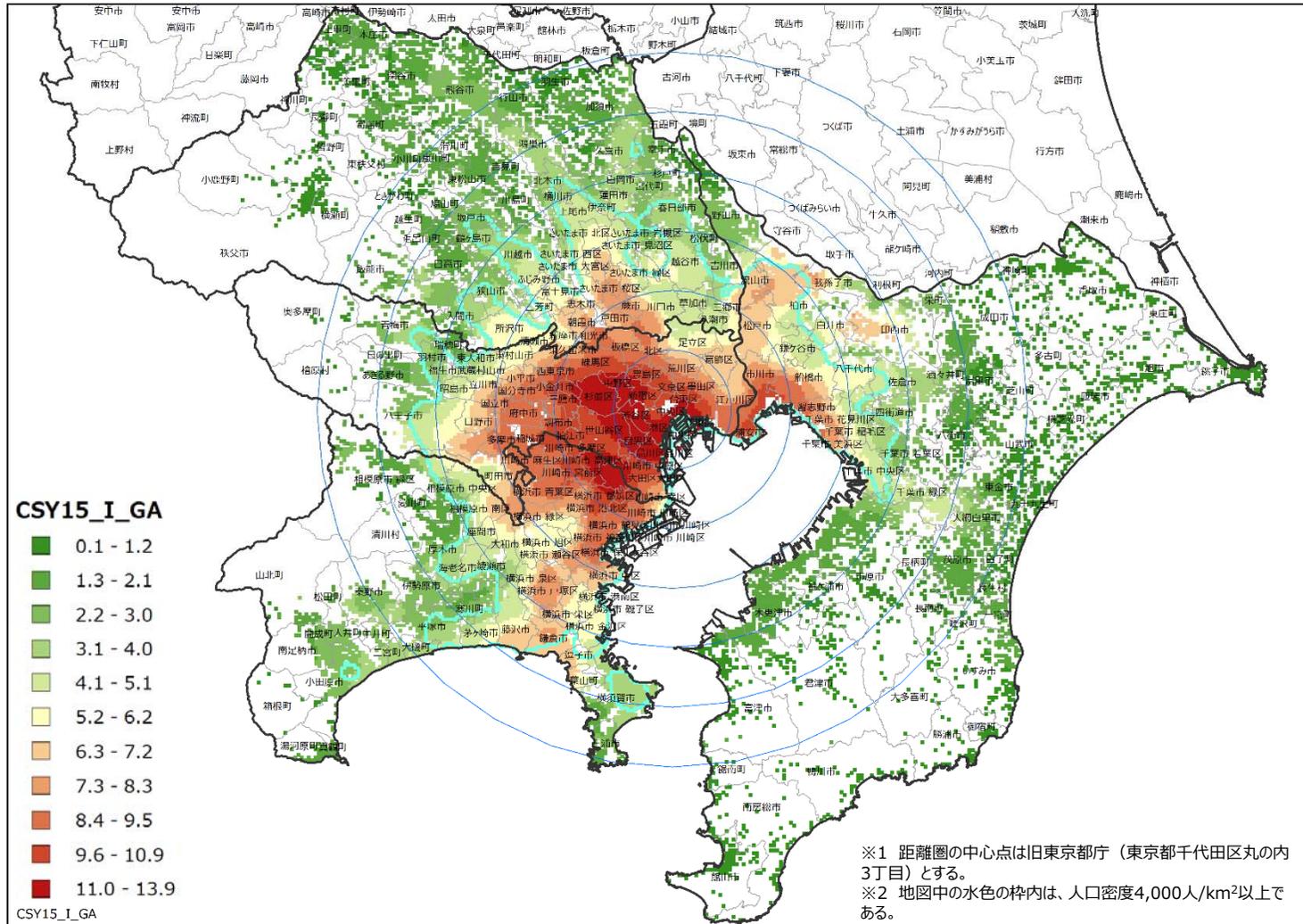
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年製造業就業者が0人のマッシュは分析から除外した。

### 【統計地図からみる製造業就業者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める製造業就業者の割合の差について見ると、東京圏では割合が増加した地域と減少した地域が混在しているが、東京都区部や神奈川県横浜市、川崎市、千葉県千葉市などでは増加傾向にある。

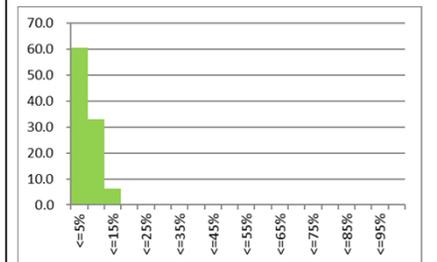
## (21) 情報通信業就業者（割合） 2015年



### [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_I_GA	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	13,371	60.6	13,371	60.6
<=10%	7,297	33.1	20,668	93.7
<=15%	1,396	6.3	22,064	100.0
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_I_GA CSY15_I_GA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
22,064	4.590	3.948	0.087	13.903



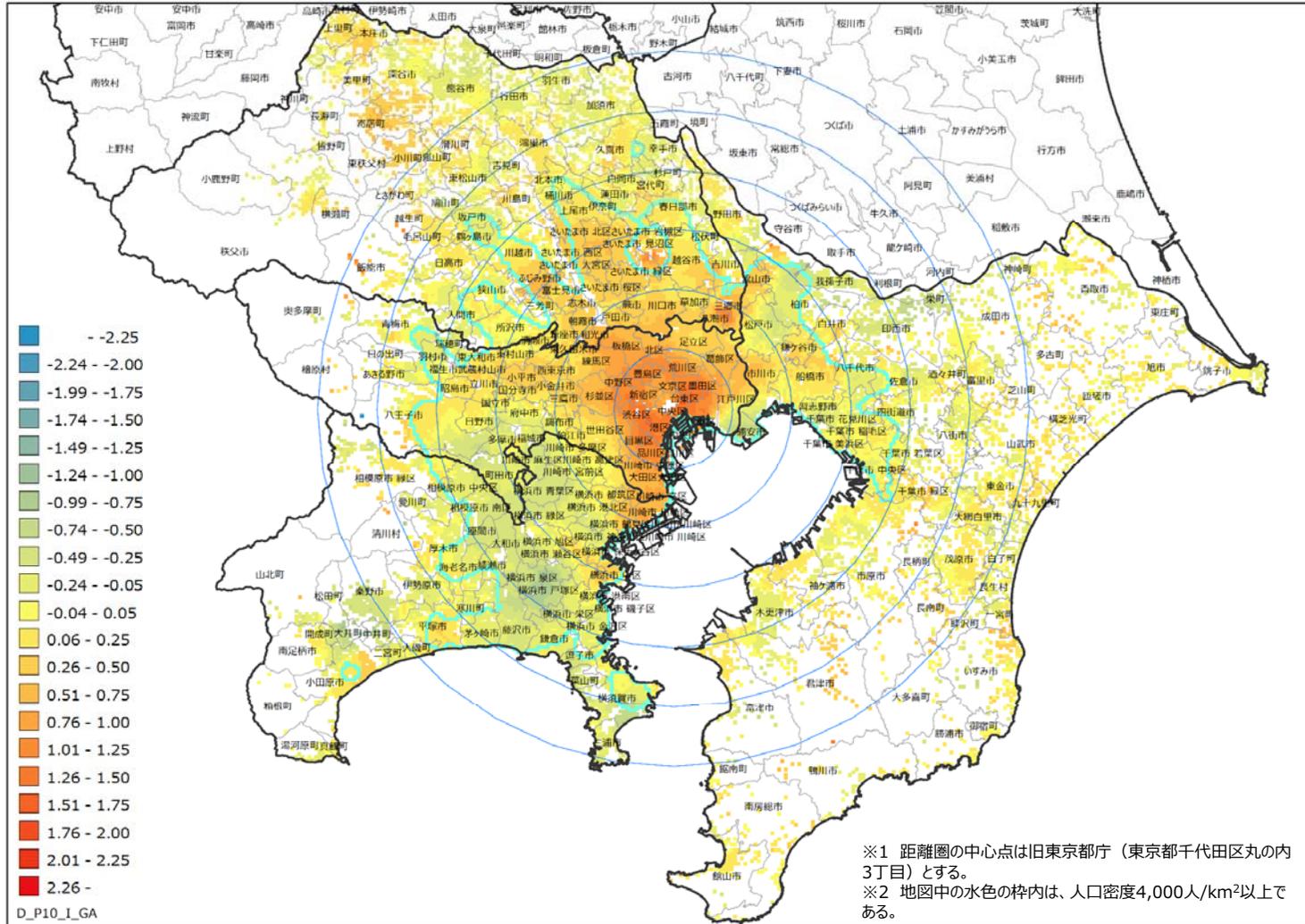
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年情報通信業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる情報通信業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める情報通信業就業者の割合について見ると、東京都区部や市部、千葉県千葉市、市川市、神奈川県横浜市、川崎市などに、割合が高い地域が分布している。一方、郊外地域では割合は低い。

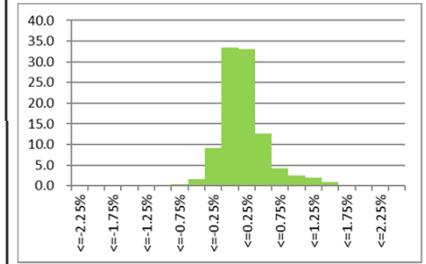
## (22) 情報通信業就業者（割合の差）2010～2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_I_GA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	1	0.0	1	0.0
<=-2.00%				
<=-1.75%				
<=-1.50%				
<=-1.25%				
<=-1.00%	2	0.0	3	0.0
<=-0.75%	90	0.4	93	0.4
<=-0.50%	364	1.7	457	2.1
<=-0.25%	2,022	9.2	2,479	11.2
<=0.00%	7,390	33.5	9,869	44.7
<=0.25%	7,287	33.0	17,156	77.8
<=0.50%	2,778	12.6	19,934	90.4
<=0.75%	944	4.3	20,878	94.6
<=1.00%	547	2.5	21,425	97.1
<=1.25%	433	2.0	21,858	99.1
<=1.50%	192	0.9	22,050	99.9
<=1.75%	14	0.1	22,064	100.0
<=2.00%				
<=2.25%				
>2.25%				

分析変数 : D_P10_I_GA D_P10_I_GA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
22,064	0.082	0.029	-2.634	1.561



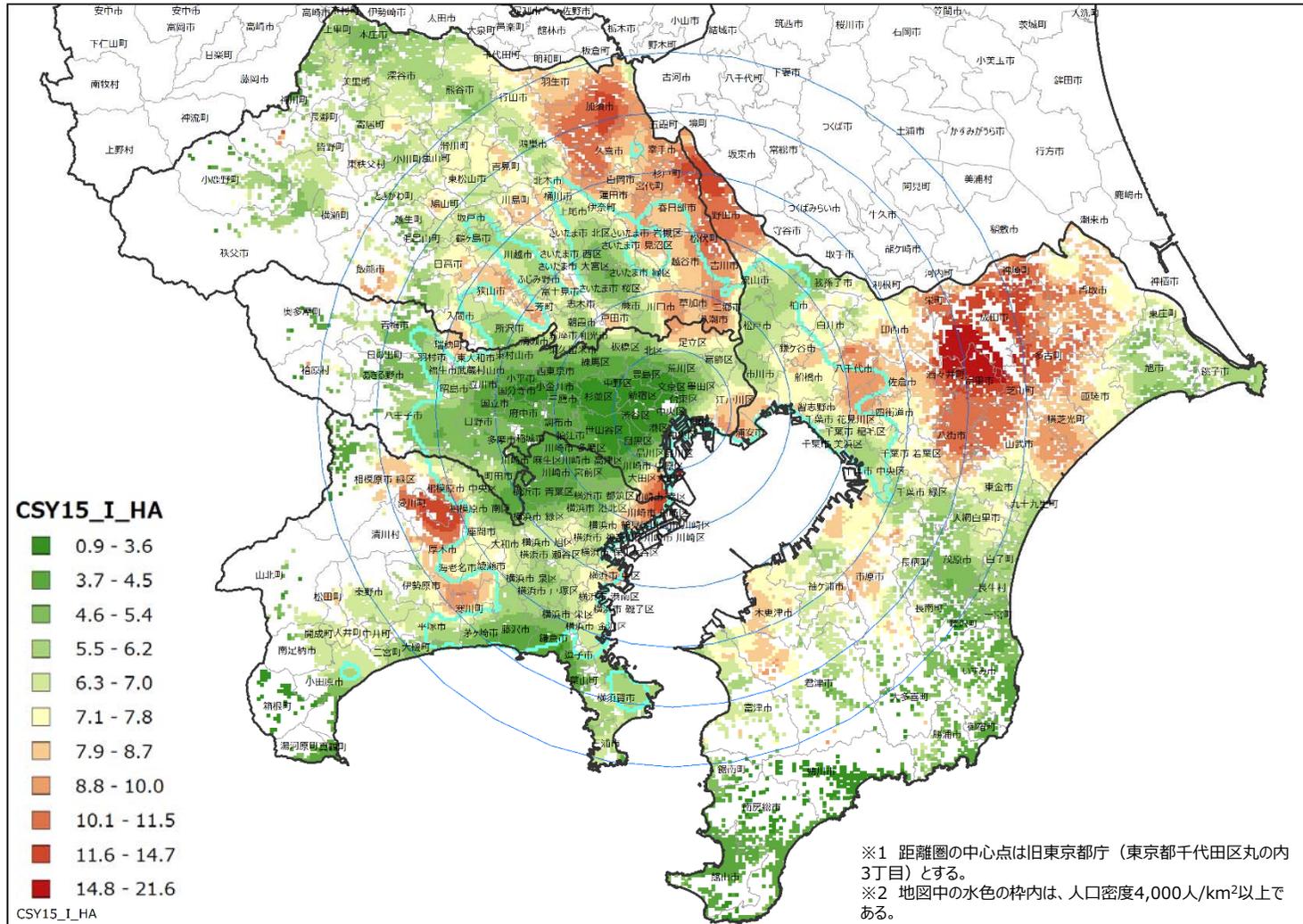
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年情報通信業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる情報通信業就業者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める情報通信業就業者の割合の差について見ると、東京都区部とその周辺地域では割合が増加している地域が分布している。

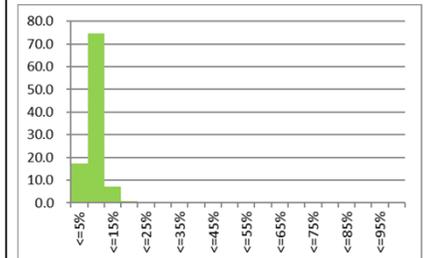
## (23) 運輸業，郵便業就業者（割合）2015年



[度数分布表とヒストグラム]

CSY15_I_HA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	5,140	17.3	5,140	17.3
<=10%	22,253	74.8	27,393	92.1
<=15%	2,097	7.1	29,490	99.2
<=20%	240	0.8	29,730	100.0
<=25%	12	0.0	29,742	100.0
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_HA_CSY15_I_HA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
29,742	6.861	6.627	0.917	21.594



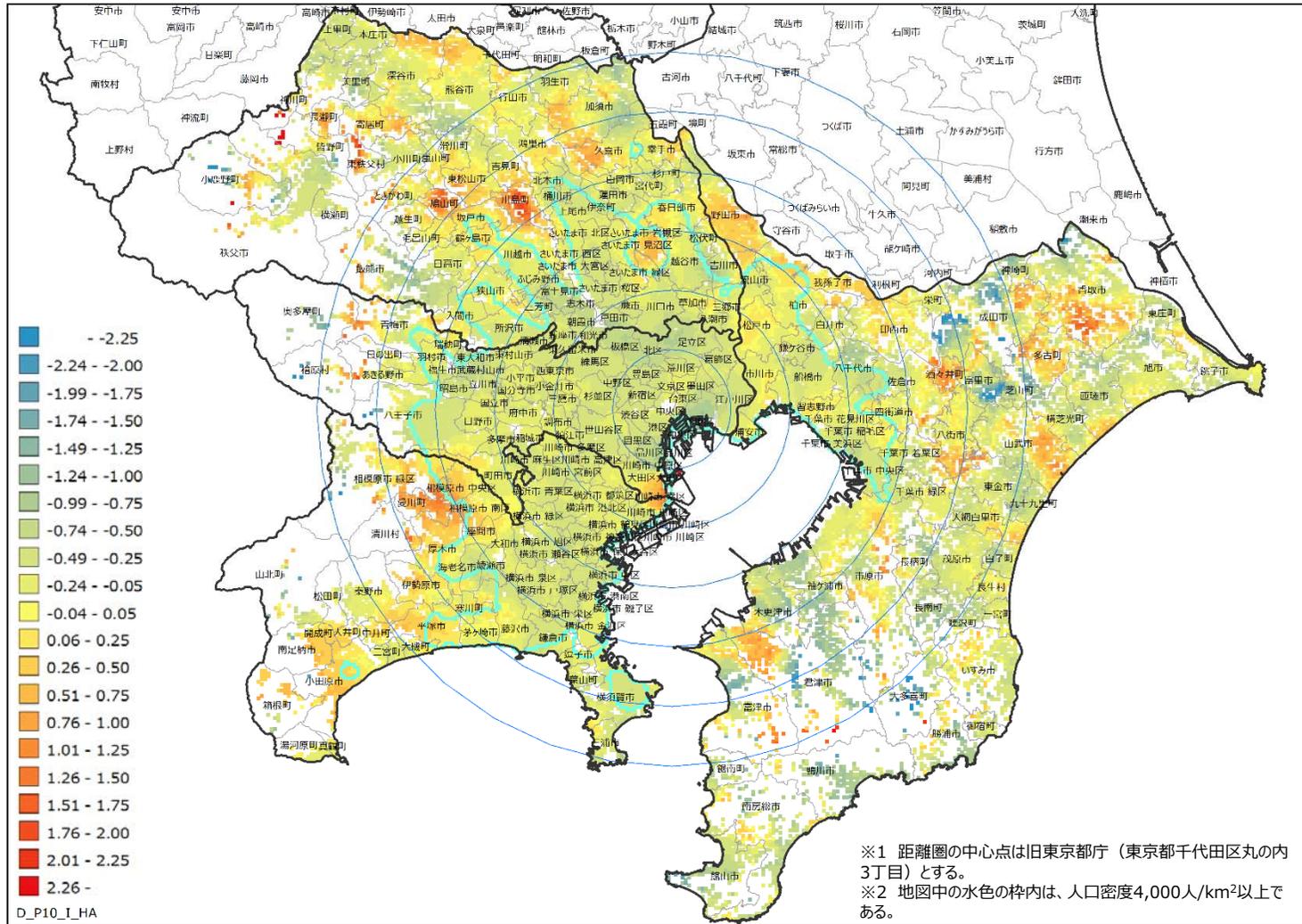
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年運輸業、郵便業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる運輸業，郵便業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める運輸業，郵便業就業者の割合について見ると、埼玉県北東部、千葉県北部、神奈川県相模原市などに割合の高い地域が分布している。東京都などでは、割合は低い。

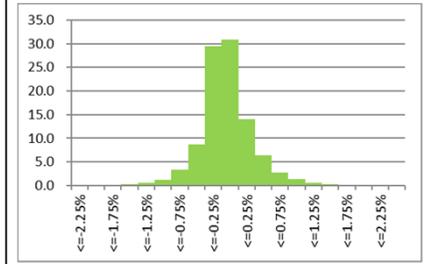
## (24) 運輸業，郵便業就業者（割合の差） 2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_I_HA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	51	0.2	51	0.2
<=-2.00%	23	0.1	74	0.3
<=-1.75%	46	0.2	120	0.4
<=-1.50%	68	0.2	188	0.6
<=-1.25%	153	0.5	341	1.2
<=-1.00%	371	1.3	712	2.4
<=-0.75%	972	3.3	1,684	5.7
<=-0.50%	2,602	8.8	4,286	14.4
<=-0.25%	8,766	29.5	13,052	43.9
<=0.00%	9,157	30.8	22,209	74.7
<=0.25%	4,180	14.1	26,389	88.7
<=0.50%	1,899	6.4	28,288	95.1
<=0.75%	794	2.7	29,082	97.8
<=1.00%	384	1.3	29,466	99.1
<=1.25%	150	0.5	29,616	99.6
<=1.50%	66	0.2	29,682	99.8
<=1.75%	35	0.1	29,717	99.9
<=2.00%	11	0.0	29,728	100.0
<=2.25%	3	0.0	29,731	100.0
>2.25%	11	0.0	29,742	100.0

分析変数：D_P10 I_HA D_P10 I_HA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
29,742	-0.183	-0.211	-4.689	5.907



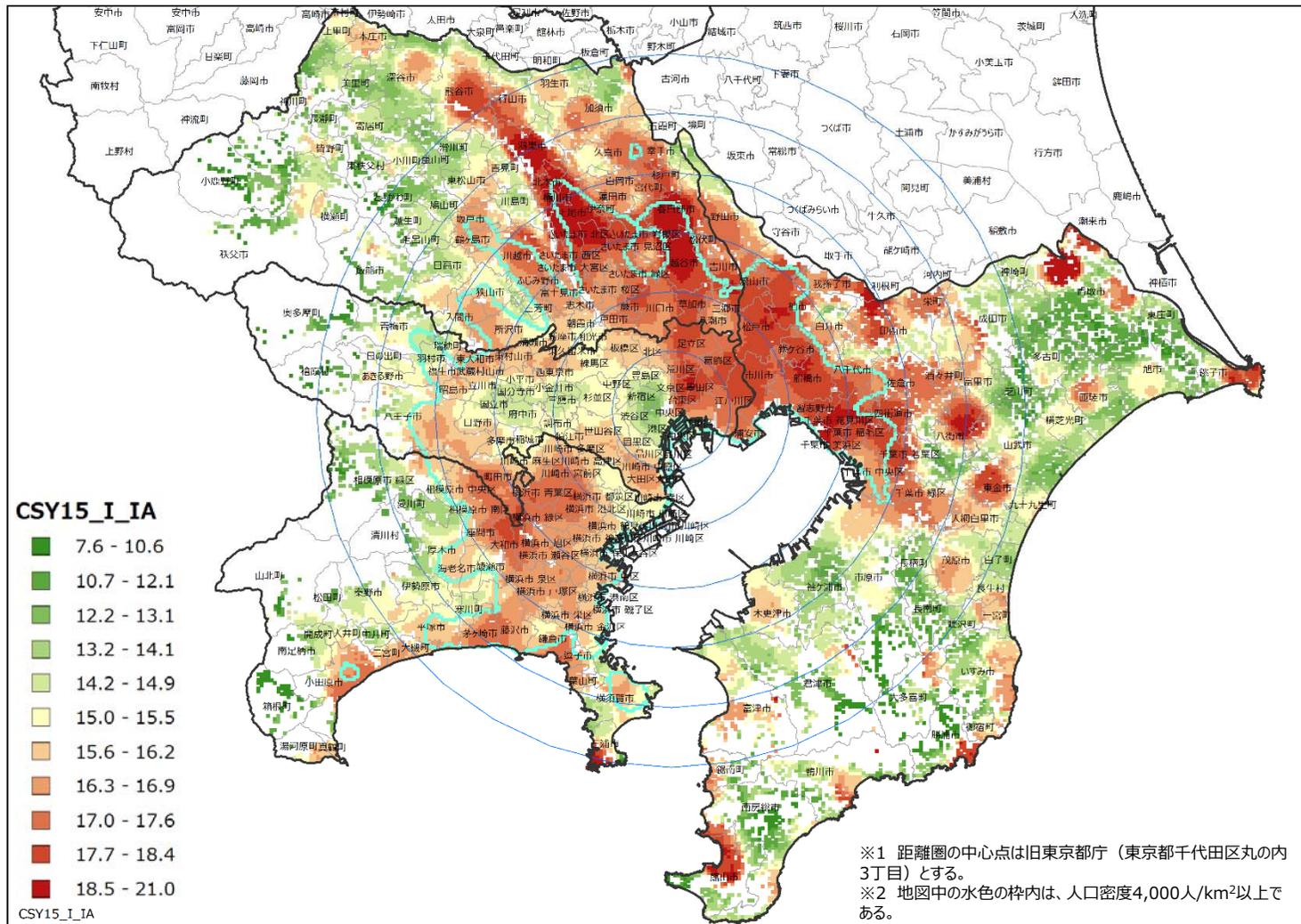
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年運輸業、郵便業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### 【統計地図からみる運輸業，郵便業就業者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める運輸業，郵便業就業者の割合の差について見ると、市街地エリア内では割合はやや減少傾向にある。一方、埼玉県北部や千葉県北東部、神奈川県中央部などの郊外地域では、割合が増加している地域もある。

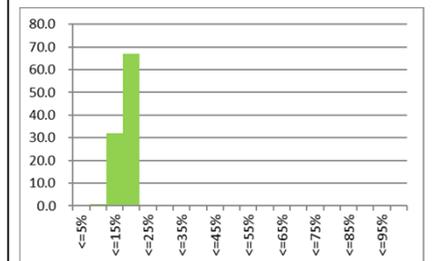
## (25) 卸売業，小売業就業者（割合） 2015年



### [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_I_IA C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	4	0.0	4	0.0
<=10%	255	0.8	259	0.8
<=15%	10,126	32.1	10,385	32.9
<=20%	21,162	67.1	31,547	100.0
<=25%	8	0.0	31,555	100.0
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_IA CSY15_I_IA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,555	15.581	15.766	3.704	24.638



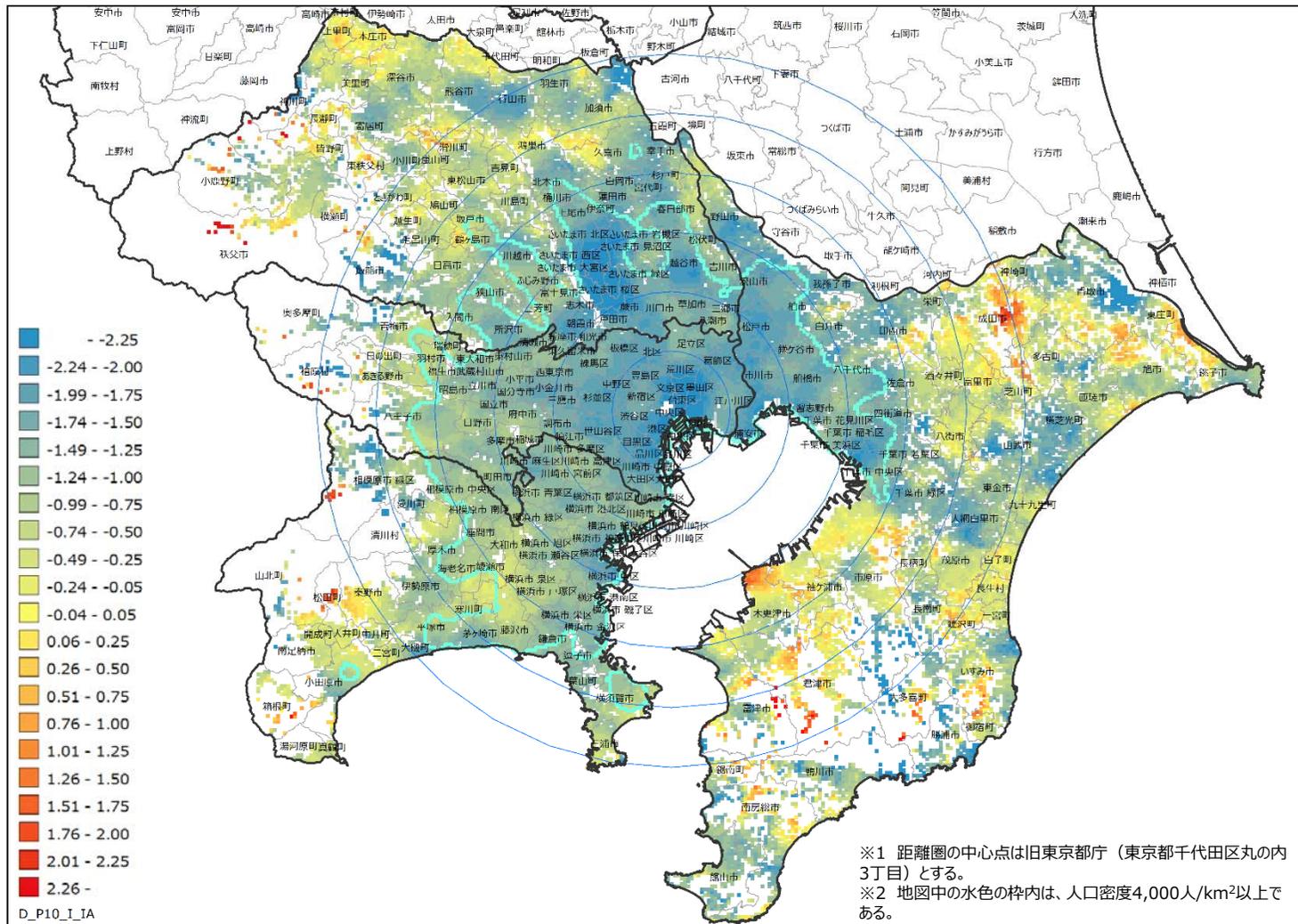
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年卸売業、小売業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる卸売業，小売業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める卸売業，小売業就業者の割合について見ると、埼玉県東部から東京都区部の東側、千葉県北西部にかけて割合が高い地域が分布している。また神奈川県東部においても割合が高い地域が見られる。

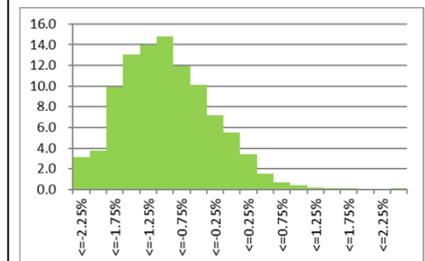
## (26) 卸売業、小売業就業者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_I_IA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	996	3.2	996	3.2
<=-2.00%	1,191	3.8	2,187	6.9
<=-1.75%	3,125	9.9	5,312	16.8
<=-1.50%	4,126	13.1	9,438	29.9
<=-1.25%	4,404	14.0	13,842	43.9
<=-1.00%	4,660	14.8	18,502	58.6
<=-0.75%	3,769	11.9	22,271	70.6
<=-0.50%	3,199	10.1	25,470	80.7
<=-0.25%	2,257	7.2	27,727	87.9
<=0.00%	1,730	5.5	29,457	93.4
<=0.25%	1,067	3.4	30,524	96.7
<=0.50%	489	1.6	31,013	98.3
<=0.75%	219	0.7	31,232	99.0
<=1.00%	119	0.4	31,351	99.4
<=1.25%	66	0.2	31,417	99.6
<=1.50%	43	0.1	31,460	99.7
<=1.75%	37	0.1	31,497	99.8
<=2.00%	18	0.1	31,515	99.9
<=2.25%	13	0.0	31,528	99.9
>2.25%	27	0.1	31,555	100.0

分析変数：D_P10_I_IA D_P10_I_IA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,555	-1.093	-1.147	-11.769	5.529



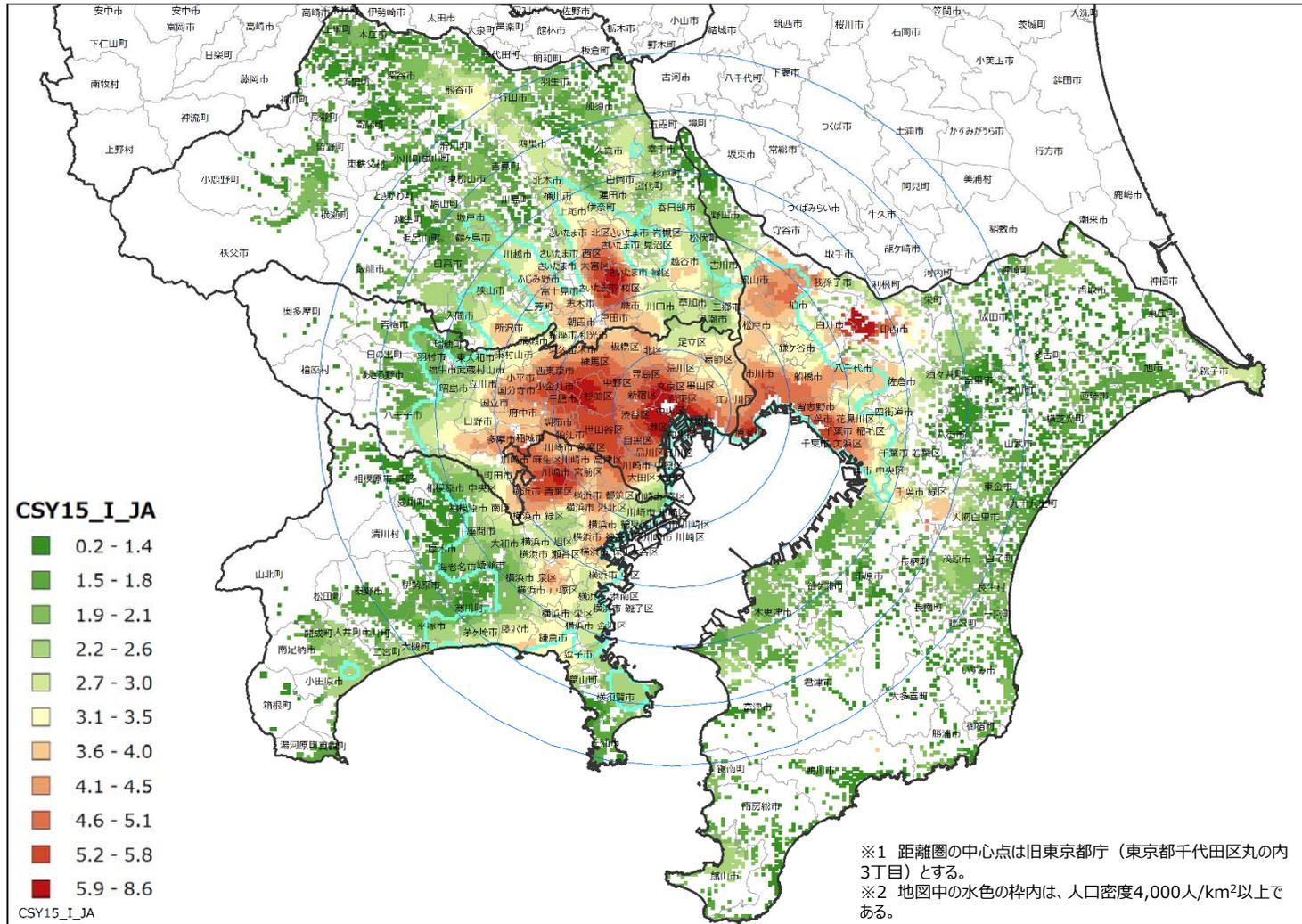
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年卸売業、小売業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### 【統計地図からみる卸売業、小売業就業者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める卸売業、小売業就業者の割合の差について見ると、市街地エリア内では割合が減少した地域が広がっている。

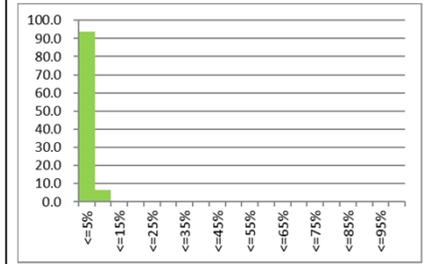
## (27) 金融業，保険業就業者（割合）2015年



### [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_I_JA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	21,408	93.6	21,408	93.6
<=10%	1,476	6.5	22,884	100.0
<=15%				
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_JA CSY15_I_JA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
22,884	2.783	2.546	0.218	8.563



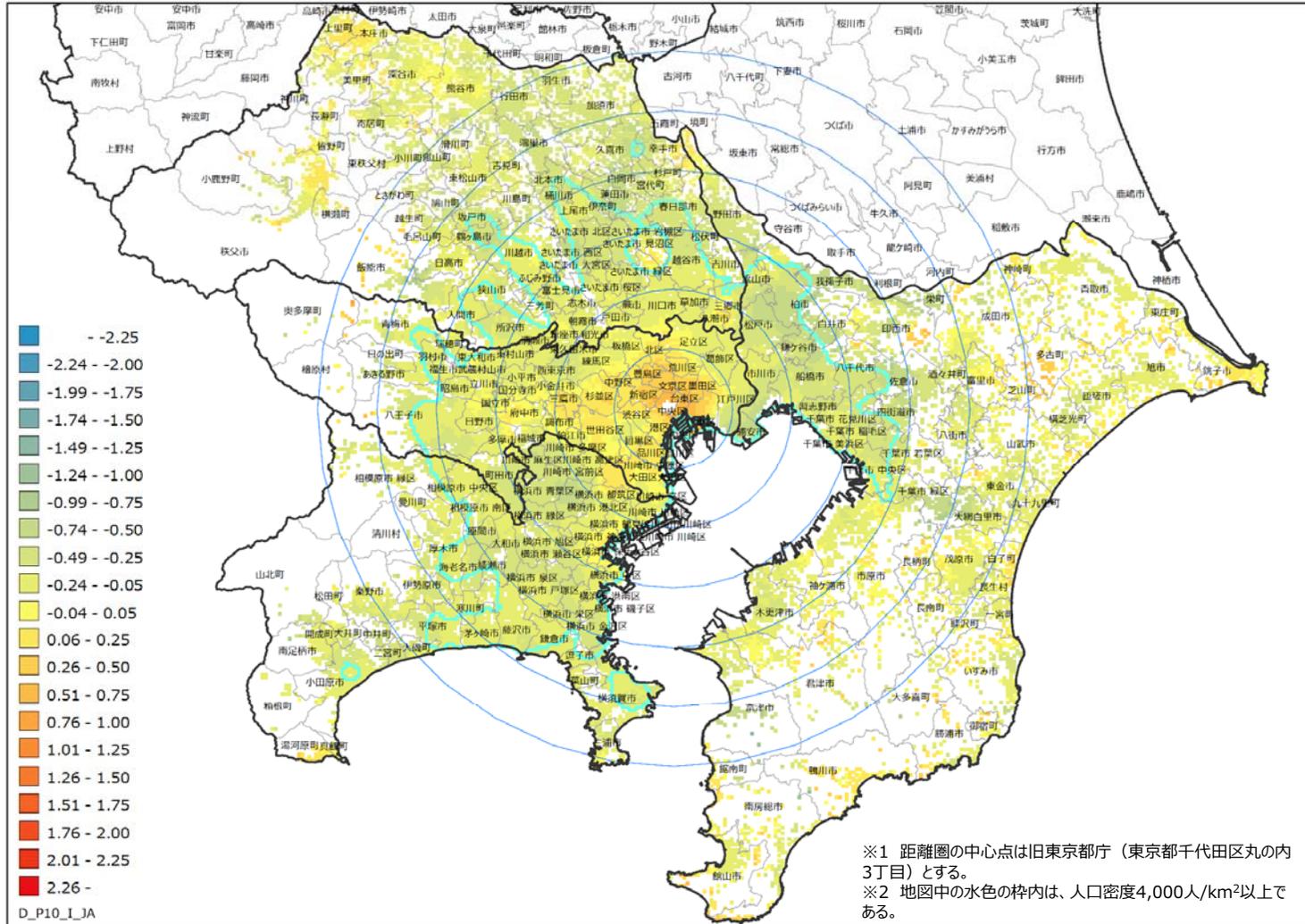
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年金融業、保険業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる金融業，保険業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める金融業，保険業就業者の割合について見ると、東京都区部の東側から市部にかけての地域のほか、埼玉県さいたま市、千葉県北西部、神奈川県川崎市などにおいて、割合が高い地域が分布している。

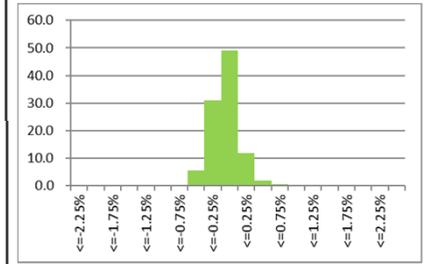
## (28) 金融業，保険業就業者（割合の差）2010～2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_I_JA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%				
<=-2.00%				
<=-1.75%				
<=-1.50%				
<=-1.25%	2	0.0	2	0.0
<=-1.00%	2	0.0	4	0.0
<=-0.75%	61	0.3	65	0.3
<=-0.50%	1,264	5.5	1,329	5.8
<=-0.25%	7,090	31.0	8,419	36.8
<=0.00%	11,249	49.2	19,668	86.0
<=0.25%	2,691	11.8	22,359	97.7
<=0.50%	411	1.8	22,770	99.5
<=0.75%	111	0.5	22,881	100.0
<=1.00%	3	0.0	22,884	100.0
<=1.25%				
<=1.50%				
<=1.75%				
<=2.00%				
<=2.25%				
>2.25%				

分析変数 : D_P10_I_JA D_P10_I_JA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
22,884	-0.191	-0.199	-1.351	0.884



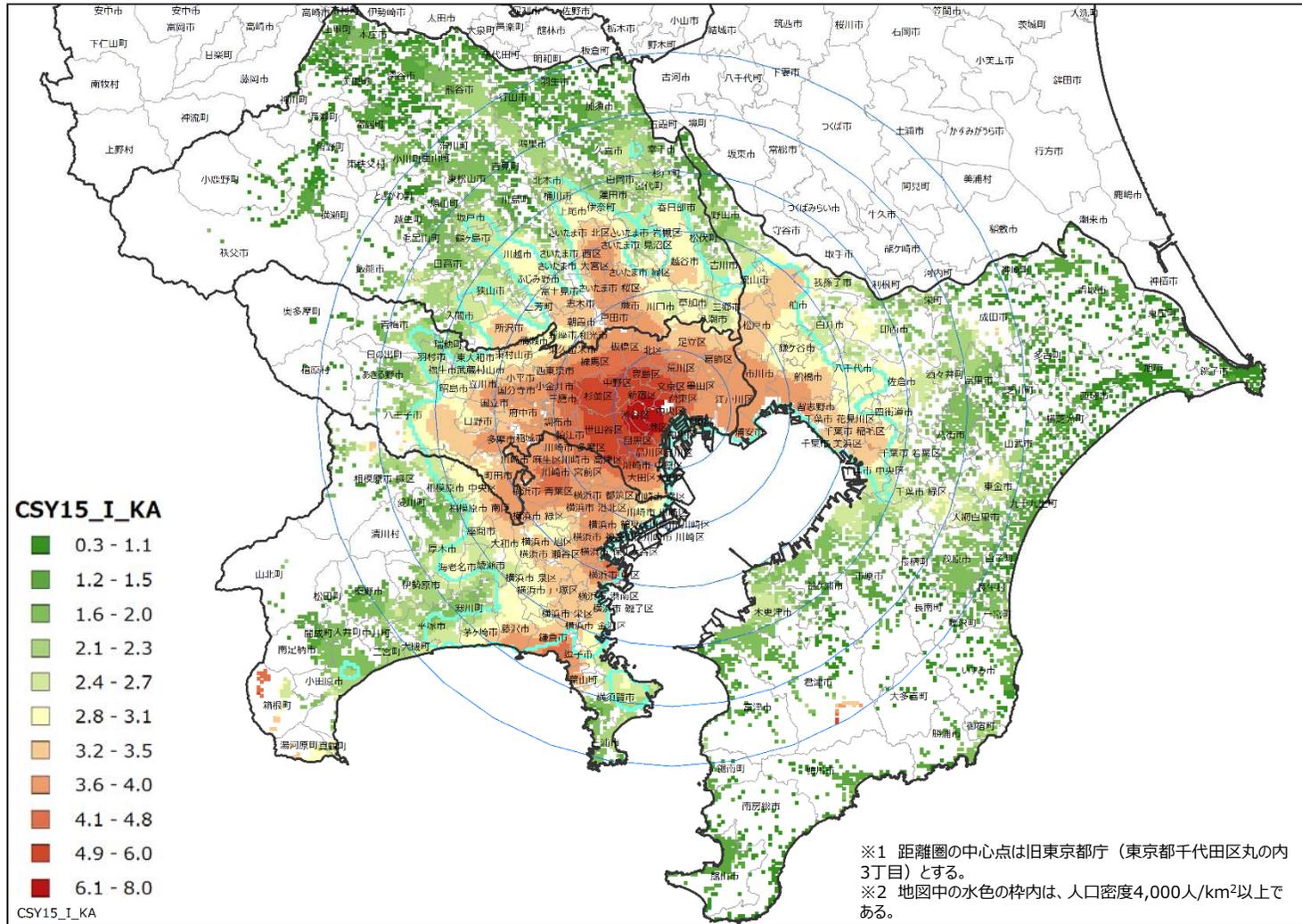
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年金融業、保険業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる金融業，保険業就業者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める金融業，保険業就業者の割合の差について見ると、東京都心部の区ではやや割合が増加しているが、東京都心部から20km圏より外側においてはやや減少した地域が広がっている。

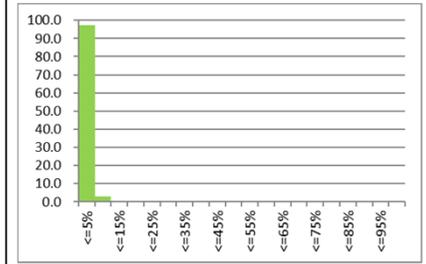
## (29) 不動産業、物品賃貸業就業者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_I_KA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	21,711	97.2	21,711	97.2
<=10%	638	2.9	22,349	100.0
<=15%				
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_I_KA CSY15_I_KA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
22,349	2.642	2.635	0.265	7.997



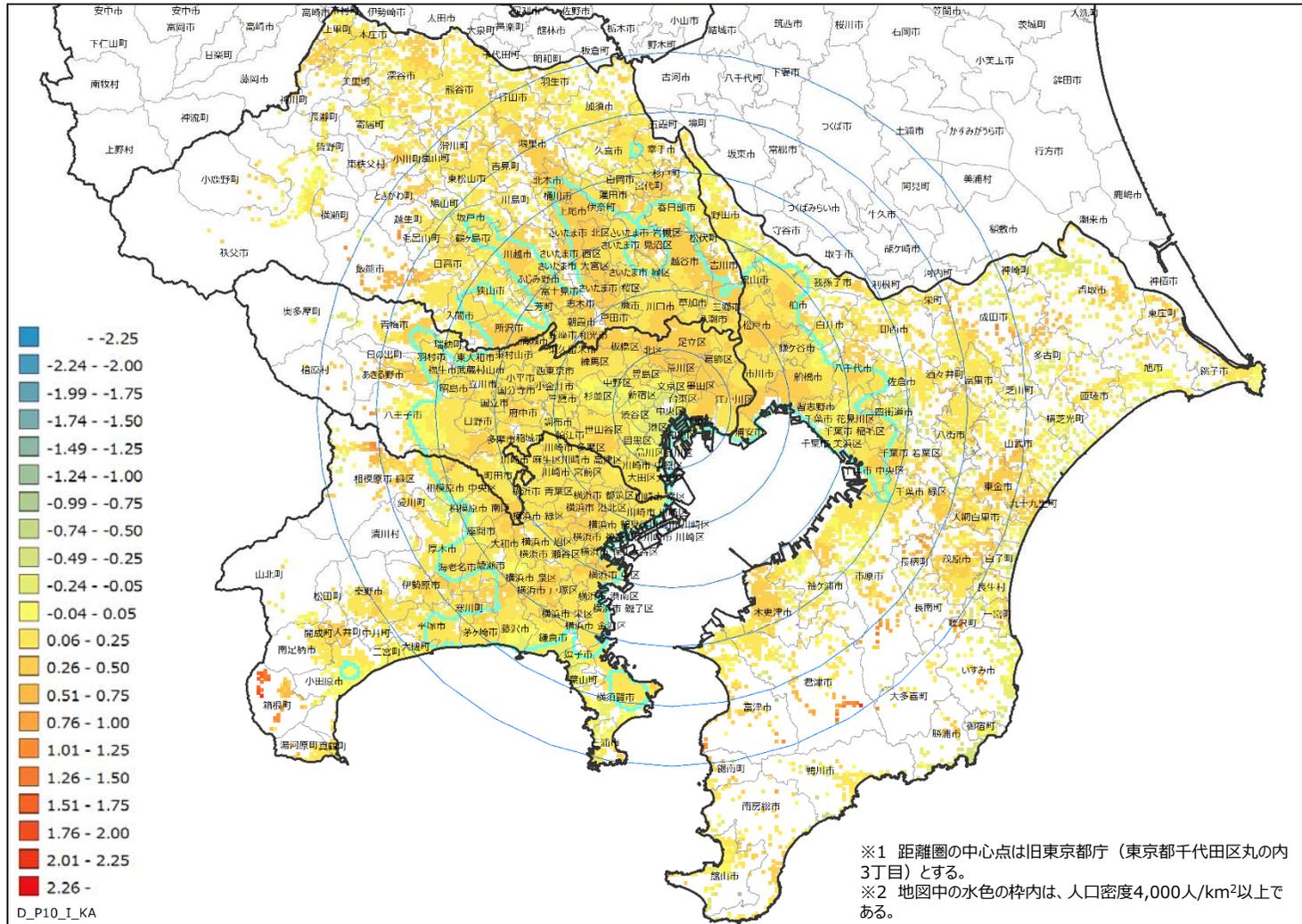
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年不動産業、物品賃貸業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる不動産業、物品賃貸業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める不動産業、物品賃貸業就業者の割合について見ると、市街地エリア、特に東京都区部では割合が高い地域が分布している。

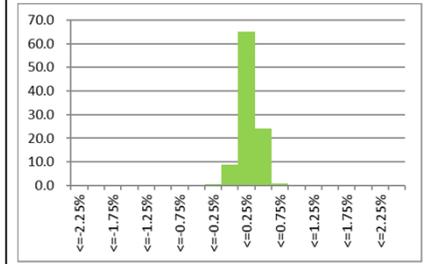
### (30) 不動産業、物品賃貸業就業者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_I KA C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%				
<=-2.00%				
<=-1.75%				
<=-1.50%				
<=-1.25%				
<=-1.00%	1	0.0	1	0.0
<=-0.75%	2	0.0	3	0.0
<=-0.50%	9	0.0	12	0.1
<=-0.25%	139	0.6	151	0.7
<=0.00%	1,979	8.9	2,130	9.5
<=0.25%	14,540	65.1	16,670	74.6
<=0.50%	5,378	24.1	22,048	98.7
<=0.75%	206	0.9	22,254	99.6
<=1.00%	45	0.2	22,299	99.8
<=1.25%	27	0.1	22,326	99.9
<=1.50%	13	0.1	22,339	100.0
<=1.75%	6	0.0	22,345	100.0
<=2.00%	2	0.0	22,347	100.0
<=2.25%	2	0.0	22,349	100.0
>2.25%				

分析変数：D_P10_I KA D_P10_I KA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
22,349	0.173	0.179	-1.010	2.071



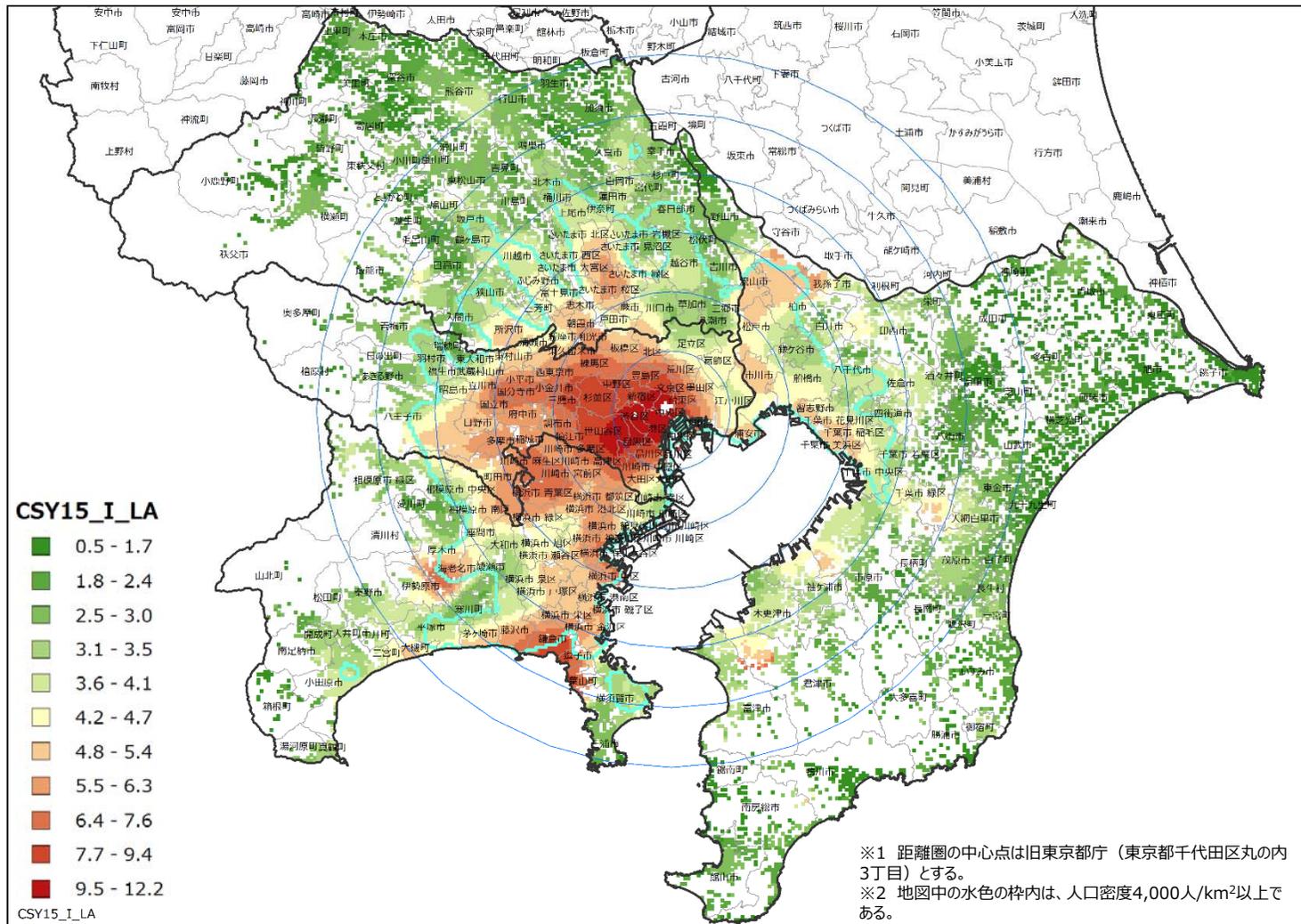
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年不動産業、物品賃貸業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

**[統計地図からみる不動産業、物品賃貸業就業者（割合の差）の分布]**

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める不動産業、物品賃貸業就業者の割合の差について見ると、東京圏では割合がやや増加した地域が広がっている。

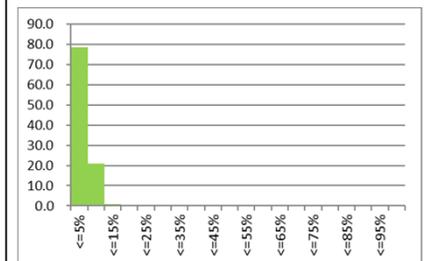
### (31) 学術研究，専門・技術サービス業就業者（割合）2015年



#### [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_I_LA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	19,076	78.5	19,076	78.5
<=10%	5,047	20.8	24,123	99.3
<=15%	182	0.8	24,305	100.0
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_LA CSY15_I_LA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
24,305	3.869	3.563	0.489	12.234



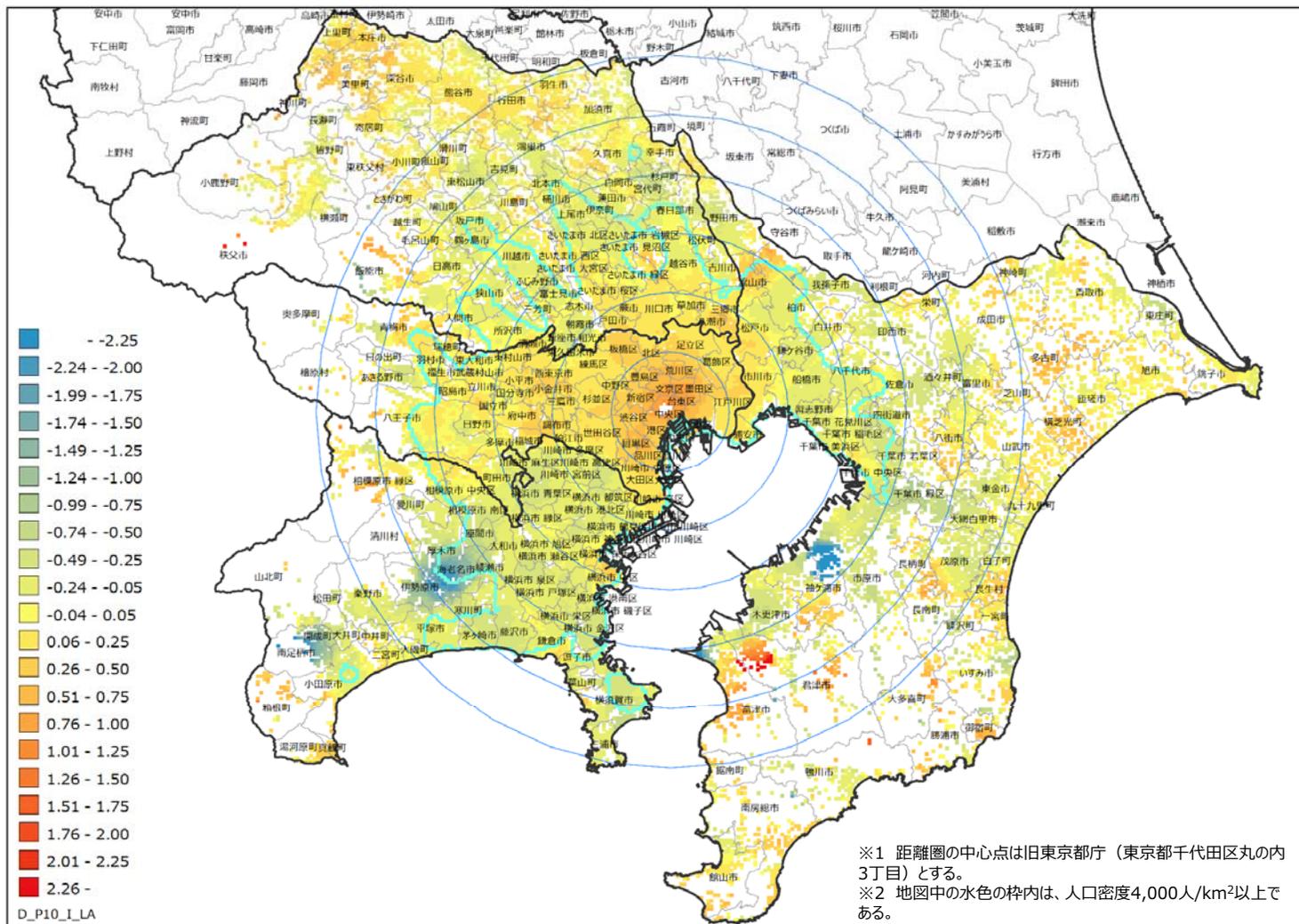
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年学術研究，専門・技術サービス業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみる学術研究，専門・技術サービス業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める学術研究，専門・技術サービス業就業者の割合について見ると、東京都区部の東側から市部にかけての地域、埼玉県さいたま市、神奈川県横浜市、川崎市、鎌倉市などにおいて、割合が高い地域が分布している。

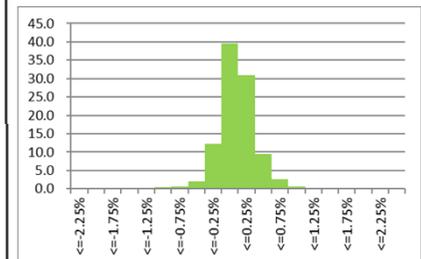
### (32) 学術研究, 専門・技術サービス業就業者 (割合の差) 2010~2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_I LA C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	70	0.3	70	0.3
<=-2.00%	33	0.1	103	0.4
<=-1.75%	45	0.2	148	0.6
<=-1.50%	64	0.3	212	0.9
<=-1.25%	81	0.3	293	1.2
<=-1.00%	88	0.4	381	1.6
<=-0.75%	145	0.6	526	2.2
<=-0.50%	479	2.0	1,005	4.1
<=-0.25%	2,996	12.3	4,001	16.5
<=0.00%	9,602	39.5	13,603	56.0
<=0.25%	7,532	31.0	21,135	87.0
<=0.50%	2,297	9.5	23,432	96.4
<=0.75%	624	2.6	24,056	99.0
<=1.00%	183	0.8	24,239	99.7
<=1.25%	32	0.1	24,271	99.9
<=1.50%	7	0.0	24,278	99.9
<=1.75%	8	0.0	24,286	99.9
<=2.00%	2	0.0	24,288	99.9
<=2.25%	2	0.0	24,290	99.9
>2.25%	15	0.1	24,305	100.0

分析変数 : D_P10_I LA D_P10_I LA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
24,305	-0.039	-0.035	-3.996	4.874



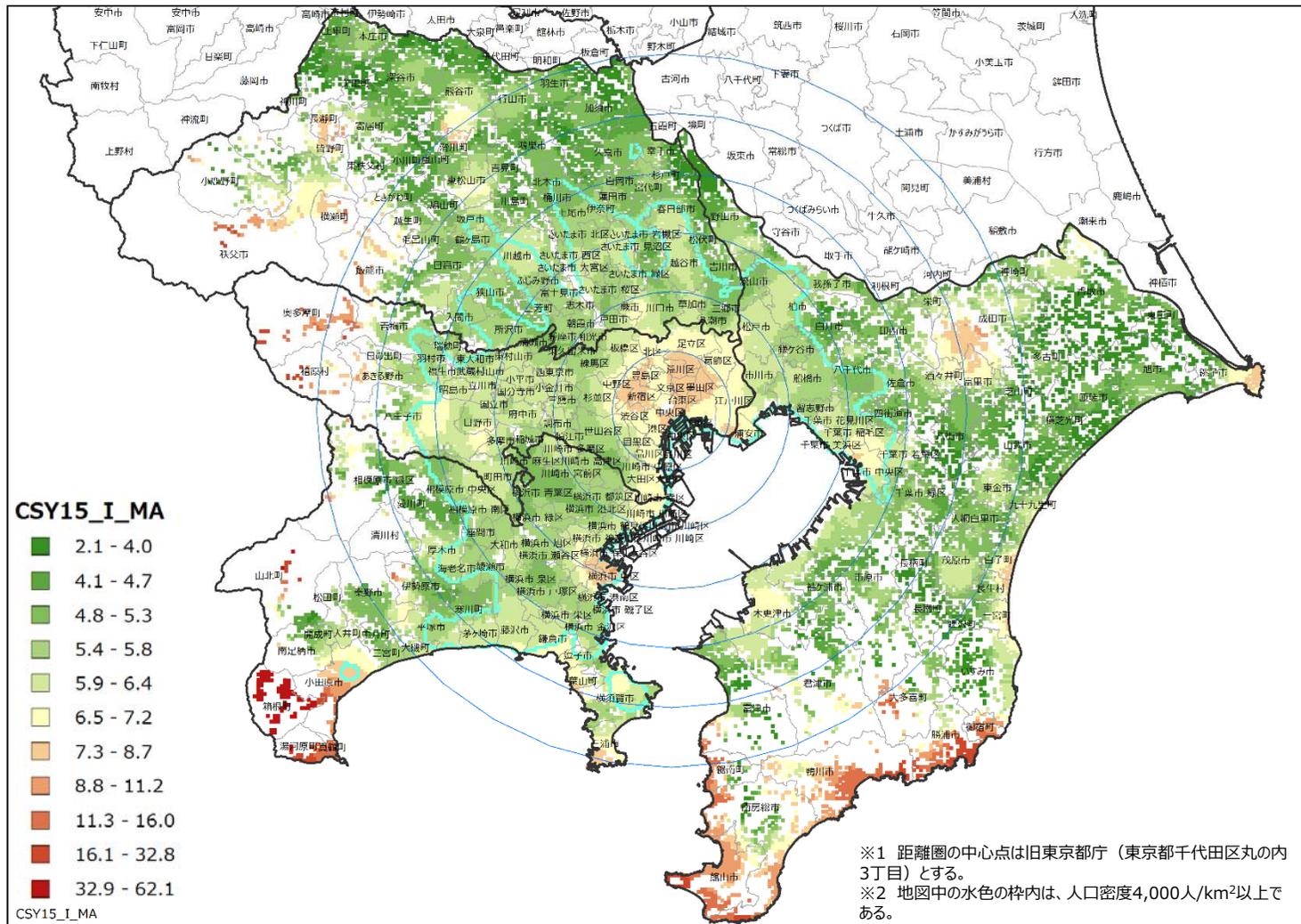
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁(東京都千代田区丸の内3丁目)とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者(分類不能の産業を除く)の集計結果の合計(割合算出のときの分母)が50人未満、2015年学術研究, 専門・技術サービス業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみる学術研究, 専門・技術サービス業就業者 (割合の差) の分布]

○2010~2015年の就業者(分類不能の産業を除く)に占める学術研究, 専門・技術サービス業就業者の割合の差について見ると、東京都区部や市部では割合がやや増加している。

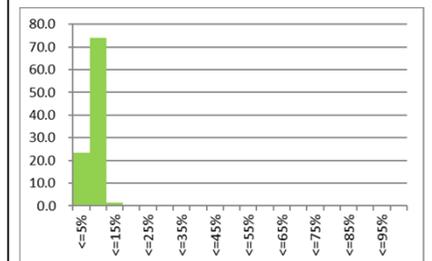
### (33) 宿泊業，飲食サービス業就業者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_I_MA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	6,570	23.3	6,570	23.3
<=10%	20,881	74.2	27,451	97.5
<=15%	440	1.6	27,891	99.1
<=20%	130	0.5	28,021	99.5
<=25%	32	0.1	28,053	99.6
<=30%	7	0.0	28,060	99.7
<=35%	6	0.0	28,066	99.7
<=40%	11	0.0	28,077	99.7
<=45%	20	0.1	28,097	99.8
<=50%	33	0.1	28,130	99.9
<=55%	17	0.1	28,147	100.0
<=60%	8	0.0	28,155	100.0
<=65%	1	0.0	28,156	100.0
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_MA CSY15_I_MA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,156	5.890	5.560	2.007	62.083



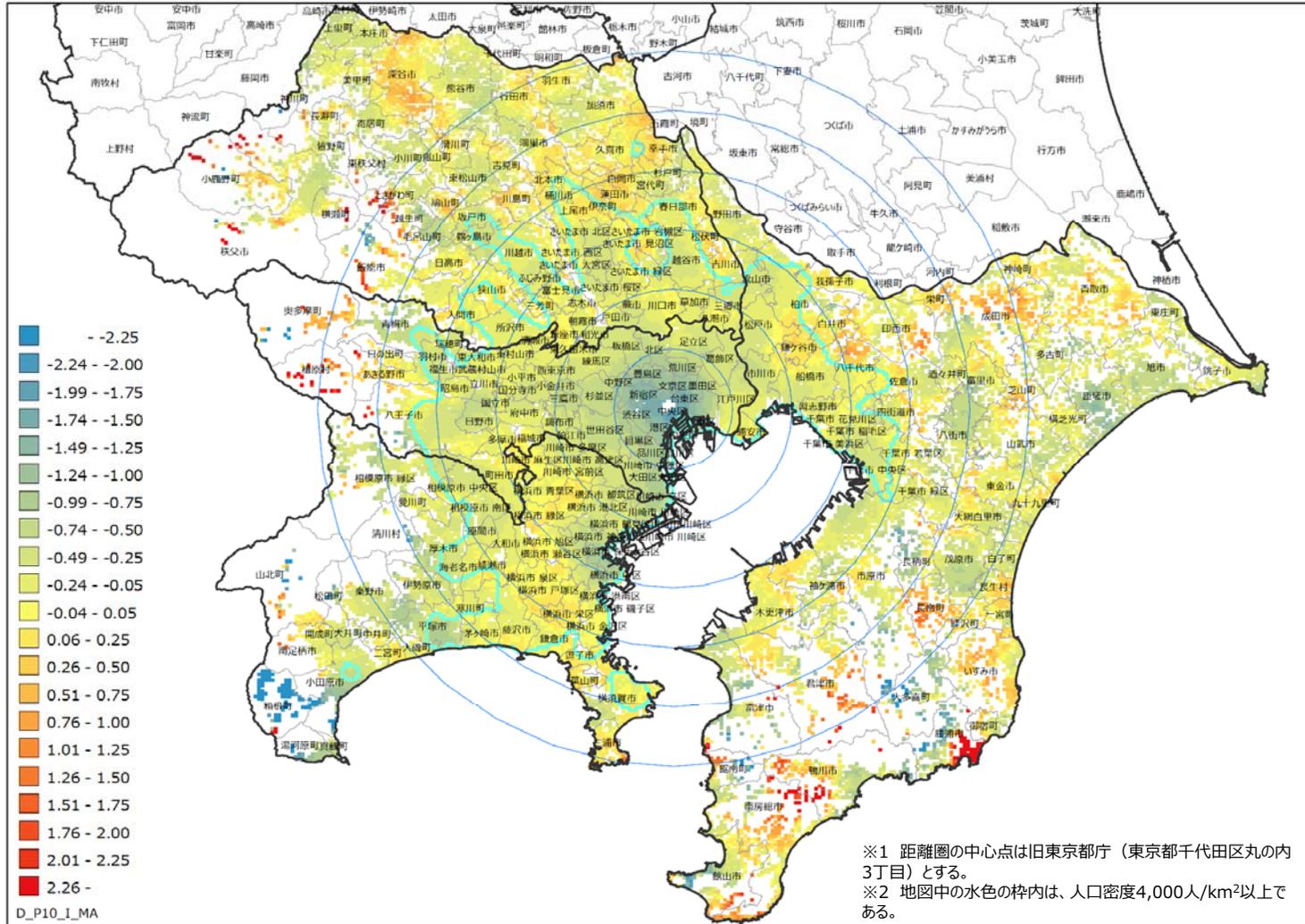
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年宿泊業、飲食サービス業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみる宿泊業，飲食サービス業就業者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める宿泊業，飲食サービス業就業者の割合について見ると、千葉県館山市、鴨川市、勝浦市、御宿町、神奈川県箱根町、東京都奥多摩町、埼玉県秩父市などにおいて、割合が高い地域が分布している。東京都区部の一部や千葉県成田市などにおいてもやや高い地域が見られる。

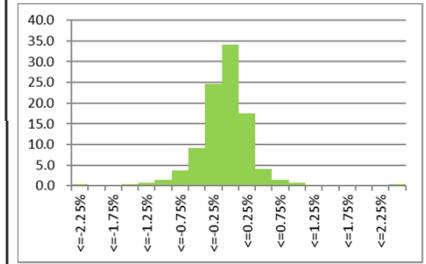
(34) 宿泊業，飲食サービス業就業者（割合の差）2010～2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_I_MA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	130	0.5	130	0.5
<=-2.00%	16	0.1	146	0.5
<=-1.75%	47	0.2	193	0.7
<=-1.50%	126	0.5	319	1.1
<=-1.25%	223	0.8	542	1.9
<=-1.00%	393	1.4	935	3.3
<=-0.75%	1,061	3.8	1,996	7.1
<=-0.50%	2,577	9.2	4,573	16.2
<=-0.25%	6,945	24.7	11,518	40.9
<=0.00%	9,604	34.1	21,122	75.0
<=0.25%	4,948	17.6	26,070	92.6
<=0.50%	1,161	4.1	27,231	96.7
<=0.75%	404	1.4	27,635	98.2
<=1.00%	199	0.7	27,834	98.9
<=1.25%	70	0.3	27,904	99.1
<=1.50%	52	0.2	27,956	99.3
<=1.75%	45	0.2	28,001	99.5
<=2.00%	32	0.1	28,033	99.6
<=2.25%	18	0.1	28,051	99.6
>2.25%	105	0.4	28,156	100.0

分析変数：D_P10_I_MA D_P10_I_MA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,156	-0.211	-0.183	-14.423	6.818



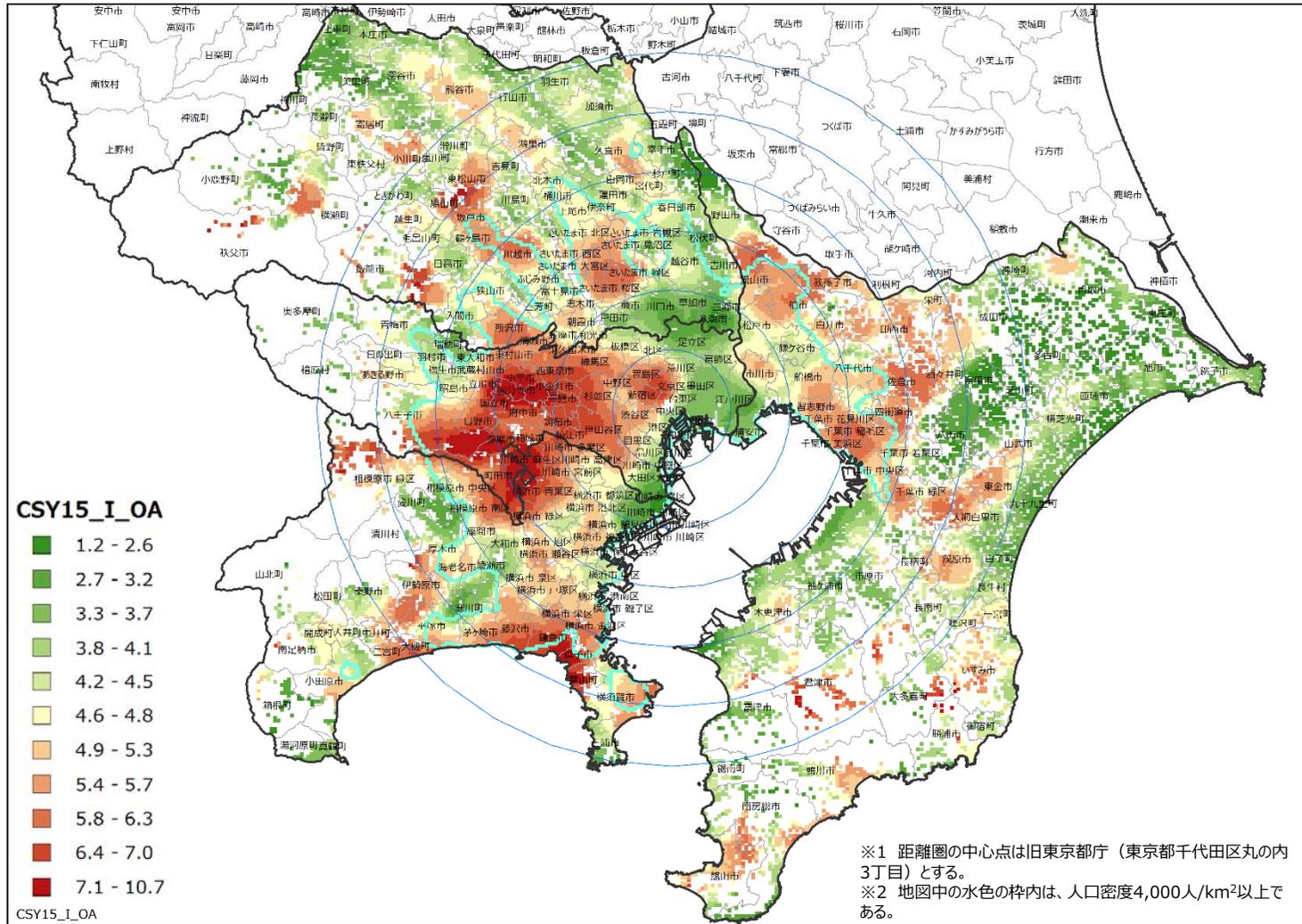
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年宿泊業，飲食サービス業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

[統計地図からみる宿泊業，飲食サービス業就業者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める宿泊業，飲食サービス業就業者の割合の差について見ると、東京都区部や神奈川県横浜市などでは割合が減少した地域が分布している。一方、埼玉県北部、千葉県北部や南部では増加した地域も見られる。

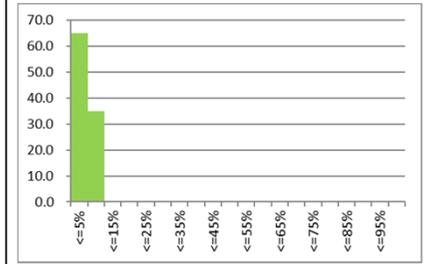
### (35) 教育, 学習支援業就業者 (割合) 2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_I_OA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	17,467	65.1	17,467	65.1
<=10%	9,346	34.9	26,813	100.0
<=15%	1	0.0	26,814	100.0
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数: CSY15_I_OA CSY15_I_OA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
26,814	4.623	4.604	1.173	10.748



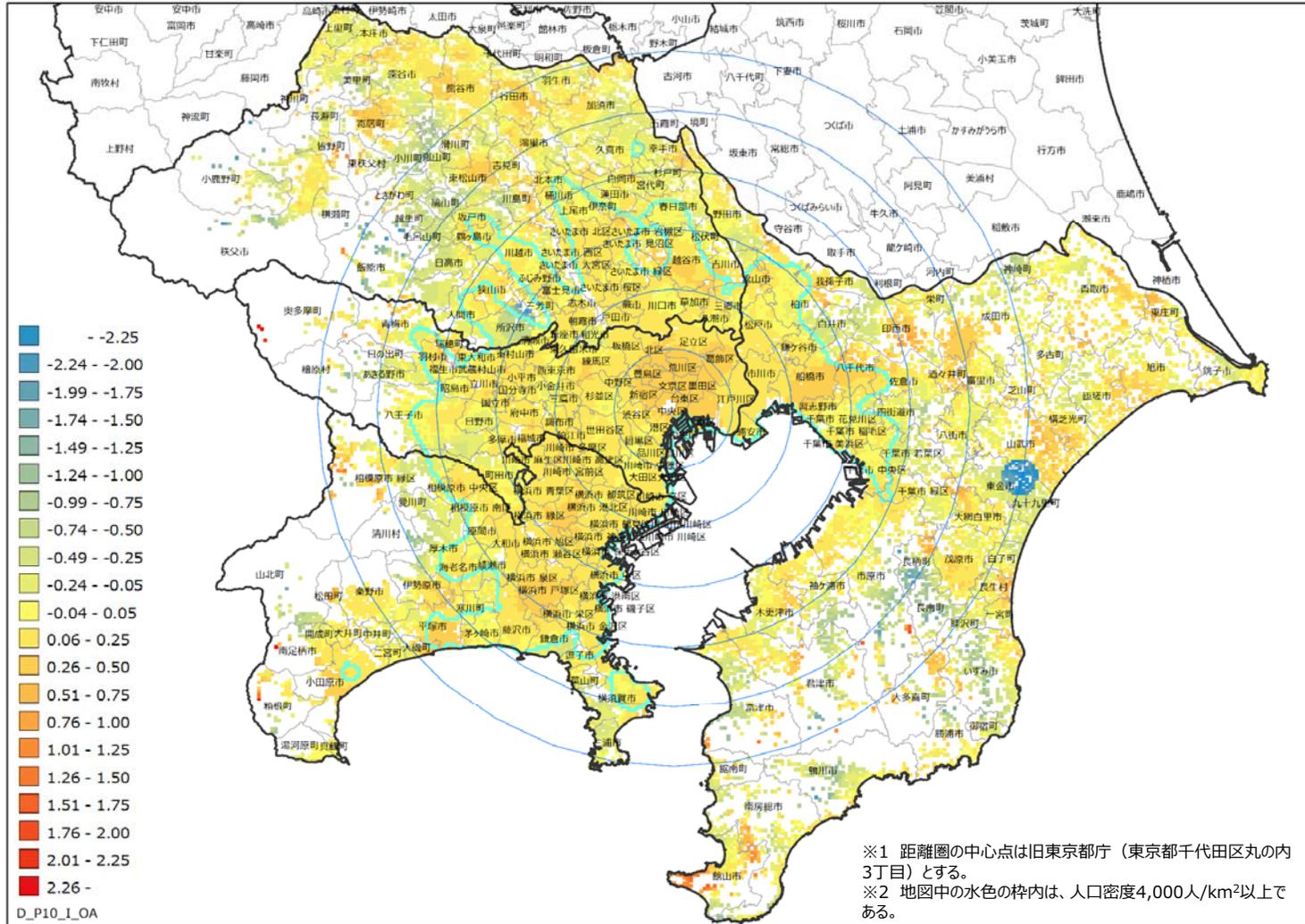
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁(東京都千代田区丸の内3丁目)とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者(分類不能の産業を除く)の集計結果の合計(割合算出のときの分母)が50人未満、2015年教育, 学習支援業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

**[統計地図からみる教育, 学習支援業就業者 (割合) の分布]**

○2015年における就業者(分類不能の産業を除く)に占める教育, 学習支援業就業者の割合について見ると、東京都区部の西側から市部にかけての地域や神奈川県川崎市において、割合の高い地域が広がっている。また、千葉県千葉市、流山市、埼玉県さいたま市、神奈川県鎌倉市などにおいても割合が高い地域が見られる。

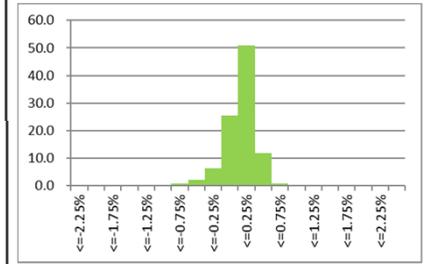
### (36) 教育，学習支援業就業者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_I_OA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	53	0.2	53	0.2
<=-2.00%	25	0.1	78	0.3
<=-1.75%	16	0.1	94	0.4
<=-1.50%	34	0.1	128	0.5
<=-1.25%	45	0.2	173	0.7
<=-1.00%	113	0.4	286	1.1
<=-0.75%	238	0.9	524	2.0
<=-0.50%	587	2.2	1,111	4.1
<=-0.25%	1,704	6.4	2,815	10.5
<=0.00%	6,825	25.5	9,640	36.0
<=0.25%	13,671	51.0	23,311	86.9
<=0.50%	3,144	11.7	26,455	98.7
<=0.75%	254	1.0	26,709	99.6
<=1.00%	54	0.2	26,763	99.8
<=1.25%	28	0.1	26,791	99.9
<=1.50%	10	0.0	26,801	100.0
<=1.75%	7	0.0	26,808	100.0
<=2.00%	1	0.0	26,809	100.0
<=2.25%	1	0.0	26,810	100.0
>2.25%	4	0.0	26,814	100.0

分析変数：D_P10_I_OA D_P10_I_OA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
26,814	0.024	0.065	-3.977	3.009

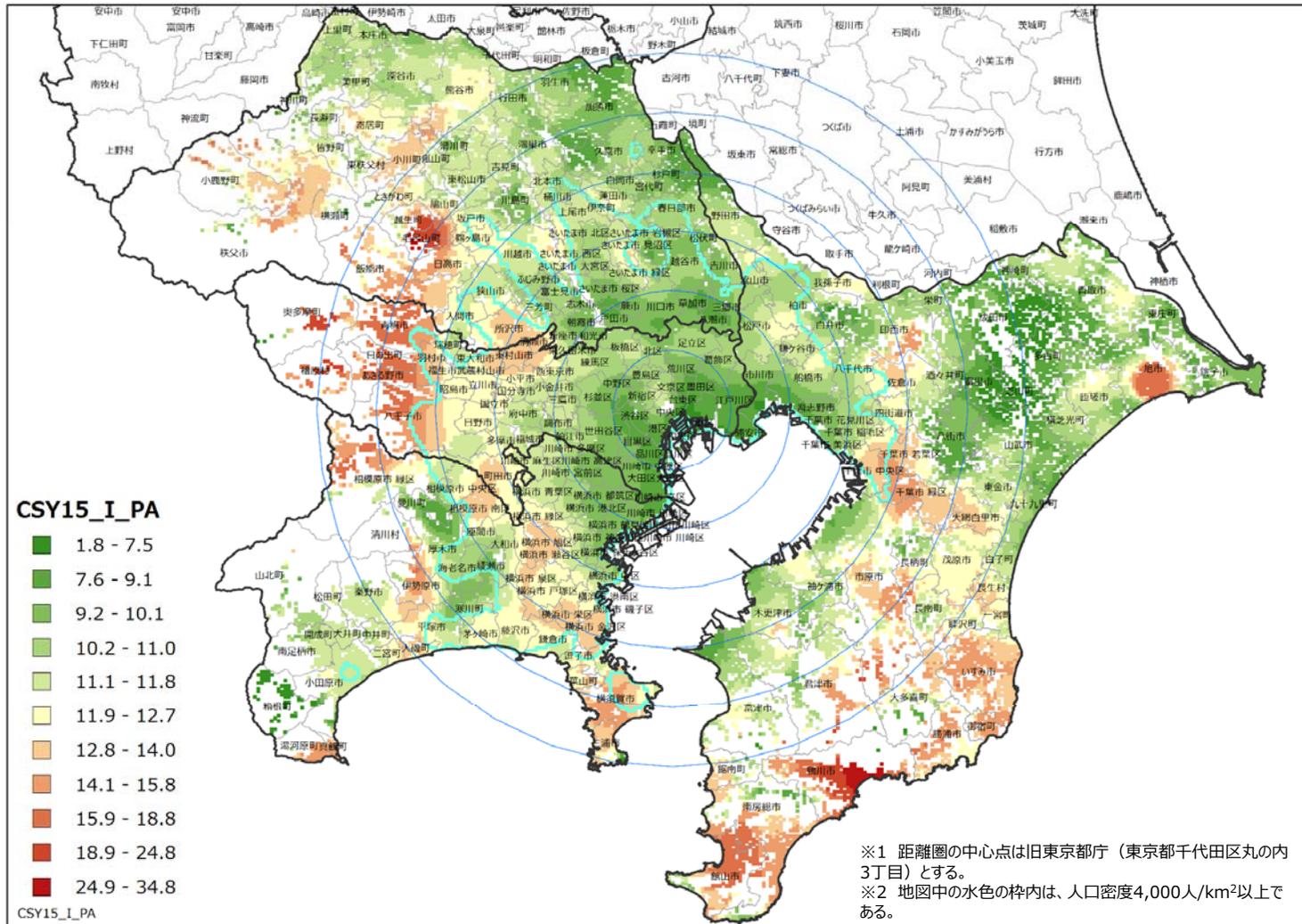


※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年教育，学習支援業就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

**[統計地図からみる教育，学習支援業就業者（割合の差）の分布]**

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める教育，学習支援業就業者の割合の差について見ると、東京圏では割合がやや増加した地域が広がっている。

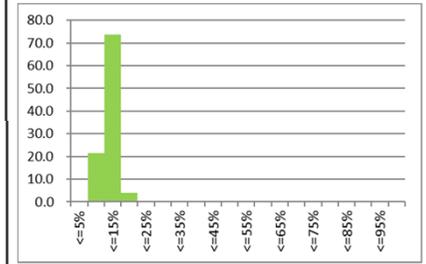
### (37) 医療，福祉就業者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_I_PA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	19	0.1	19	0.1
<=10%	6,716	21.6	6,735	21.6
<=15%	22,983	73.8	29,718	95.4
<=20%	1,253	4.0	30,971	99.4
<=25%	124	0.4	31,095	99.8
<=30%	41	0.1	31,136	99.9
<=35%	20	0.1	31,156	100.0
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_I_PA CSY15_I_PA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,156	11.415	11.241	1.769	34.794



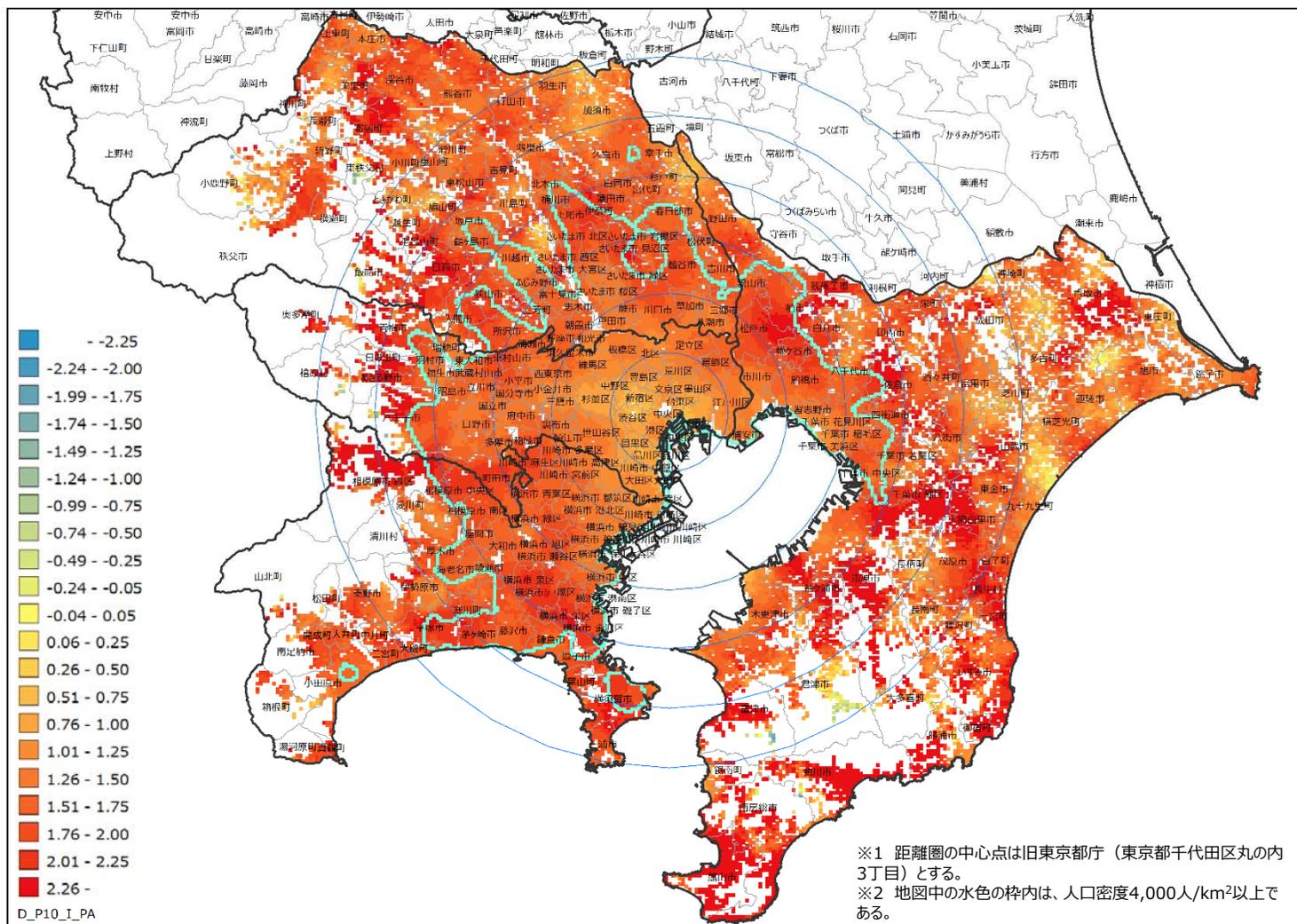
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年医療、福祉就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

**[統計地図からみる医療，福祉就業者（割合）の分布]**

○2015年における就業者（分類不能の産業を除く）に占める医療，福祉就業者の割合について見ると、割合が高い地域は郊外地域に分布している。埼玉県毛呂山町、千葉県千葉市、旭市、鴨川市、館山市のほか、東京都西部、神奈川県相模原市などにおいて、割合が高い。

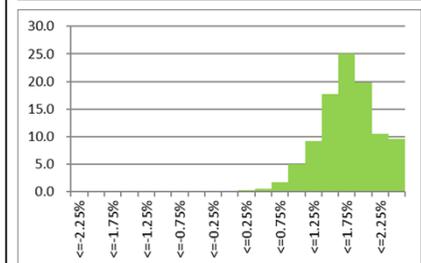
### (38) 医療、福祉就業者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_I PA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	5	0.0	5	0.0
<=-2.00%	3	0.0	8	0.0
<=-1.75%	5	0.0	13	0.0
<=-1.50%	3	0.0	16	0.1
<=-1.25%	10	0.0	26	0.1
<=-1.00%	8	0.0	34	0.1
<=-0.75%	10	0.0	44	0.1
<=-0.50%	18	0.1	62	0.2
<=-0.25%	24	0.1	86	0.3
<=0.00%	51	0.2	137	0.4
<=0.25%	99	0.3	236	0.8
<=0.50%	168	0.5	404	1.3
<=0.75%	540	1.7	944	3.0
<=1.00%	1,573	5.1	2,517	8.1
<=1.25%	2,856	9.2	5,373	17.3
<=1.50%	5,516	17.7	10,889	35.0
<=1.75%	7,800	25.0	18,689	60.0
<=2.00%	6,183	19.9	24,872	79.8
<=2.25%	3,276	10.5	28,148	90.4
>2.25%	3,008	9.7	31,156	100.0

分析変数：D_P10_I PA D_P10_I PA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,156	1.667	1.649	-2.916	6.822



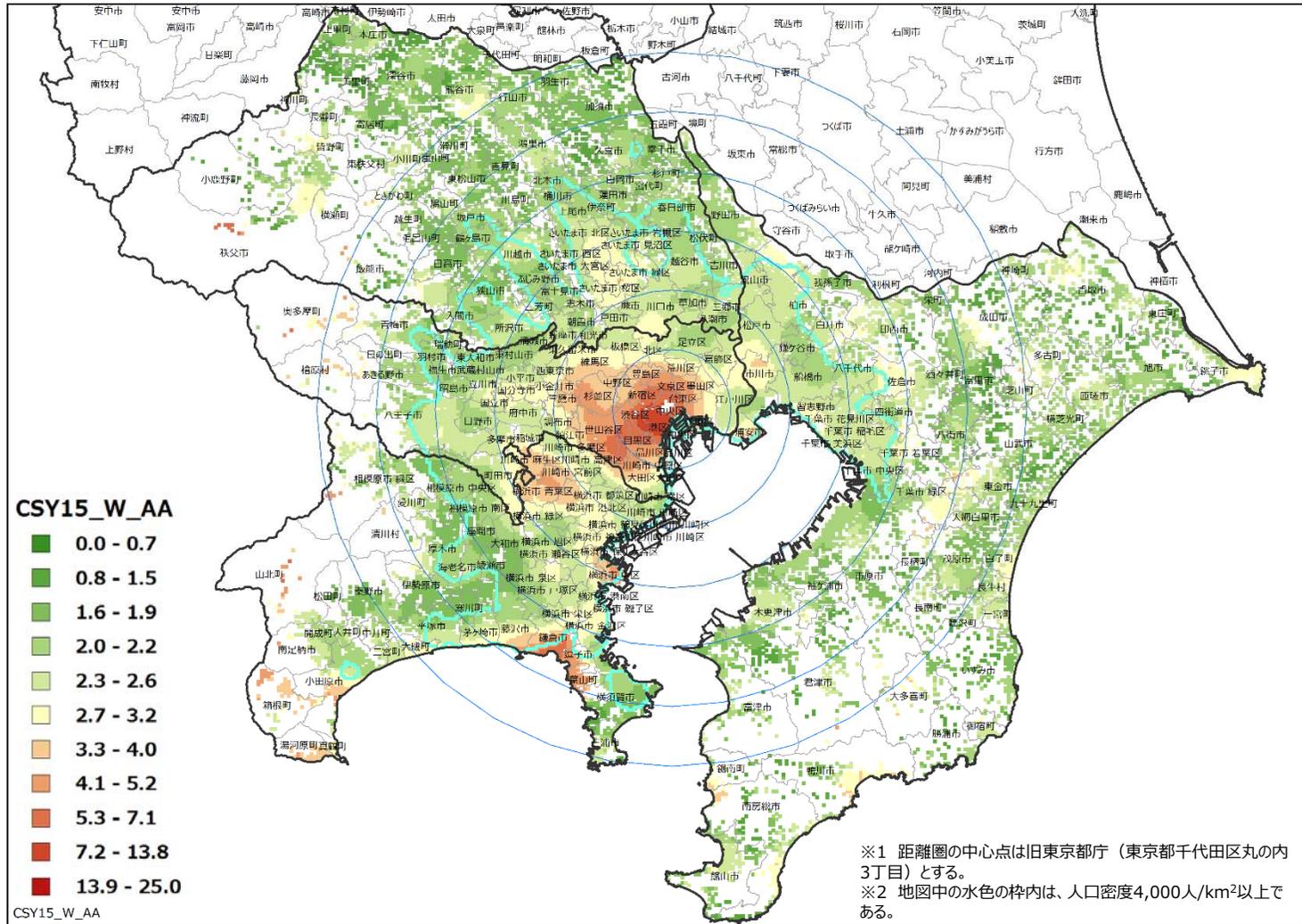
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の産業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年医療、福祉就業者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみる医療、福祉就業者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の産業を除く）に占める医療、福祉就業者の割合の差について見ると、割合が増加した地域が東京圏全体に広く分布している。

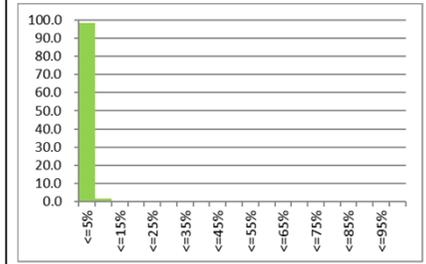
### (39) 管理的職業従事者（割合） 2015年



#### [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_W_AA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	23,718	98.3	23,718	98.3
<=10%	404	1.7	24,122	100.0
<=15%				
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_W_AA CSY15_W_AA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
24,122	2.385	2.221	0.647	9.513



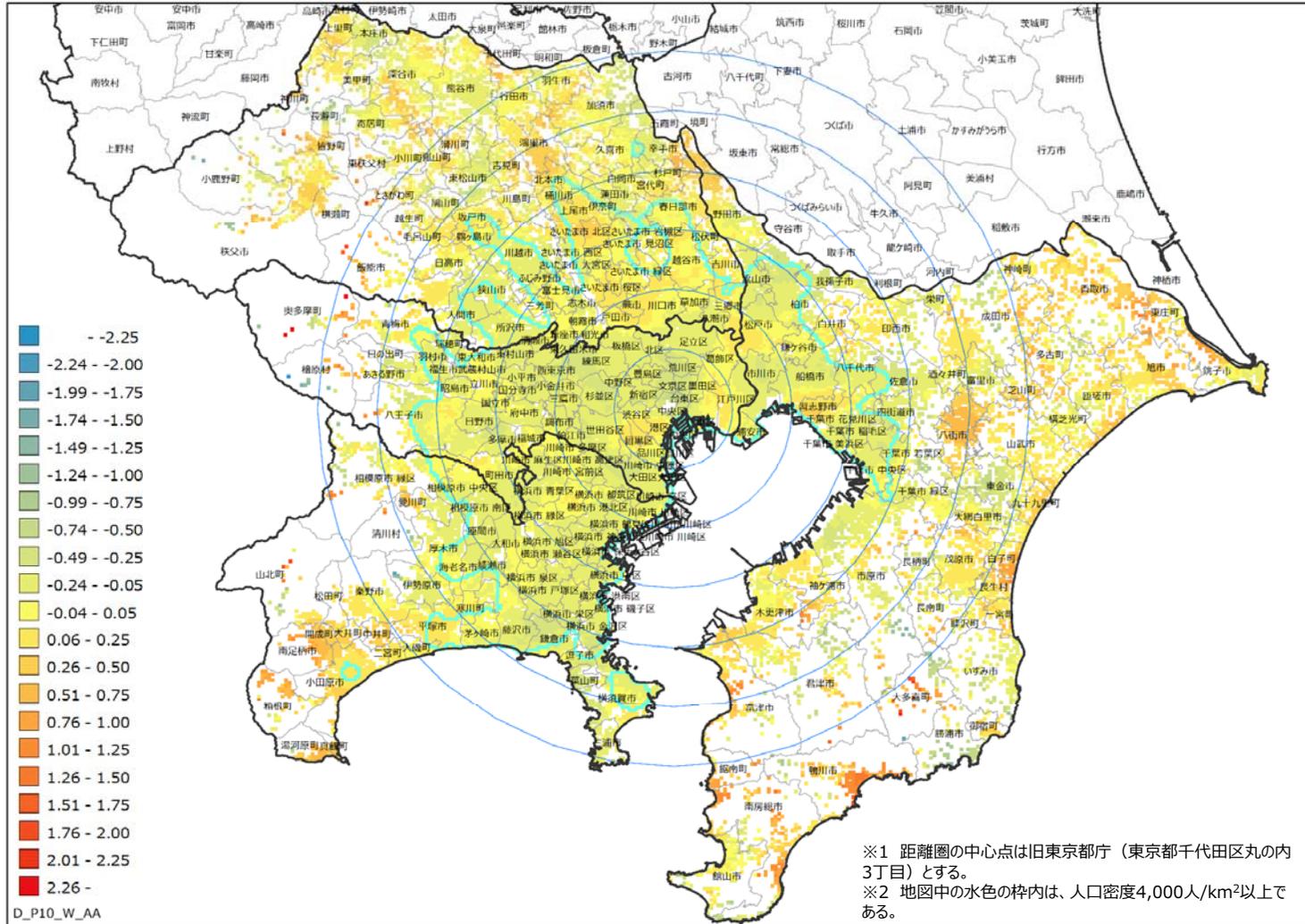
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年管理的職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみる管理的職業従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める管理的職業従事者の割合について見ると、東京都心部から西側の区、神奈川県川崎市、鎌倉市などにおいて割合が高い。

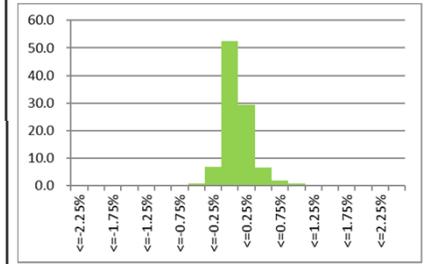
### (40) 管理的職業従事者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_W_AA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	1	0.0	1	0.0
<=-2.00%				
<=-1.75%	2	0.0	3	0.0
<=-1.50%	3	0.0	6	0.0
<=-1.25%	8	0.0	14	0.1
<=-1.00%	27	0.1	41	0.2
<=-0.75%	53	0.2	94	0.4
<=-0.50%	198	0.8	292	1.2
<=-0.25%	1,681	7.0	1,973	8.2
<=0.00%	12,678	52.6	14,651	60.7
<=0.25%	7,087	29.4	21,738	90.1
<=0.50%	1,600	6.6	23,338	96.8
<=0.75%	470	2.0	23,808	98.7
<=1.00%	189	0.8	23,997	99.5
<=1.25%	82	0.3	24,079	99.8
<=1.50%	24	0.1	24,103	99.9
<=1.75%	6	0.0	24,109	100.0
<=2.00%	7	0.0	24,116	100.0
<=2.25%	2	0.0	24,118	100.0
>2.25%	4	0.0	24,122	100.0

分析変数 : D_P10_W_AA D_P10_W_AA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
24,122	-0.012	-0.042	-3.199	3.595



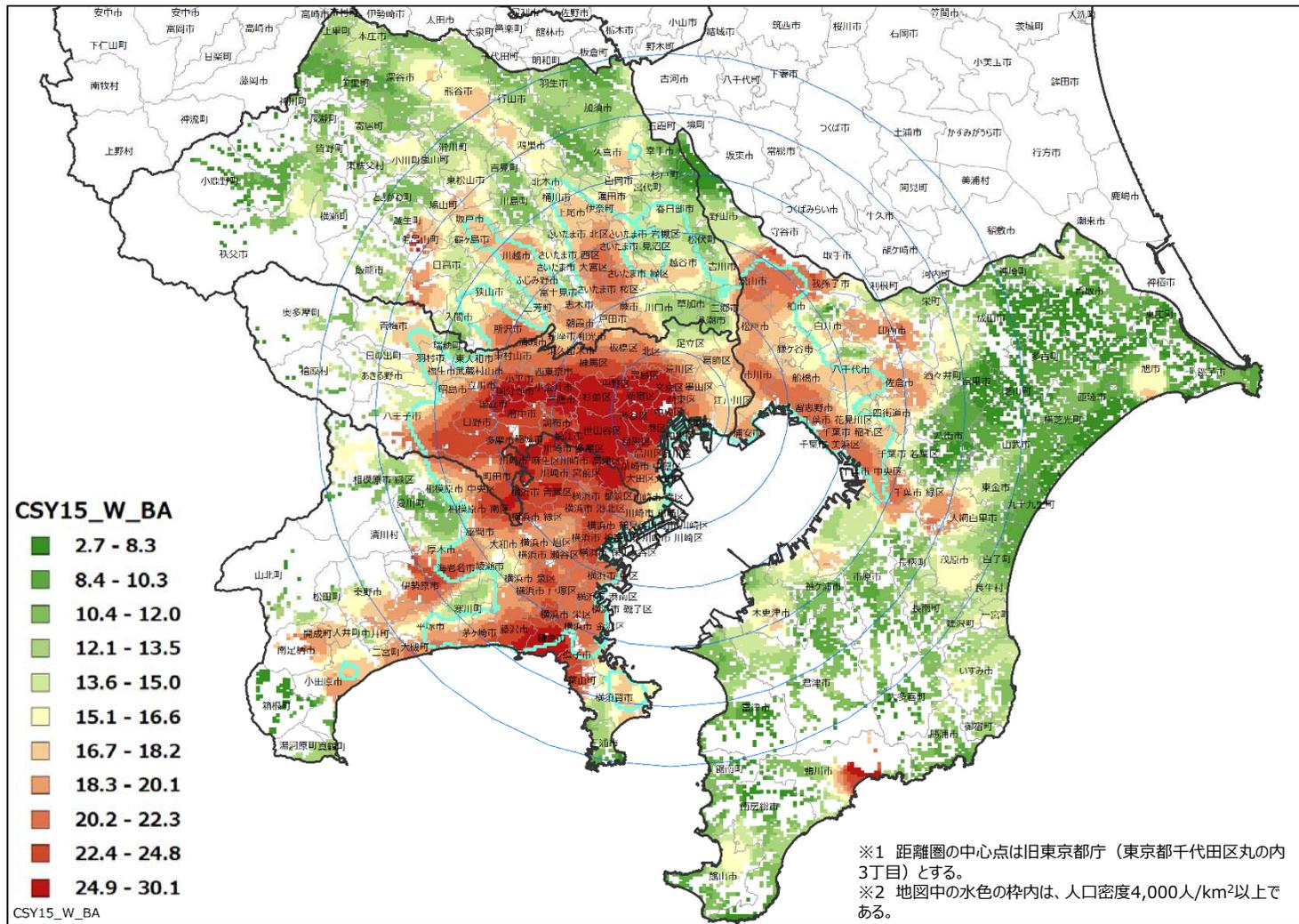
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年管理的職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### [統計地図からみる管理的職業従事者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める管理的職業従事者の割合の差について見ると、東京圏全体では割合がほとんど変化していない地域が広がっているが、千葉県などでは割合がやや増加した地域も見られる。

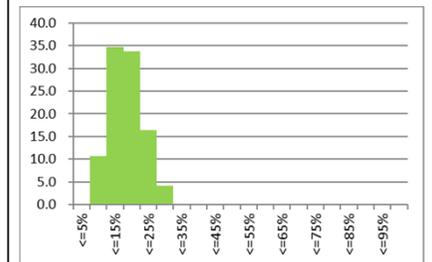
# (41) 専門的・技術的職業従事者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_W_BA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	40	0.1	40	0.1
<=10%	3,321	10.7	3,361	10.8
<=15%	10,751	34.7	14,112	45.5
<=20%	10,479	33.8	24,591	79.3
<=25%	5,106	16.5	29,697	95.8
<=30%	1,300	4.2	30,997	100.0
<=35%	1	0.0	30,998	100.0
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_W_BA CSY15_W_BA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,998	15.862	15.537	2.667	30.069



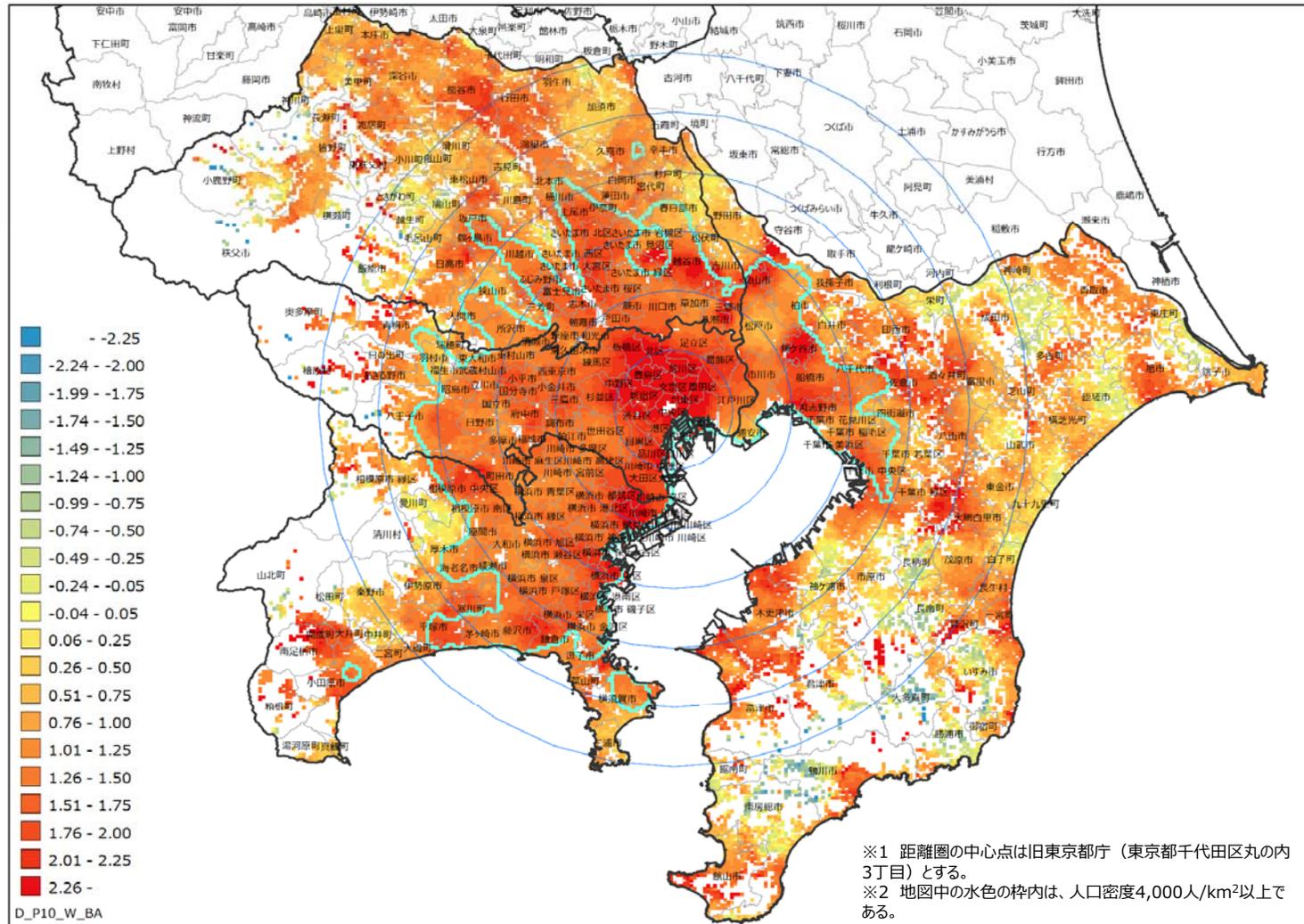
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年専門的・技術的職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる専門的・技術的職業従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める専門的・技術的職業従事者の割合について見ると、概ね市街地エリアでは割合が高い。特に東京都区部から市部にかけての地域、神奈川県東部から中央部にかけての地域で割合が高い。

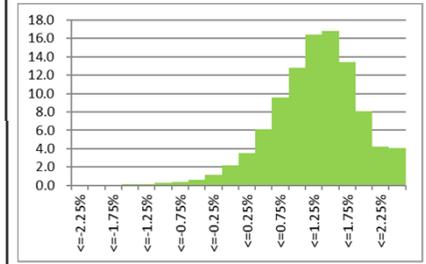
(42) 専門的・技術的職業従事者（割合の差）2010～2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_W_BA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	23	0.1	23	0.1
<=-2.00%	7	0.0	30	0.1
<=-1.75%	16	0.1	46	0.2
<=-1.50%	33	0.1	79	0.3
<=-1.25%	42	0.1	121	0.4
<=-1.00%	83	0.3	204	0.7
<=-0.75%	104	0.3	308	1.0
<=-0.50%	184	0.6	492	1.6
<=-0.25%	368	1.2	860	2.8
<=0.00%	681	2.2	1,541	5.0
<=0.25%	1,101	3.6	2,642	8.5
<=0.50%	1,905	6.2	4,547	14.7
<=0.75%	2,979	9.6	7,526	24.3
<=1.00%	3,955	12.8	11,481	37.0
<=1.25%	5,078	16.4	16,559	53.4
<=1.50%	5,208	16.8	21,767	70.2
<=1.75%	4,161	13.4	25,928	83.6
<=2.00%	2,503	8.1	28,431	91.7
<=2.25%	1,300	4.2	29,731	95.9
>2.25%	1,267	4.1	30,998	100.0

分析変数：D_P10_W_BA D_P10_W_BA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,998	1.157	1.200	-7.335	11.042



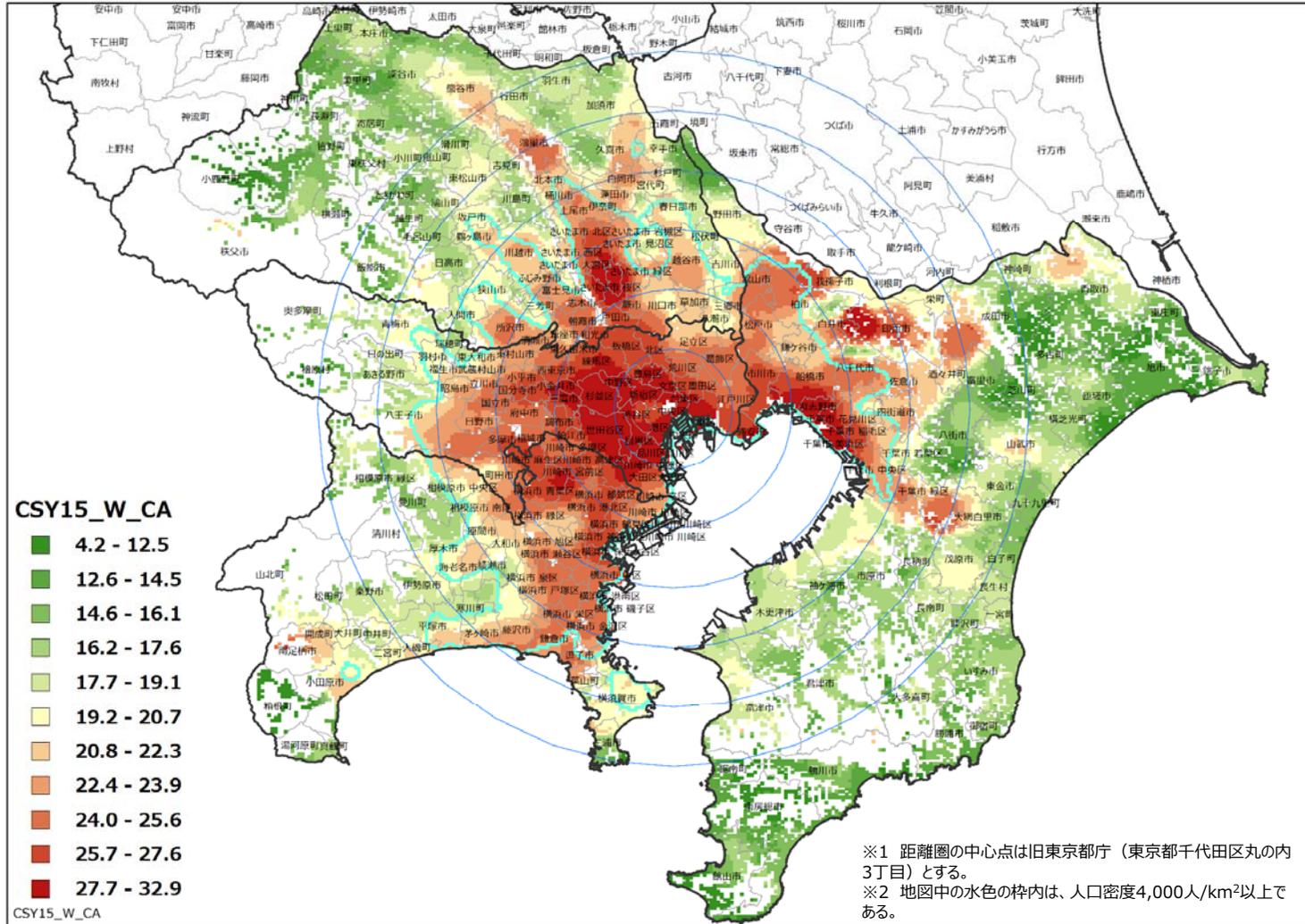
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年専門的・技術的職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

[統計地図からみる専門的・技術的職業従事者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める専門的・技術的職業従事者の割合の差について見ると、市街地エリアでは割合が増加した地域が分布している。千葉県東部などでは、割合が変化していない地域も見られる。

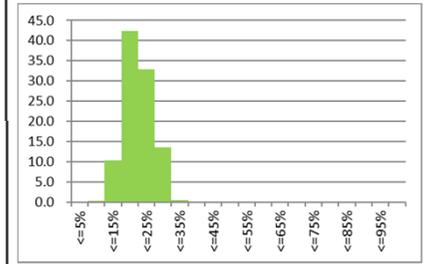
### (43) 事務従事者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_W_CA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	1	0.0	1	0.0
<=10%	82	0.3	83	0.3
<=15%	3,331	10.4	3,414	10.6
<=20%	13,637	42.5	17,051	53.1
<=25%	10,550	32.9	27,601	86.0
<=30%	4,371	13.6	31,972	99.6
<=35%	141	0.4	32,113	100.0
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_W_CA CSY15_W_CA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
32,113	20.085	19.647	4.167	32.882



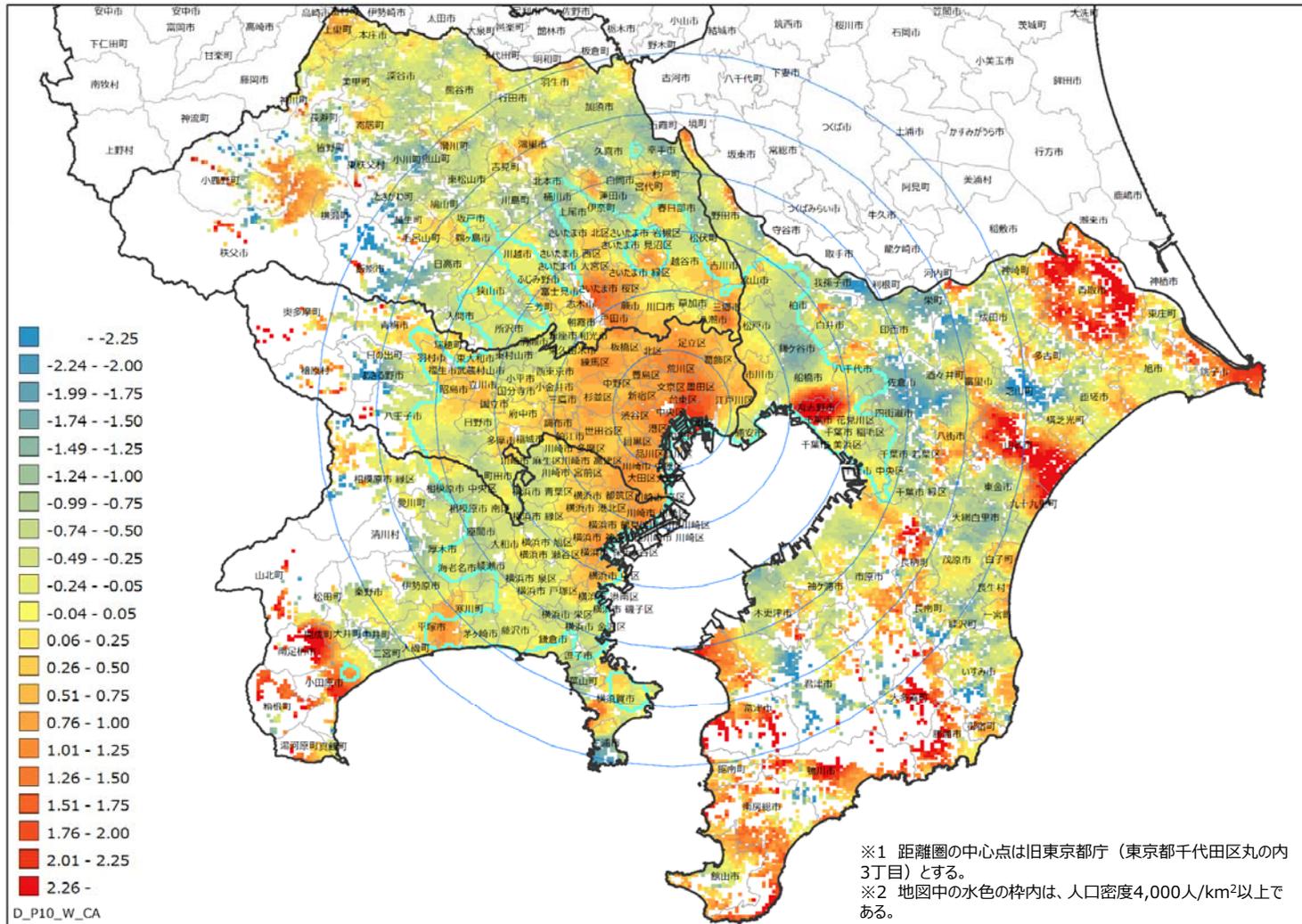
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年事務従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

**[統計地図からみる事務従事者（割合）の分布]**

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める事務従事者の割合について見ると、概ね市街地エリアでは割合が高い地域が広がっている。東京都区部、埼玉県さいたま市、千葉県千葉市などでは、割合が特に高い。

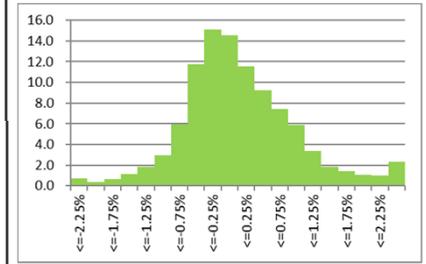
### (44) 事務従事者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_W_CA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	238	0.7	238	0.7
<=-2.00%	123	0.4	361	1.1
<=-1.75%	211	0.7	572	1.8
<=-1.50%	365	1.1	937	2.9
<=-1.25%	582	1.8	1,519	4.7
<=-1.00%	940	2.9	2,459	7.7
<=-0.75%	1,910	6.0	4,369	13.6
<=-0.50%	3,763	11.7	8,132	25.3
<=-0.25%	4,844	15.1	12,976	40.4
<=0.00%	4,678	14.6	17,654	55.0
<=0.25%	3,702	11.5	21,356	66.5
<=0.50%	2,963	9.2	24,319	75.7
<=0.75%	2,394	7.5	26,713	83.2
<=1.00%	1,879	5.9	28,592	89.0
<=1.25%	1,074	3.3	29,666	92.4
<=1.50%	594	1.9	30,260	94.2
<=1.75%	448	1.4	30,708	95.6
<=2.00%	341	1.1	31,049	96.7
<=2.25%	328	1.0	31,377	97.7
>2.25%	736	2.3	32,113	100.0

分析変数：D_P10_W_CA D_P10_W_CA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
32,113	0.023	-0.089	-7.627	6.714



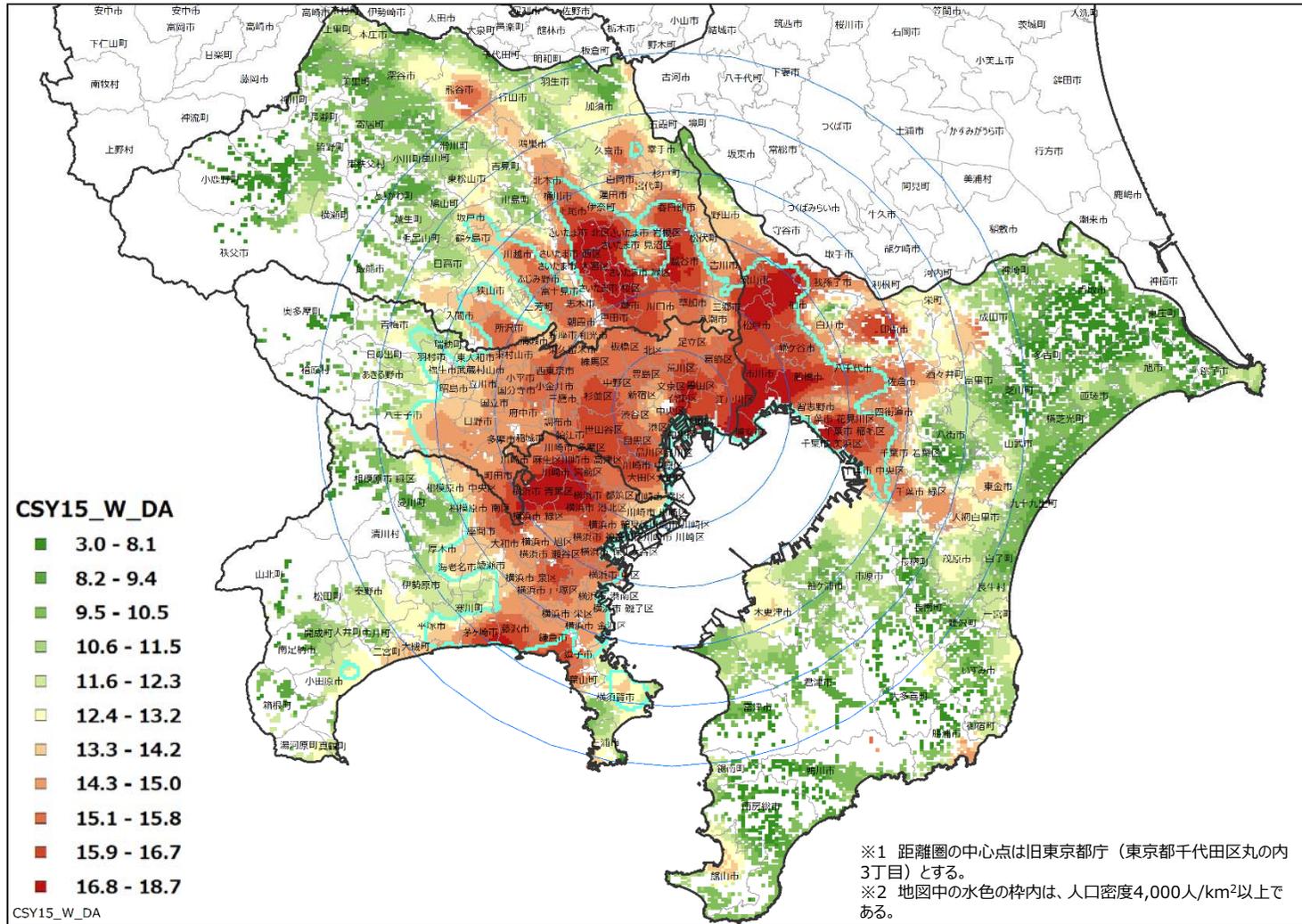
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年事務従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

#### 【統計地図からみる事務従事者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める事務従事者の割合の差について見ると、東京圏では割合が増加した地域と減少した地域が混在している。東京都区部や神奈川県横浜市などでは割合が増加している。

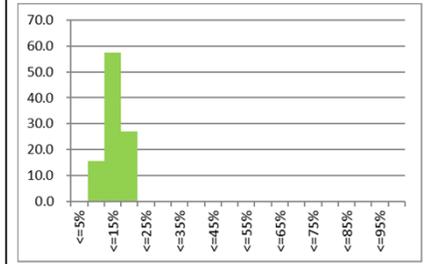
# (45) 販売従事者（割合） 2015年



## [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_W_DA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	17	0.1	17	0.1
<=10%	4,773	15.5	4,790	15.6
<=15%	17,682	57.4	22,472	73.0
<=20%	8,311	27.0	30,783	100.0
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_W_DA CSY15_W_DA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,783	12.932	13.136	3.049	18.738

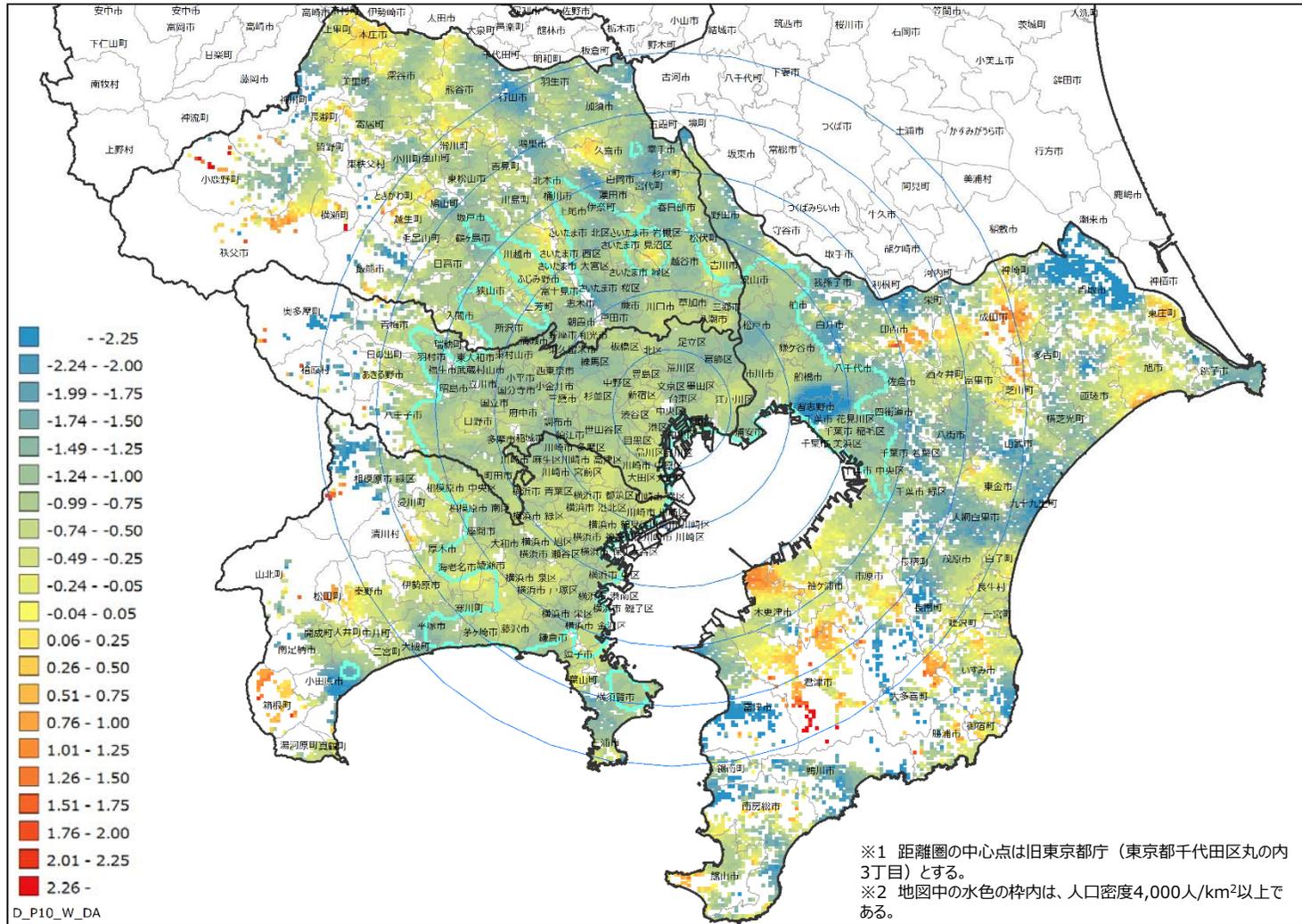


※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年販売従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

### [統計地図からみる販売従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める販売従事者の割合について見ると、概ね市街地エリアでは割合が高い地域が広がっている。埼玉県さいたま市、千葉県市川市、柏市、神奈川県川崎市などでは、割合が特に高い地域が見られる。

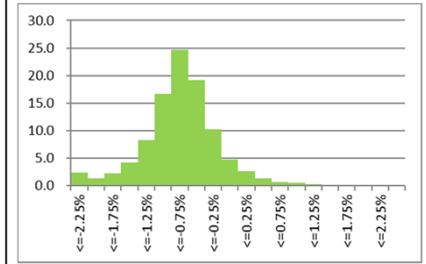
# (46) 販売従事者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_W_DA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	756	2.5	756	2.5
<=-2.00%	408	1.3	1,164	3.8
<=-1.75%	689	2.2	1,853	6.0
<=-1.50%	1,300	4.2	3,153	10.2
<=-1.25%	2,547	8.3	5,700	18.5
<=-1.00%	5,142	16.7	10,842	35.2
<=-0.75%	7,609	24.7	18,451	59.9
<=-0.50%	5,909	19.2	24,360	79.1
<=-0.25%	3,157	10.3	27,517	89.4
<=0.00%	1,484	4.8	29,001	94.2
<=0.25%	812	2.6	29,813	96.9
<=0.50%	419	1.4	30,232	98.2
<=0.75%	207	0.7	30,439	98.9
<=1.00%	179	0.6	30,618	99.5
<=1.25%	78	0.3	30,696	99.7
<=1.50%	34	0.1	30,730	99.8
<=1.75%	15	0.1	30,745	99.9
<=2.00%	11	0.0	30,756	99.9
<=2.25%	5	0.0	30,761	99.9
>2.25%	22	0.1	30,783	100.0

分析変数：D_P10_W_DA D_P10_W_DA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,783	-0.865	-0.845	-11.313	5.589



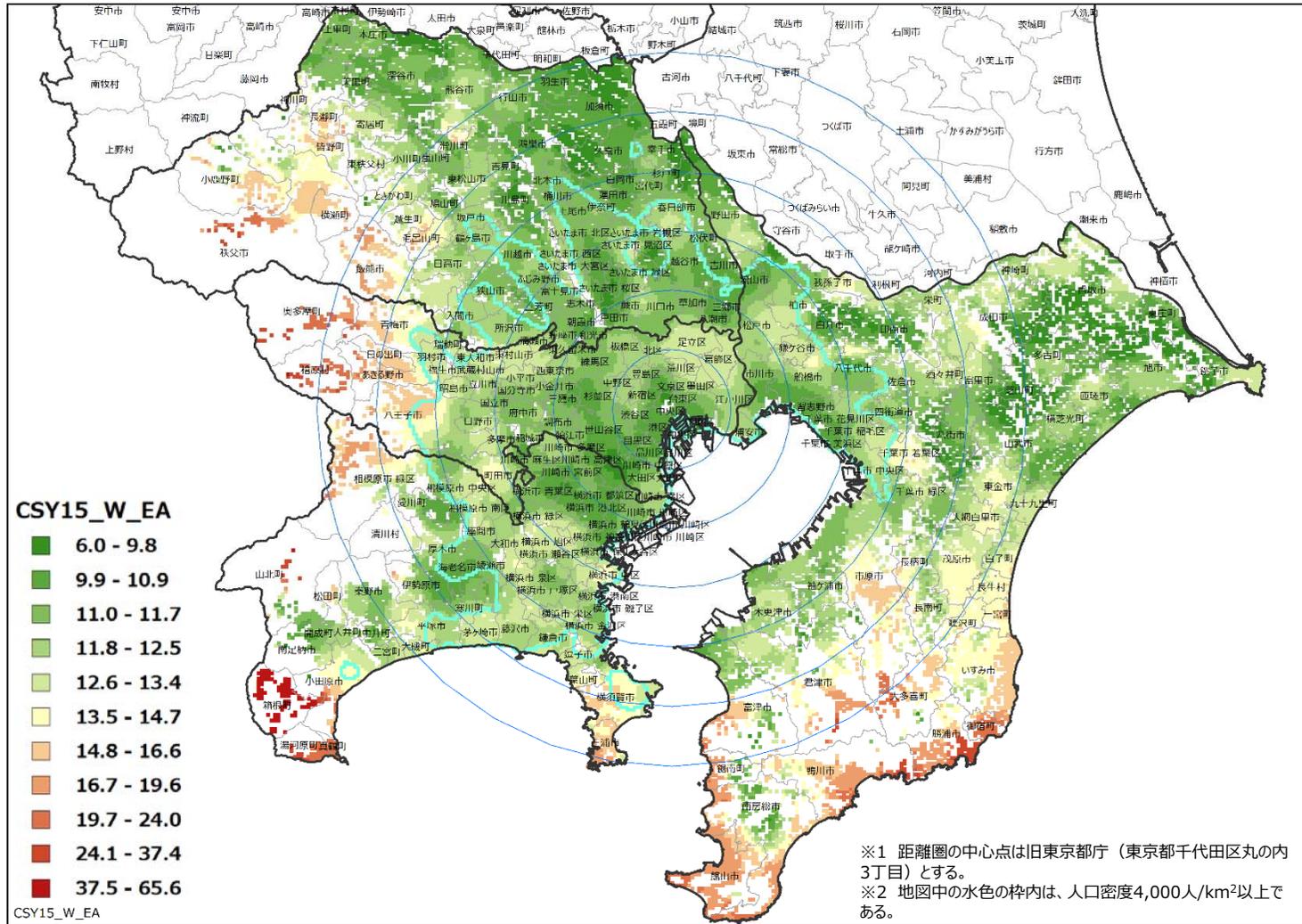
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年販売従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる販売従事者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める販売従事者の割合の差について見ると、概ね市街地エリアでは割合が減少した地域が広がっている。一方、郊外地域、特に千葉県では割合が増加した地域がある。

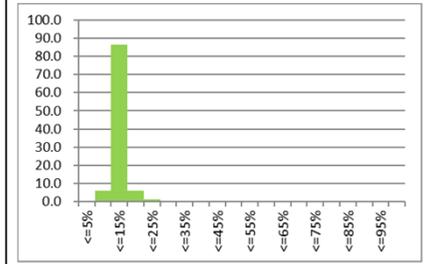
# (47) サービス職業従事者（割合） 2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_W_EA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%	1,869	6.0	1,869	6.0
<=15%	27,151	86.5	29,020	92.4
<=20%	1,889	6.0	30,909	98.4
<=25%	315	1.0	31,224	99.5
<=30%	61	0.2	31,285	99.6
<=35%	16	0.1	31,301	99.7
<=40%	7	0.0	31,308	99.7
<=45%	12	0.0	31,320	99.8
<=50%	52	0.2	31,372	99.9
<=55%	14	0.0	31,386	100.0
<=60%	10	0.0	31,396	100.0
<=65%	1	0.0	31,397	100.0
<=70%	1	0.0	31,398	100.0
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_W_EA CSY15_W_EA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,398	12.349	11.910	5.973	65.619



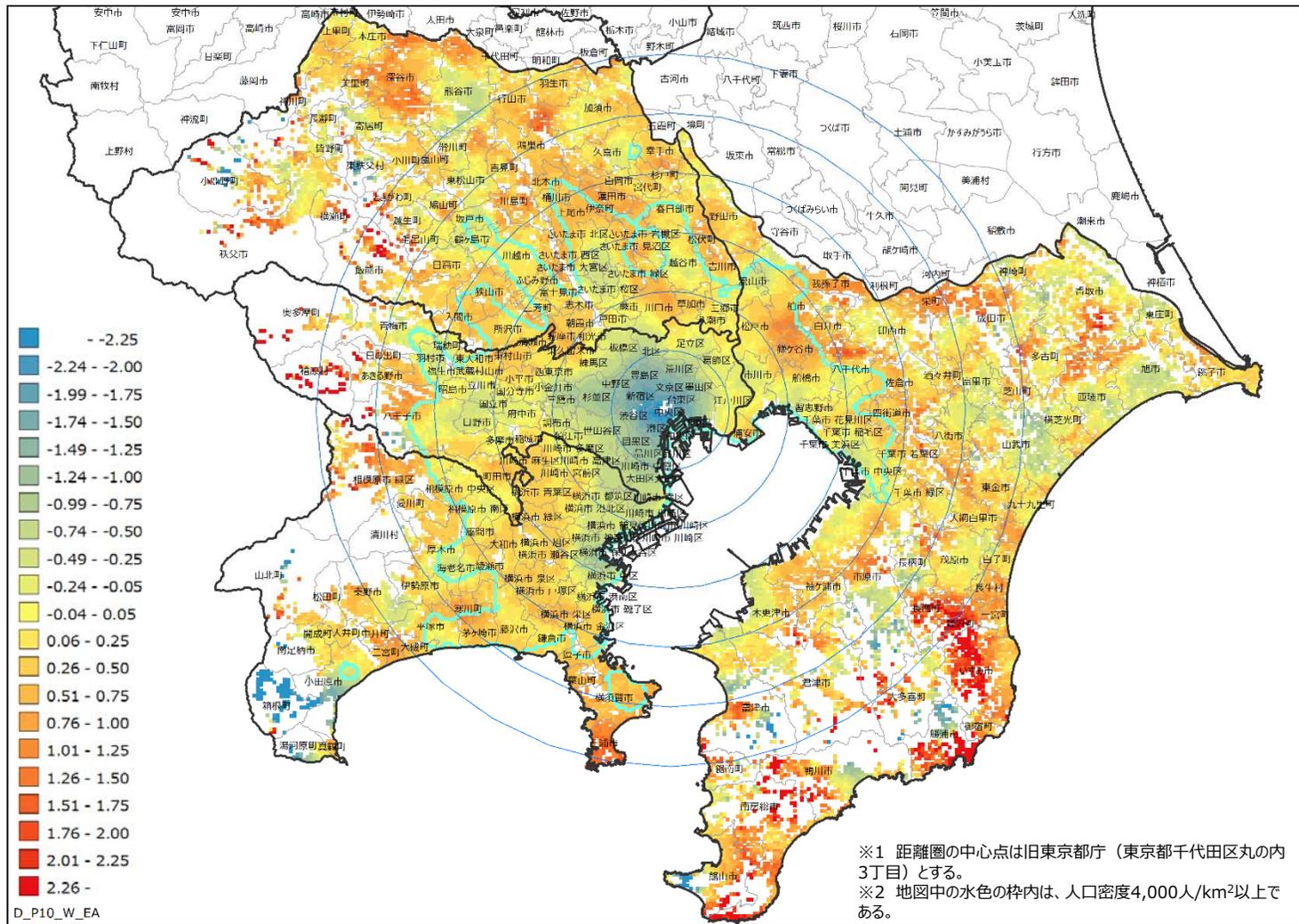
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年サービス職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみるサービス職業従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占めるサービス職業従事者の割合について見ると、千葉県勝浦市、御宿町、館山市、鴨川市、神奈川県箱根町、東京都奥多摩町、埼玉県秩父市などにおいて、割合が高い。

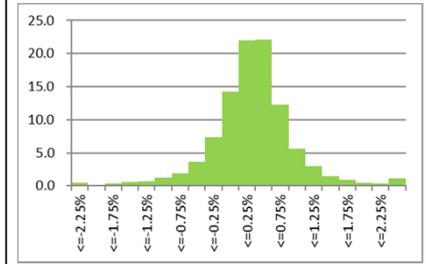
# (48) サービス職業従事者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_W_EA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	156	0.5	156	0.5
<=-2.00%	59	0.2	215	0.7
<=-1.75%	119	0.4	334	1.1
<=-1.50%	192	0.6	526	1.7
<=-1.25%	222	0.7	748	2.4
<=-1.00%	376	1.2	1,124	3.6
<=-0.75%	583	1.9	1,707	5.4
<=-0.50%	1,154	3.7	2,861	9.1
<=-0.25%	2,322	7.4	5,183	16.5
<=0.00%	4,480	14.3	9,663	30.8
<=0.25%	6,902	22.0	16,565	52.8
<=0.50%	6,951	22.1	23,516	74.9
<=0.75%	3,842	12.2	27,358	87.1
<=1.00%	1,762	5.6	29,120	92.7
<=1.25%	929	3.0	30,049	95.7
<=1.50%	453	1.4	30,502	97.2
<=1.75%	288	0.9	30,790	98.1
<=2.00%	151	0.5	30,941	98.5
<=2.25%	111	0.4	31,052	98.9
>2.25%	346	1.1	31,398	100.0

分析変数：D_P10_W_EA D_P10_W_EA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,398	0.207	0.222	-9.452	8.163

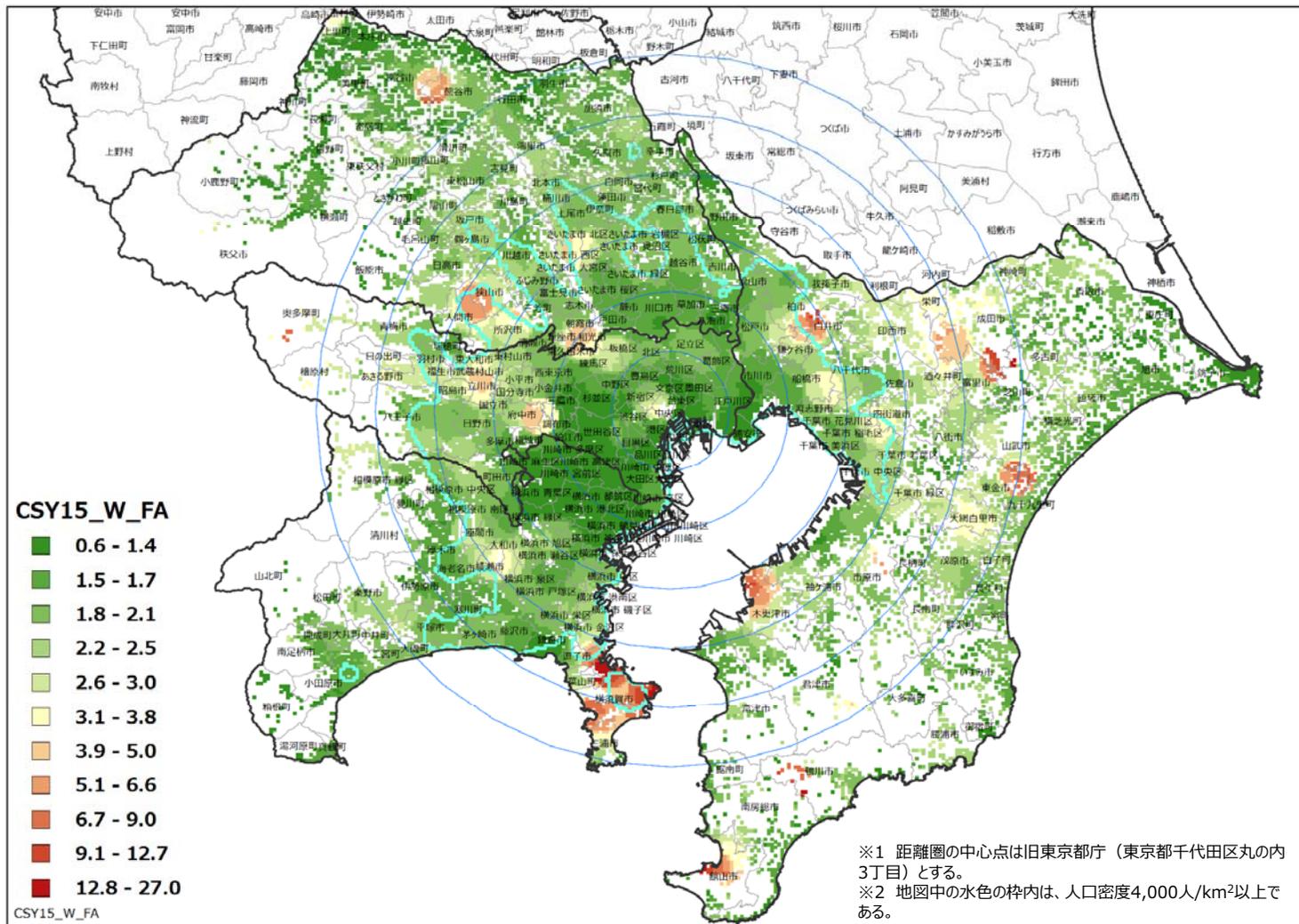


※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年サービス職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## 【統計地図からみるサービス職業従事者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占めるサービス職業従事者の割合の差について見ると、東京都区部や神奈川県横浜市などでは割合が減少している。それ以外の地域、特に郊外地域では割合が増加している。

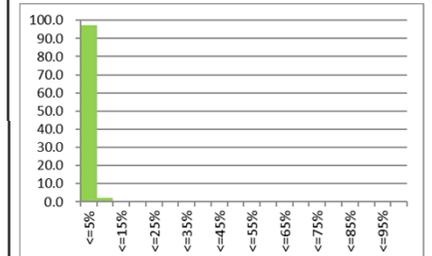
# (49) 保安職業従事者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_W_FA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=5%	23,134	97.3	23,134	97.3
<=10%	546	2.3	23,680	99.6
<=15%	76	0.3	23,756	99.9
<=20%	16	0.1	23,772	100.0
<=25%	1	0.0	23,773	100.0
<=30%	1	0.0	23,774	100.0
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_W_FA CSY15_W_FA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
23,774	2.115	1.883	0.606	27.050



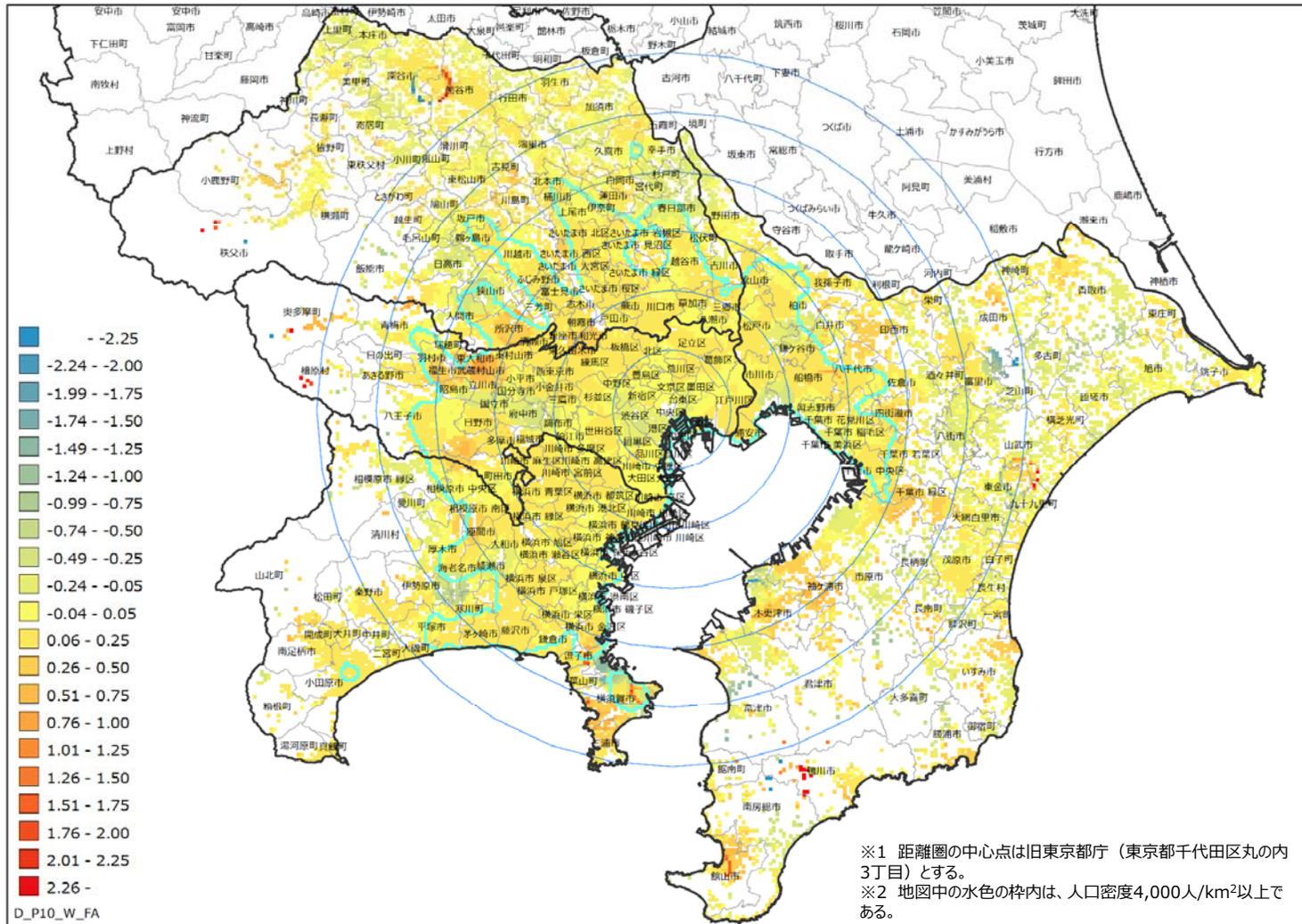
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年保安職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる保安職業従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める保安職業従事者の割合について見ると、割合が高い地域は埼玉県熊谷市、入間市、千葉県白井市、東金市、館山市、東京都府中市、立川市、神奈川県横須賀市などに点在している。

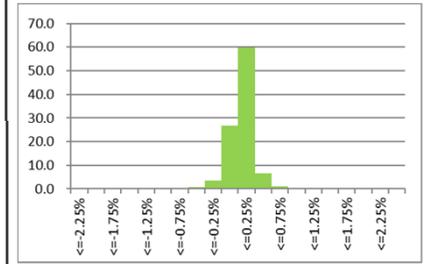
(50) 保安職業従事者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_W_FA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	15	0.1	15	0.1
<=-2.00%	4	0.0	19	0.1
<=-1.75%	4	0.0	23	0.1
<=-1.50%	8	0.0	31	0.1
<=-1.25%	30	0.1	61	0.3
<=-1.00%	37	0.2	98	0.4
<=-0.75%	85	0.4	183	0.8
<=-0.50%	216	0.9	399	1.7
<=-0.25%	859	3.6	1,258	5.3
<=0.00%	6,333	26.6	7,591	31.9
<=0.25%	14,218	59.8	21,809	91.7
<=0.50%	1,542	6.5	23,351	98.2
<=0.75%	279	1.2	23,630	99.4
<=1.00%	61	0.3	23,691	99.7
<=1.25%	21	0.1	23,712	99.7
<=1.50%	15	0.1	23,727	99.8
<=1.75%	9	0.0	23,736	99.8
<=2.00%	13	0.1	23,749	99.9
<=2.25%	4	0.0	23,753	99.9
>2.25%	21	0.1	23,774	100.0

分析変数：D_P10_W_FA D_P10_W_FA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
23,774	0.046	0.055	-11.857	14.996

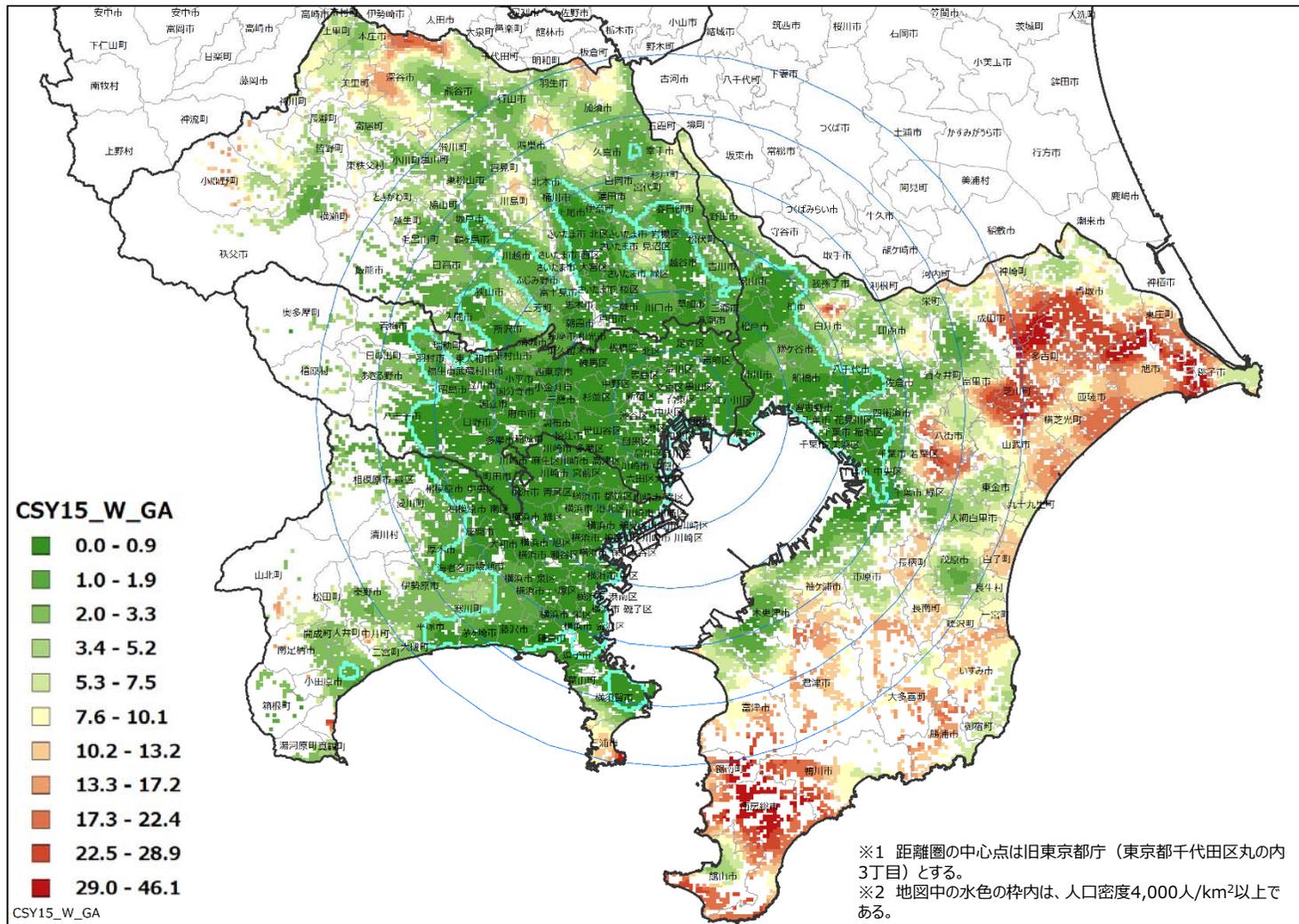


※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年保安職業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

【統計地図からみる保安職業従事者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める保安職業従事者の割合の差について見ると、東京圏全体では割合が変化していない地域が広がっている。2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める保安職業従事者の割合が高い地域において、割合がやや増加した地域もある。

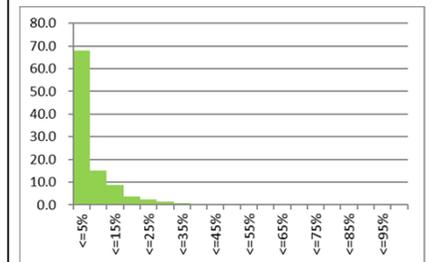
# (51) 農林漁業従事者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_W_GA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	19,330	68.1	19,330	68.1
<=10%	4,288	15.1	23,618	83.2
<=15%	2,443	8.6	26,061	91.8
<=20%	996	3.5	27,057	95.3
<=25%	697	2.5	27,754	97.7
<=30%	408	1.4	28,162	99.2
<=35%	196	0.7	28,358	99.9
<=40%	36	0.1	28,394	100.0
<=45%	6	0.0	28,400	100.0
<=50%	2	0.0	28,402	100.0
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_W_GA CSY15_W_GA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,402	5.000	2.097	0.036	46.142

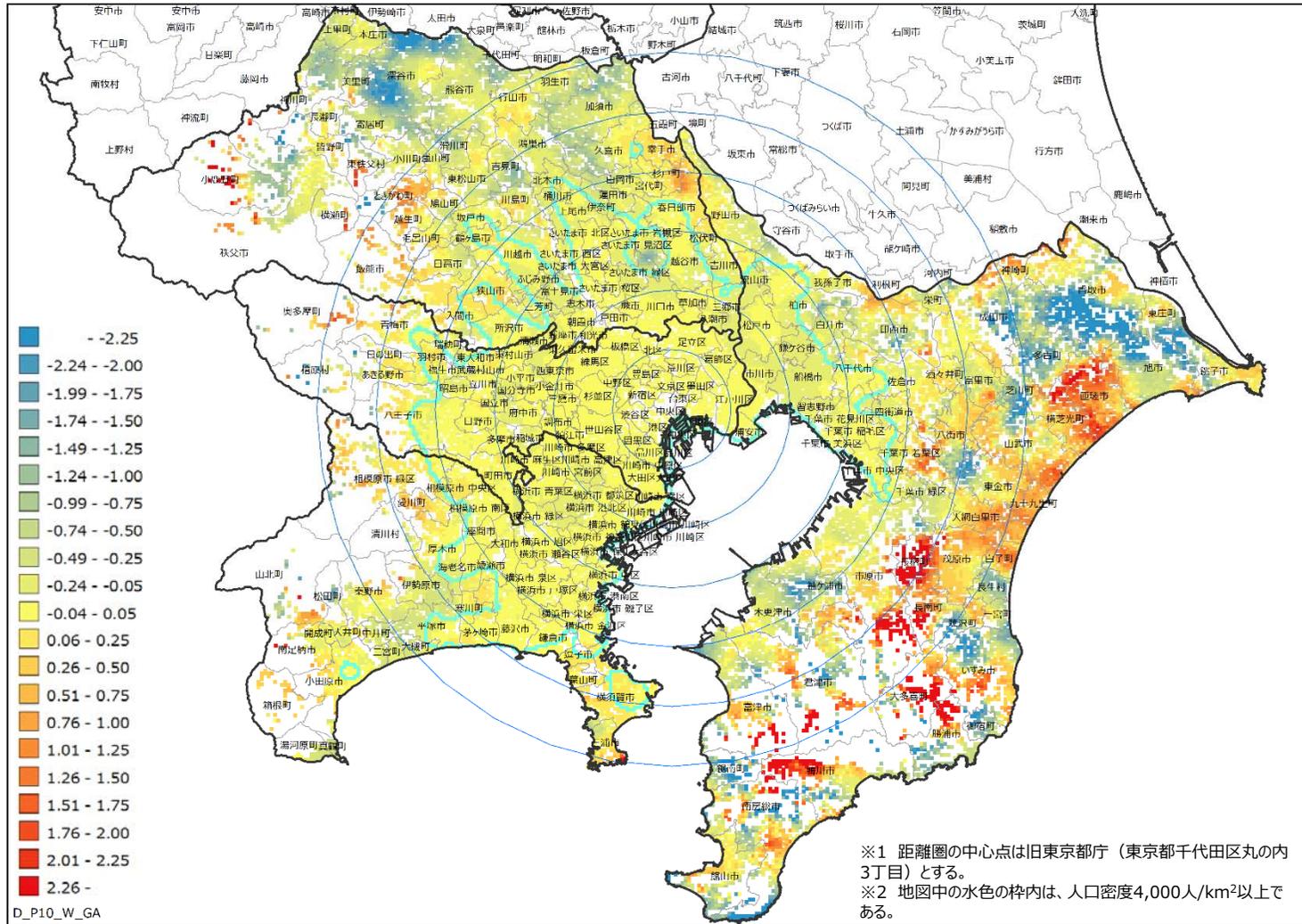


※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年農林漁業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる農林漁業従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める農林漁業従事者の割合について見ると、東京圏では5%以下の地域が広く分布している。千葉県北東部と南部において割合が高い地域が分布している。

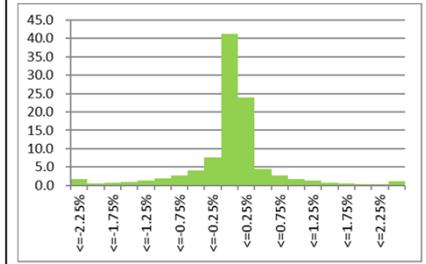
## (52) 農林漁業従事者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_W_GA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	503	1.8	503	1.8
<=-2.00%	163	0.6	666	2.3
<=-1.75%	221	0.8	887	3.1
<=-1.50%	273	1.0	1,160	4.1
<=-1.25%	395	1.4	1,555	5.5
<=-1.00%	551	1.9	2,106	7.4
<=-0.75%	772	2.7	2,878	10.1
<=-0.50%	1,187	4.2	4,065	14.3
<=-0.25%	2,147	7.6	6,212	21.9
<=0.00%	11,707	41.2	17,919	63.1
<=0.25%	6,779	23.9	24,698	87.0
<=0.50%	1,266	4.5	25,964	91.4
<=0.75%	759	2.7	26,723	94.1
<=1.00%	488	1.7	27,211	95.8
<=1.25%	359	1.3	27,570	97.1
<=1.50%	213	0.8	27,783	97.8
<=1.75%	128	0.5	27,911	98.3
<=2.00%	89	0.3	28,000	98.6
<=2.25%	73	0.3	28,073	98.8
>2.25%	329	1.2	28,402	100.0

分析変数：D_P10_W_GA D_P10_W_GA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,402	-0.097	-0.030	-6.202	8.144

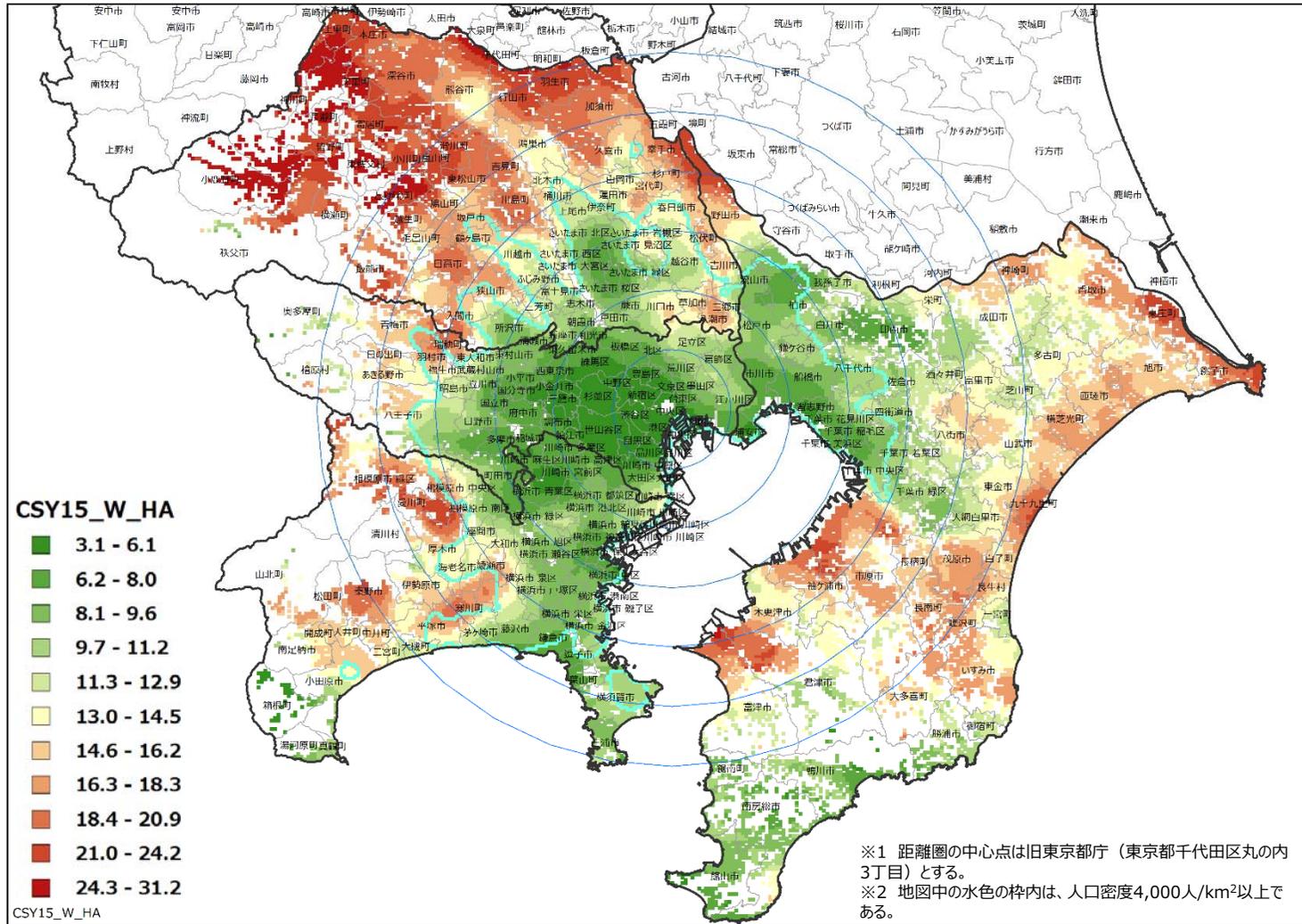


※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年農林漁業従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

### 【統計地図からみる農林漁業従事者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める農林漁業従事者の割合の差について見ると、概ね市街地エリアでは割合が変化していない地域が広がっている。郊外地域、特に千葉県では北東部では割合は減少、東部や南部では割合が増加した地域が分布している。

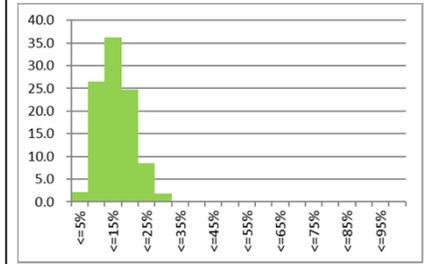
### (53) 生産工程従事者（割合）2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_W_HA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	675	2.1	675	2.1
<=10%	8,454	26.6	9,129	28.7
<=15%	11,514	36.2	20,643	64.9
<=20%	7,885	24.8	28,528	89.7
<=25%	2,718	8.6	31,246	98.2
<=30%	559	1.8	31,805	100.0
<=35%	3	0.0	31,808	100.0
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_W_HA CSY15_W_HA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,808	13.414	13.306	3.134	31.197



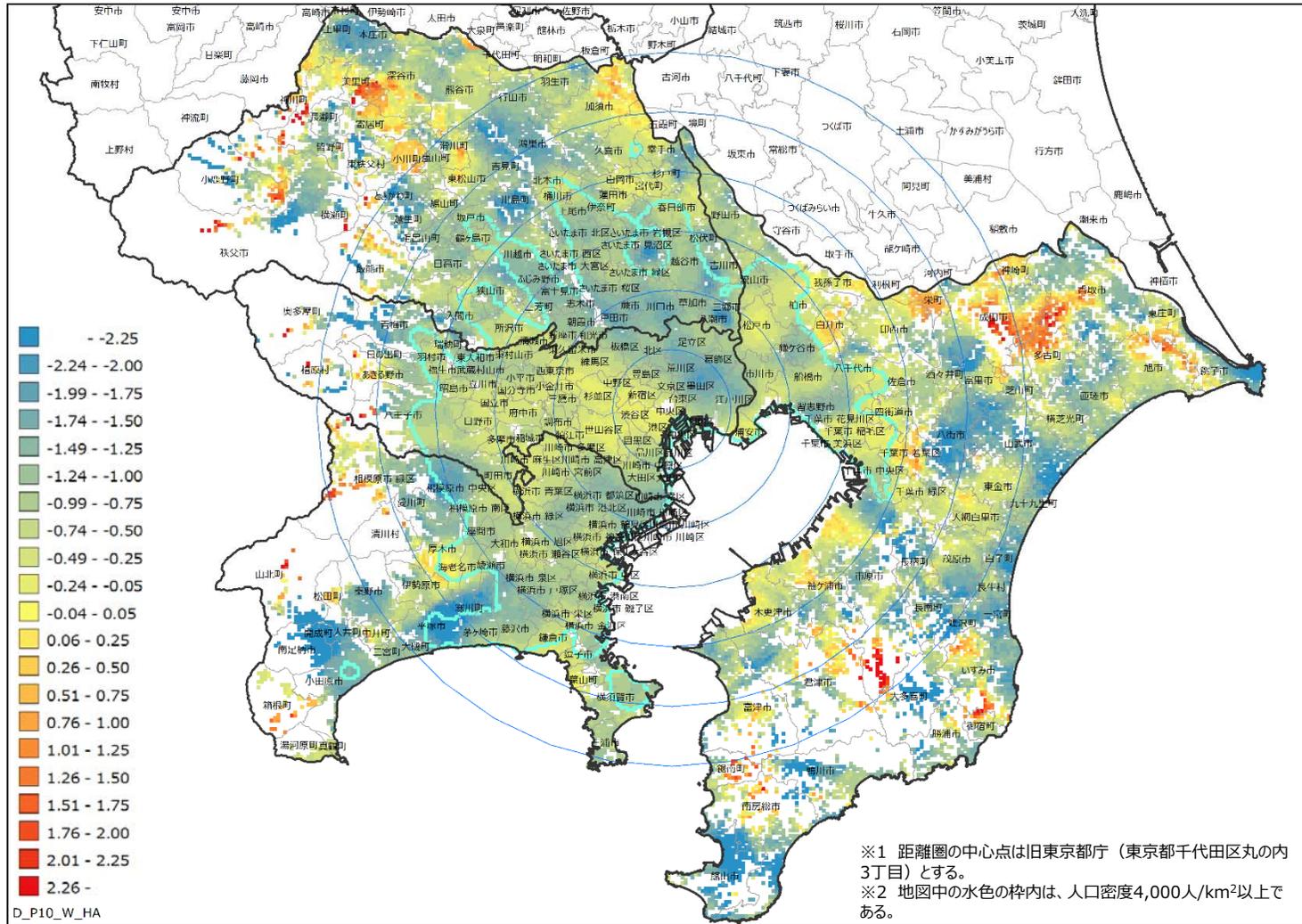
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年生産工程従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

**[統計地図からみる生産工程従事者（割合）の分布]**

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める生産工程従事者の割合について見ると、割合が高い地域は埼玉県北部、千葉県東部や中央部、神奈川県西部などに分布している。一方、概ね市街地エリアでは割合が低い地域が広がっている。

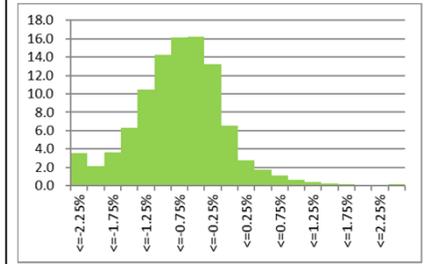
# (54) 生産工程従事者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_W_HA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	1,128	3.6	1,128	3.6
<=-2.00%	681	2.1	1,809	5.7
<=-1.75%	1,167	3.7	2,976	9.4
<=-1.50%	2,009	6.3	4,985	15.7
<=-1.25%	3,324	10.5	8,309	26.1
<=-1.00%	4,531	14.2	12,840	40.4
<=-0.75%	5,142	16.2	17,982	56.5
<=-0.50%	5,150	16.2	23,132	72.7
<=-0.25%	4,198	13.2	27,330	85.9
<=0.00%	2,087	6.6	29,417	92.5
<=0.25%	874	2.8	30,291	95.2
<=0.50%	556	1.8	30,847	97.0
<=0.75%	349	1.1	31,196	98.1
<=1.00%	199	0.6	31,395	98.7
<=1.25%	129	0.4	31,524	99.1
<=1.50%	90	0.3	31,614	99.4
<=1.75%	64	0.2	31,678	99.6
<=2.00%	40	0.1	31,718	99.7
<=2.25%	27	0.1	31,745	99.8
>2.25%	63	0.2	31,808	100.0

分析変数：D_P10_W_HA D_P10_W_HA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
31,808	-0.884	-0.855	-14.515	7.412



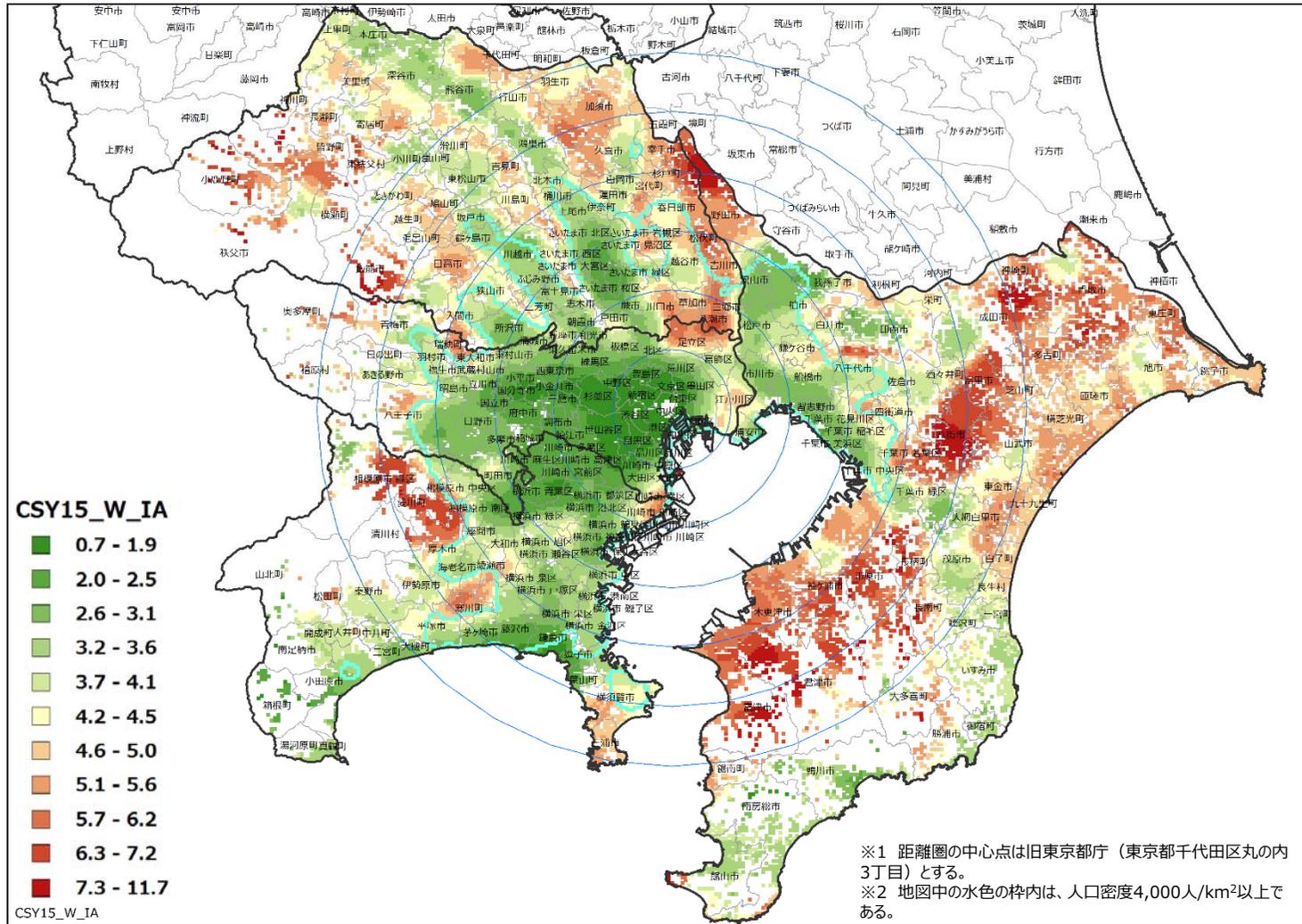
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年生産工程従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる生産工程従事者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める生産工程従事者の割合の差について見ると、東京圏では割合が減少した地域が多いが、埼玉県西部、千葉県北東部など、郊外地域では割合が増加した地域もある。

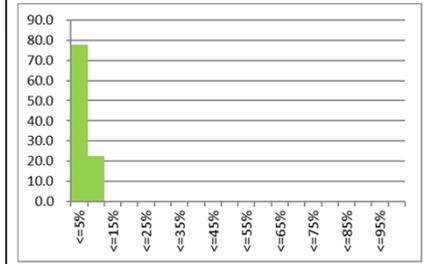
# (55) 輸送・機械運転従事者 (割合) 2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

CSY15_W_IA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	22,305	77.6	22,305	77.6
<=10%	6,437	22.4	28,742	100.0
<=15%	7	0.0	28,749	100.0
<=20%				
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_W_IA CSY15_W_IA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,749	4.096	3.983	0.718	11.667



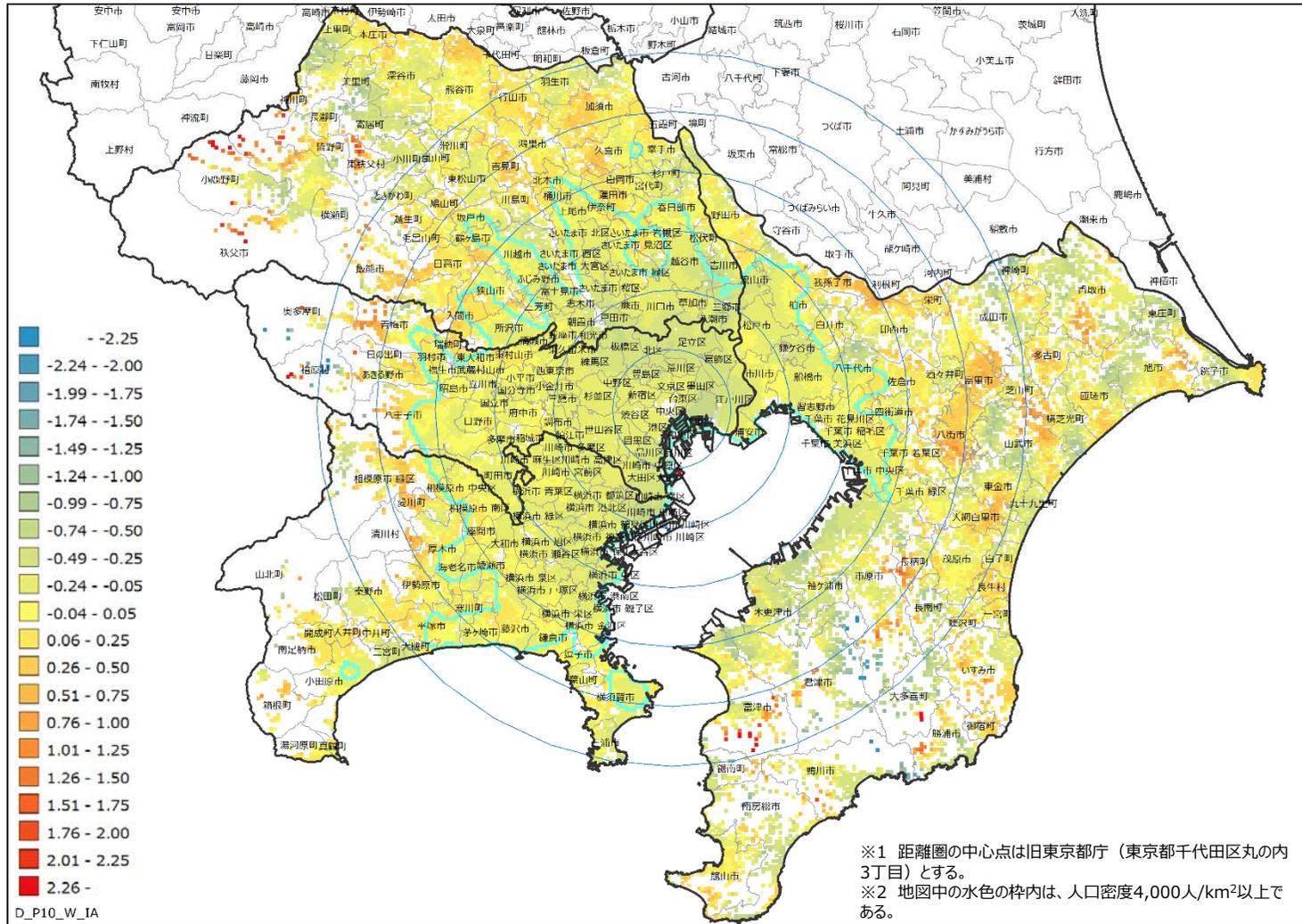
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年輸送・機械運転従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる輸送・機械運転従事者 (割合) の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める輸送・機械運転従事者の割合について見ると、割合が高い地域は東京都足立区、埼玉県北東部や西部、千葉県北東部から西部の地域、神奈川県相模原市などに分布している。

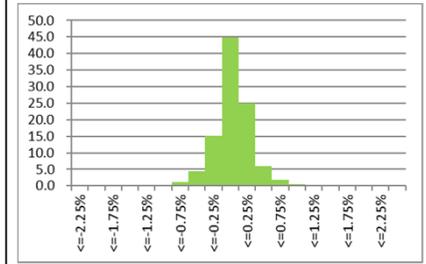
# (56) 輸送・機械運転従事者（割合の差）2010～2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_W_IA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	11	0.0	11	0.0
<=-2.00%	5	0.0	16	0.1
<=-1.75%	7	0.0	23	0.1
<=-1.50%	11	0.0	34	0.1
<=-1.25%	23	0.1	57	0.2
<=-1.00%	89	0.3	146	0.5
<=-0.75%	337	1.2	483	1.7
<=-0.50%	1,295	4.5	1,778	6.2
<=-0.25%	4,366	15.2	6,144	21.4
<=0.00%	12,909	44.9	19,053	66.3
<=0.25%	7,173	25.0	26,226	91.2
<=0.50%	1,698	5.9	27,924	97.1
<=0.75%	539	1.9	28,463	99.0
<=1.00%	146	0.5	28,609	99.5
<=1.25%	64	0.2	28,673	99.7
<=1.50%	25	0.1	28,698	99.8
<=1.75%	14	0.1	28,712	99.9
<=2.00%	8	0.0	28,720	99.9
<=2.25%	11	0.0	28,731	99.9
>2.25%	18	0.1	28,749	100.0

分析変数 : D_P10_W_IA D_P10_W_IA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
28,749	-0.078	-0.073	-4.138	5.496



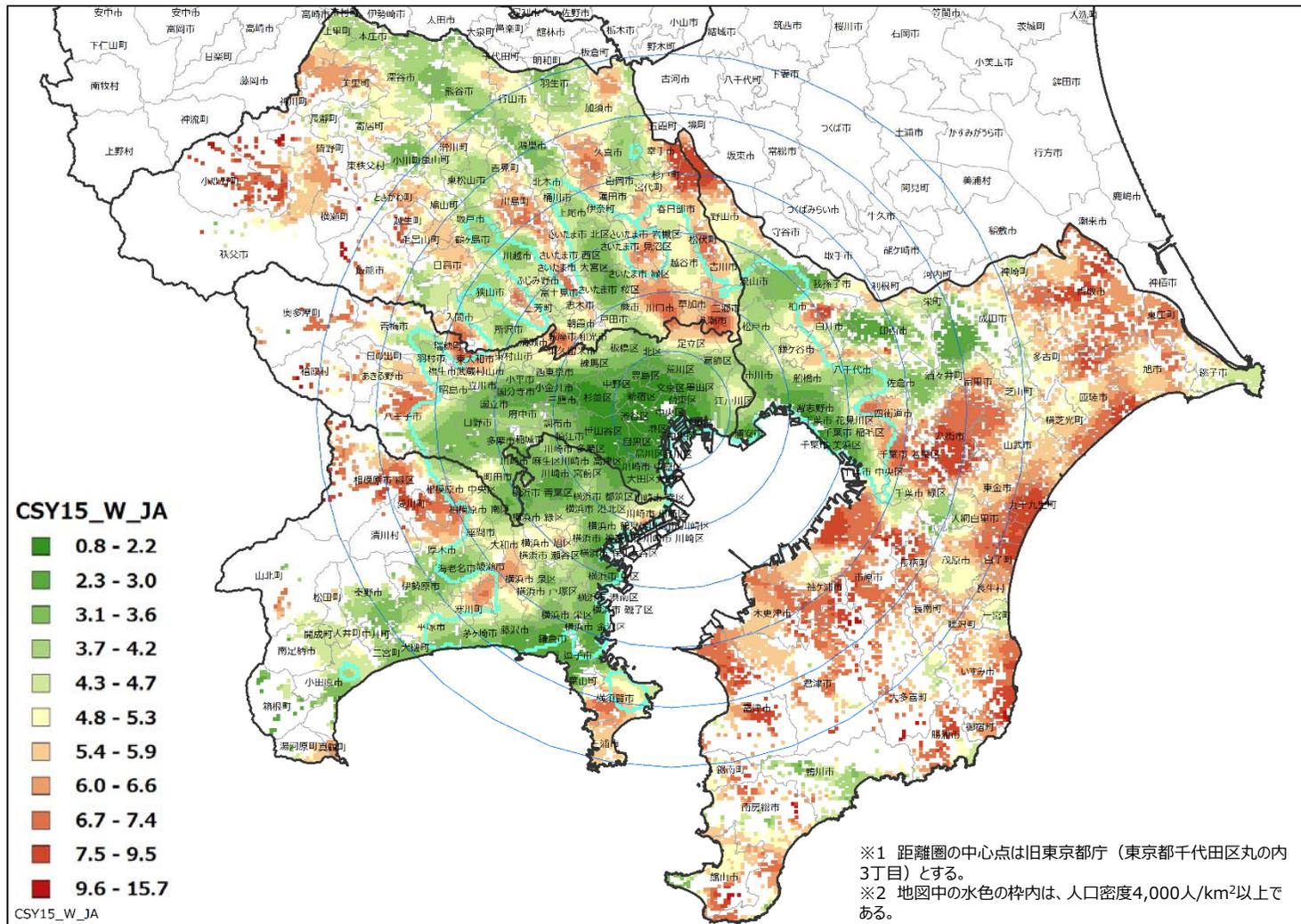
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年輸送・機械運転従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる輸送・機械運転従事者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める輸送・機械運転従事者の割合の差について見ると、概ね市街地エリアでは割合がやや減少した地域が多いが、埼玉県西部、千葉県東部や南部など、郊外地域では増加した地域も見られる。

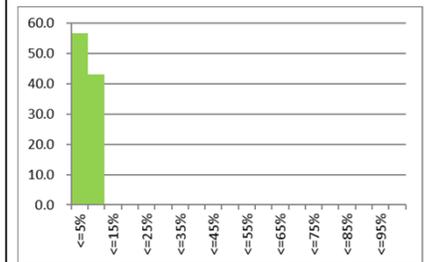
# (57) 建設・採掘従事者（割合） 2015年



## [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_W_JA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	16,614	56.8	16,614	56.8
<=10%	12,602	43.1	29,216	99.9
<=15%	25	0.1	29,241	100.0
<=20%	1	0.0	29,242	100.0
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_W_JA CSY15_W_JA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
29,242	4.812	4.742	0.796	15.730



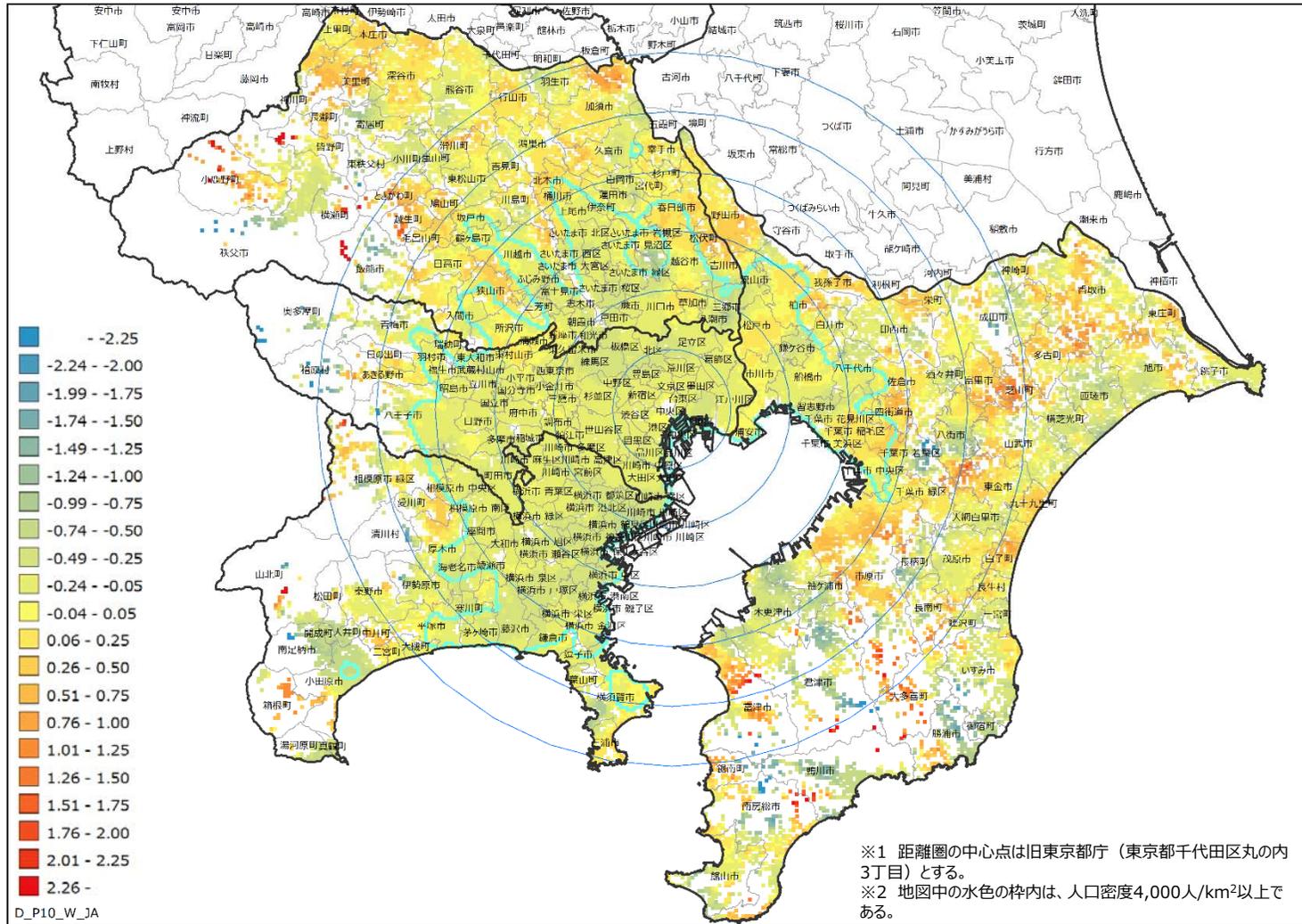
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年建設・採掘従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる建設・採掘従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める建設・採掘従事者の割合について見ると、東京都区部や市部、神奈川県横浜市、川崎市などでは割合が低い地域が広がっている。千葉県では、北西部の地域を除き、割合が高い地域が分布している。

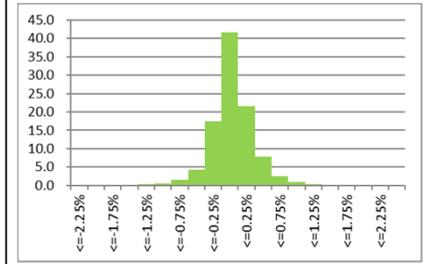
# (58) 建設・採掘従事者（割合の差）2010～2015年



**[度数分布表とヒストグラム]**

D_P10_W_JA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	33	0.1	33	0.1
<=-2.00%	10	0.0	43	0.2
<=-1.75%	30	0.1	73	0.3
<=-1.50%	40	0.1	113	0.4
<=-1.25%	96	0.3	209	0.7
<=-1.00%	167	0.6	376	1.3
<=-0.75%	434	1.5	810	2.8
<=-0.50%	1,247	4.3	2,057	7.0
<=-0.25%	5,123	17.5	7,180	24.6
<=0.00%	12,183	41.7	19,363	66.2
<=0.25%	6,320	21.6	25,683	87.8
<=0.50%	2,290	7.8	27,973	95.7
<=0.75%	737	2.5	28,710	98.2
<=1.00%	280	1.0	28,990	99.1
<=1.25%	128	0.4	29,118	99.6
<=1.50%	44	0.2	29,162	99.7
<=1.75%	21	0.1	29,183	99.8
<=2.00%	14	0.1	29,197	99.9
<=2.25%	12	0.0	29,209	99.9
>2.25%	33	0.1	29,242	100.0

分析変数：D_P10_W_JA D_P10_W_JA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
29,242	-0.082	-0.105	-7.764	5.700



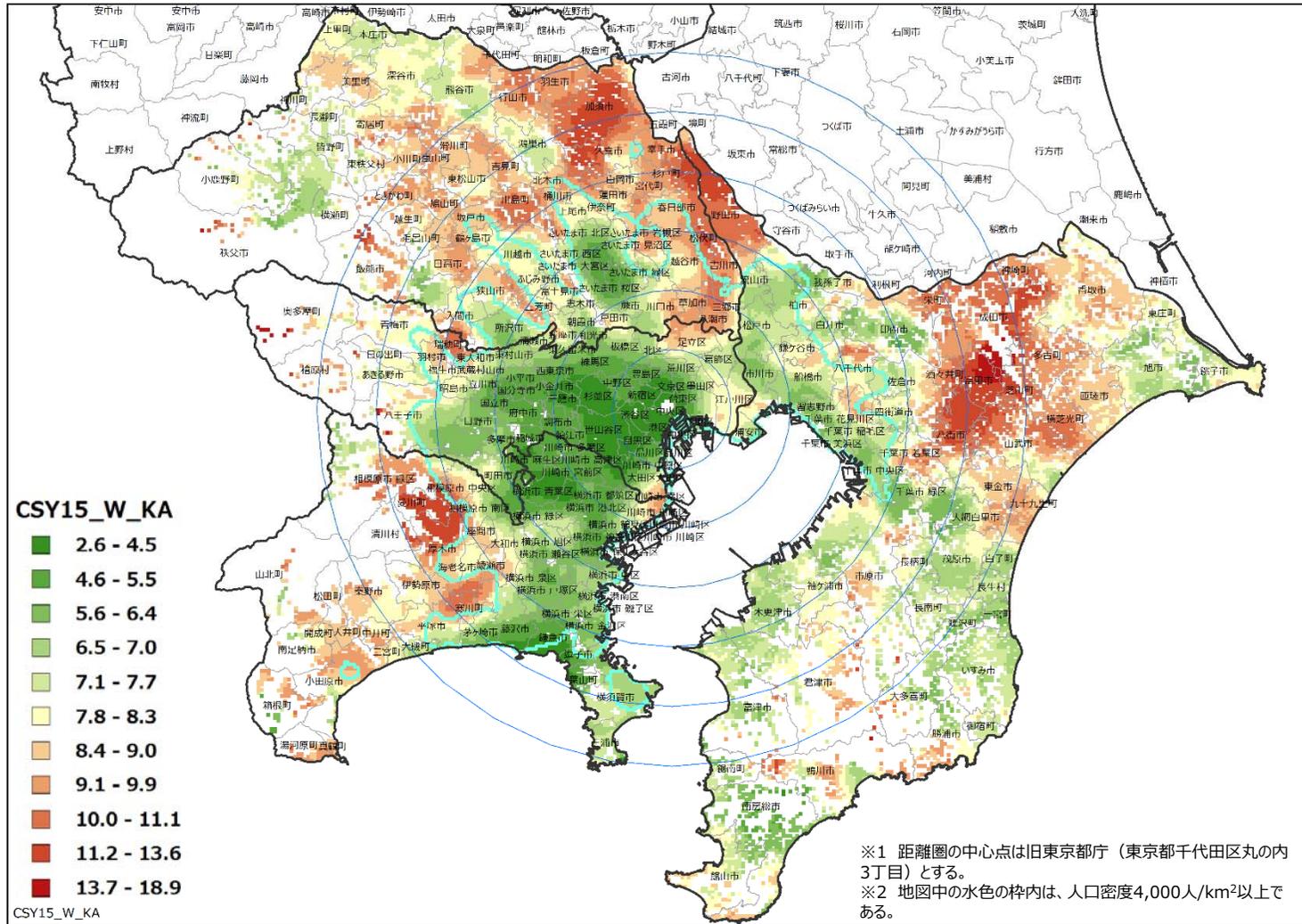
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年建設・採掘従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる建設・採掘従事者（割合の差）の分布]

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める建設・採掘従事者の割合の差について見ると、概ね市街地エリアでは、割合がやや減少あるいはほとんど変化していない地域が広がっている。一方、埼玉県西部、千葉県東部や南部などの郊外地域では割合が増加した地域もある。

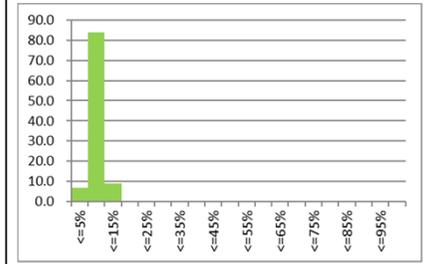
# (59) 運搬・清掃・包装等従事者（割合）2015年



## [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_W_KA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	2,095	6.9	2,095	6.9
<=10%	25,607	84.0	27,702	90.8
<=15%	2,738	9.0	30,440	99.8
<=20%	63	0.2	30,503	100.0
<=25%				
<=30%				
<=35%				
<=40%				
<=45%				
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_W_KA CSY15_W_KA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,503	7.794	7.785	2.592	18.906



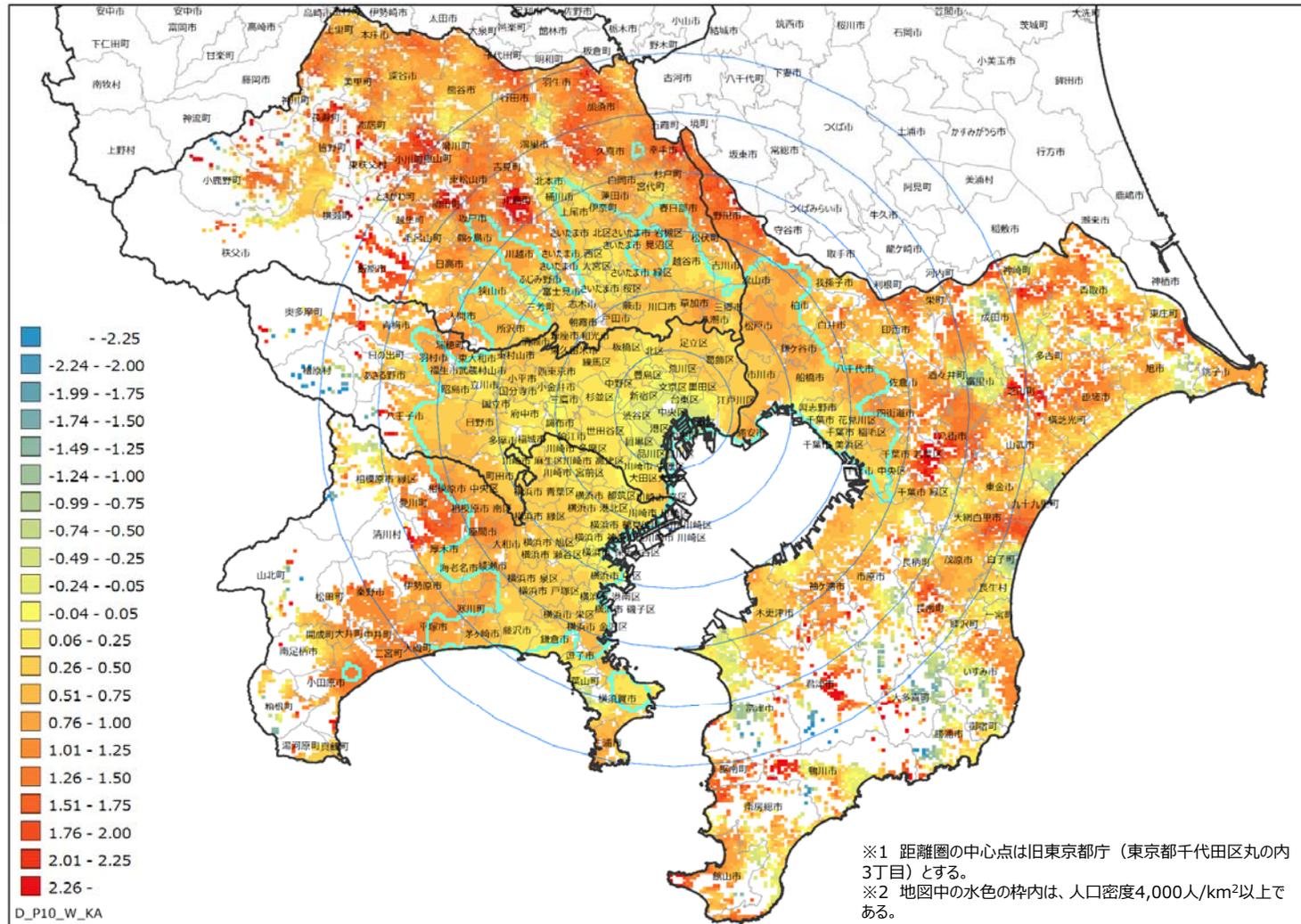
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年運搬・清掃・包装等従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる運搬・清掃・包装等従事者（割合）の分布]

○2015年における就業者（分類不能の職業を除く）に占める運搬・清掃・包装等従事者の割合について見ると、東京都区部や市部、埼玉県さいたま市、神奈川県横浜市、川崎市などでは割合が低い地域が広がっている。一方、東京都足立区や埼玉県北東部、千葉県北部、神奈川県西部の地域では割合が高い。

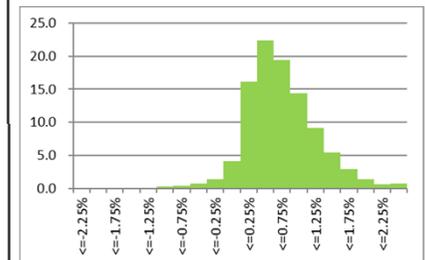
(60) 運搬・清掃・包装等従事者（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_W_KA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	34	0.1	34	0.1
<=-2.00%	9	0.0	43	0.1
<=-1.75%	14	0.1	57	0.2
<=-1.50%	28	0.1	85	0.3
<=-1.25%	34	0.1	119	0.4
<=-1.00%	76	0.3	195	0.6
<=-0.75%	121	0.4	316	1.0
<=-0.50%	234	0.8	550	1.8
<=-0.25%	435	1.4	985	3.2
<=0.00%	1,249	4.1	2,234	7.3
<=0.25%	4,928	16.2	7,162	23.5
<=0.50%	6,822	22.4	13,984	45.8
<=0.75%	5,924	19.4	19,908	65.3
<=1.00%	4,400	14.4	24,308	79.7
<=1.25%	2,793	9.2	27,101	88.9
<=1.50%	1,666	5.5	28,767	94.3
<=1.75%	904	3.0	29,671	97.3
<=2.00%	411	1.4	30,082	98.6
<=2.25%	206	0.7	30,288	99.3
>2.25%	215	0.7	30,503	100.0

分析変数：D_P10_W_KA D_P10_W_KA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,503	0.609	0.551	-6.705	11.063



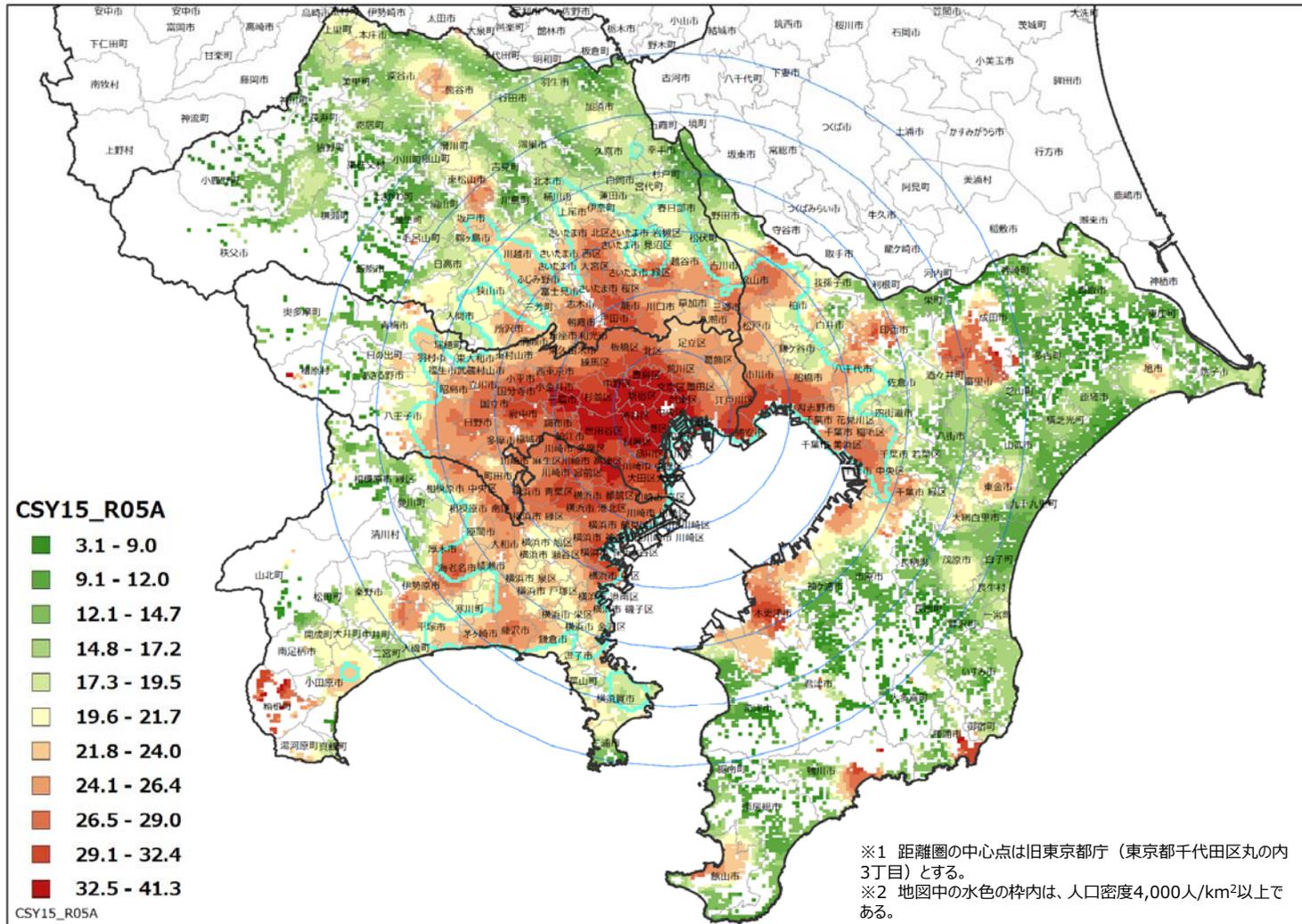
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年就業者（分類不能の職業を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年運搬・清掃・包装等従事者が0人のメッシュは分析から除外した。

【統計地図からみる運搬・清掃・包装等従事者（割合の差）の分布】

○2010～2015年の就業者（分類不能の職業を除く）に占める運搬・清掃・包装等従事者の割合の差について見ると、東京圏全体では割合が増加した地域が多い。特に、埼玉県、千葉県の外郊地域において割合が増加している。

# (61) 居住期間「5年未満」人口（割合）2015年



CSY15\_R05A

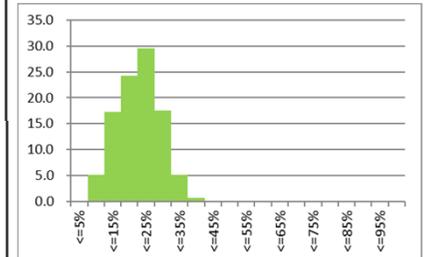
- 3.1 - 9.0
- 9.1 - 12.0
- 12.1 - 14.7
- 14.8 - 17.2
- 17.3 - 19.5
- 19.6 - 21.7
- 21.8 - 24.0
- 24.1 - 26.4
- 26.5 - 29.0
- 29.1 - 32.4
- 32.5 - 41.3

CSY15\_R05A

## [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_R05A_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	63	0.2	63	0.2
<=10%	1,602	5.2	1,665	5.4
<=15%	5,328	17.3	6,993	22.7
<=20%	7,492	24.3	14,485	47.0
<=25%	9,097	29.5	23,582	76.5
<=30%	5,405	17.5	28,987	94.1
<=35%	1,593	5.2	30,580	99.2
<=40%	231	0.8	30,811	100.0
<=45%	8	0.0	30,819	100.0
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_R05A CSY15_R05A				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,819	20.253	20.486	3.057	41.253



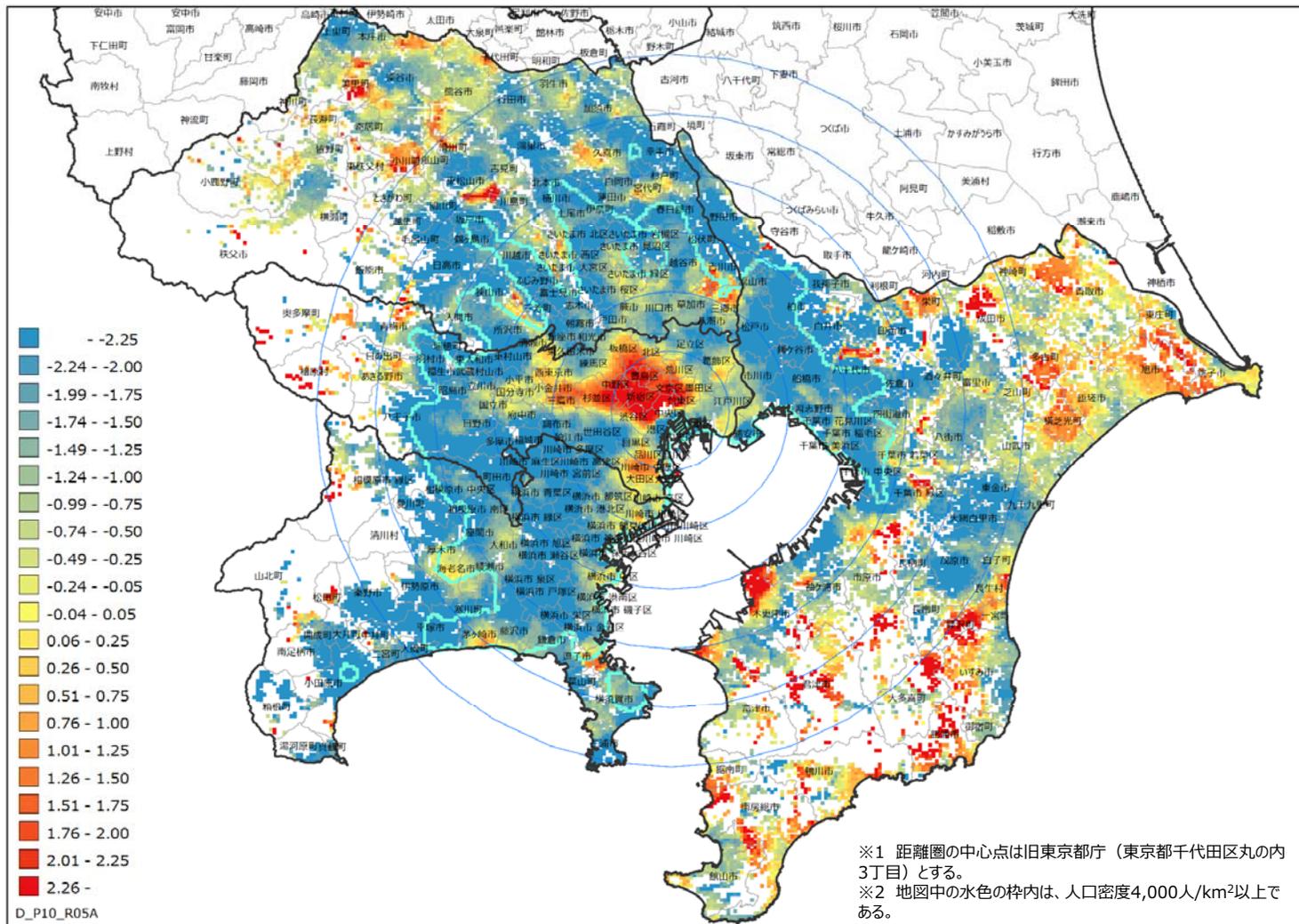
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年人口（居住期間不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年居住期間「5年未満」人口が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる居住期間「5年未満」人口（割合）の分布]

○2015年における人口（居住期間不詳を除く）に占める居住期間「5年未満」人口の割合について見ると、市街地エリア内、特に東京都区部の西側から市部にかけての地域、神奈川県横浜市、川崎市において割合が高い。

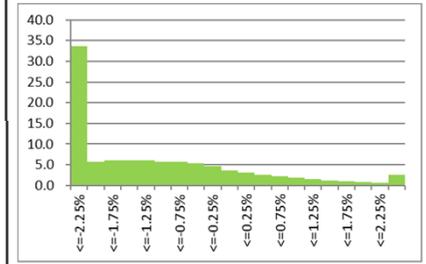
(62) 居住期間「5年未満」人口（割合の差）2010～2015年



[度数分布表とヒストグラム]

D_P10_R05A_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	10,349	33.6	10,349	33.6
<=-2.00%	1,765	5.7	12,114	39.3
<=-1.75%	1,870	6.1	13,984	45.4
<=-1.50%	1,878	6.1	15,862	51.5
<=-1.25%	1,863	6.0	17,725	57.5
<=-1.00%	1,784	5.8	19,509	63.3
<=-0.75%	1,781	5.8	21,290	69.1
<=-0.50%	1,627	5.3	22,917	74.4
<=-0.25%	1,418	4.6	24,335	79.0
<=0.00%	1,107	3.6	25,442	82.6
<=0.25%	962	3.1	26,404	85.7
<=0.50%	790	2.6	27,194	88.2
<=0.75%	676	2.2	27,870	90.4
<=1.00%	565	1.8	28,435	92.3
<=1.25%	477	1.6	28,912	93.8
<=1.50%	374	1.2	29,286	95.0
<=1.75%	323	1.1	29,609	96.1
<=2.00%	229	0.7	29,838	96.8
<=2.25%	208	0.7	30,046	97.5
>2.25%	773	2.5	30,819	100.0

分析変数 : D_P10_R05A D_P10_R05A				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,819	-1.548	-1.556	-17.602	24.194



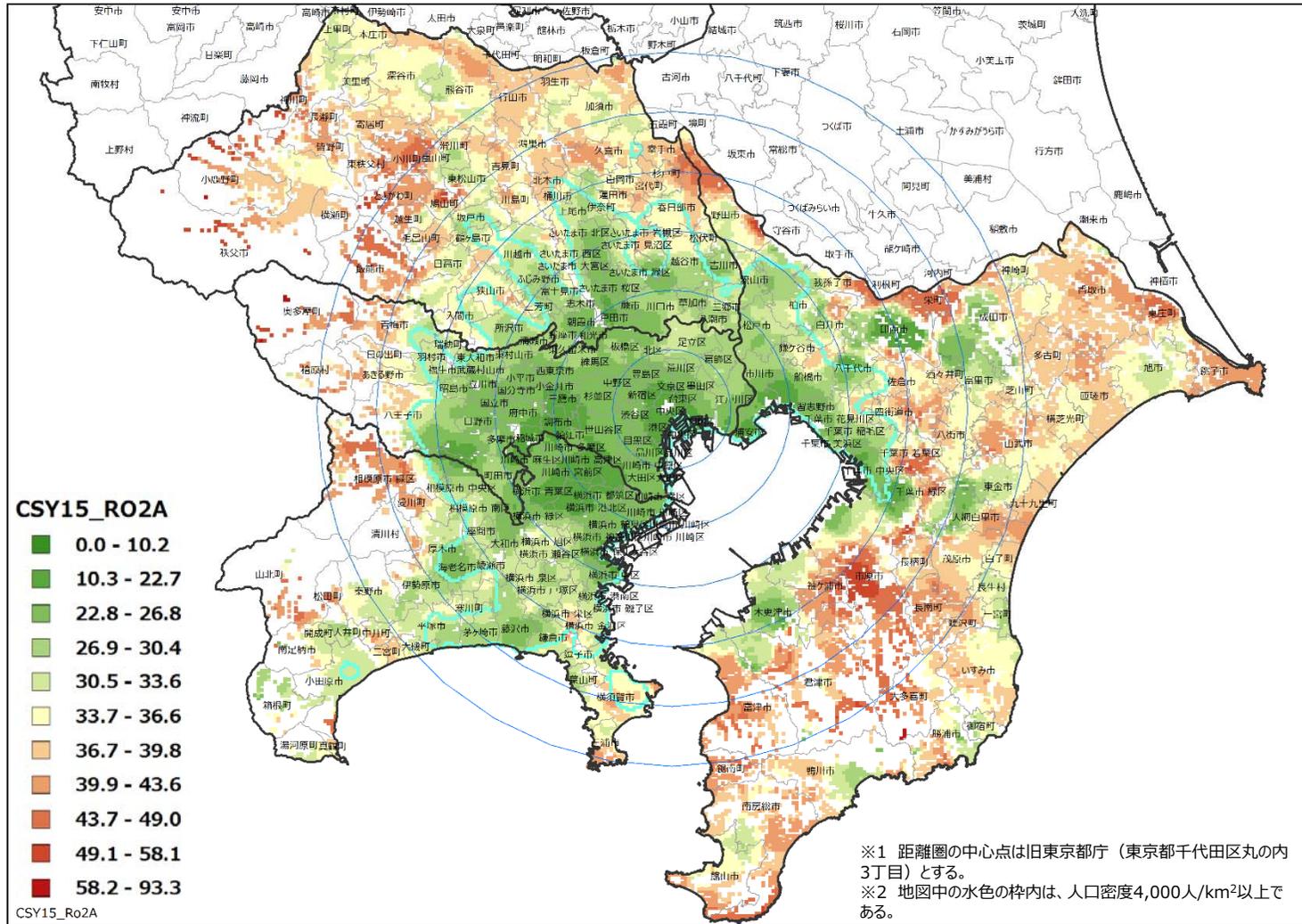
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年人口（居住期間不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年居住期間「5年未満」人口が0人のメッシュは分析から除外した。

[統計地図からみる居住期間「5年未満」人口（割合の差）の分布]

○2010～2015年の人口（居住期間不詳を除く）に占める居住期間「5年未満」人口の割合の差について見ると、東京圏では割合が減少した地域が多いが、東京都区部の北西側の地域や千葉県において増加した地域も見られる。

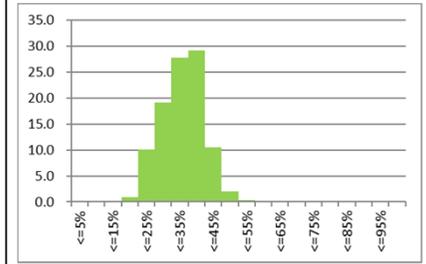
# (63) 居住期間「20年以上」人口（割合） 2015年



## [度数分布表とヒストグラム]

CSY15_Ro2A_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%	5	0.0	5	0.0
<=15%	28	0.1	33	0.1
<=20%	315	1.0	348	1.0
<=25%	3,341	10.0	3,689	11.1
<=30%	6,364	19.1	10,053	30.2
<=35%	9,233	27.7	19,286	57.9
<=40%	9,699	29.1	28,985	87.0
<=45%	3,510	10.5	32,495	97.6
<=50%	691	2.1	33,186	99.6
<=55%	101	0.3	33,287	99.9
<=60%	19	0.1	33,306	100.0
<=65%	3	0.0	33,309	100.0
<=70%	3	0.0	33,312	100.0
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数 : CSY15_RO2A CSY15_RO2A				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,312	33.256	33.738	7.708	68.085



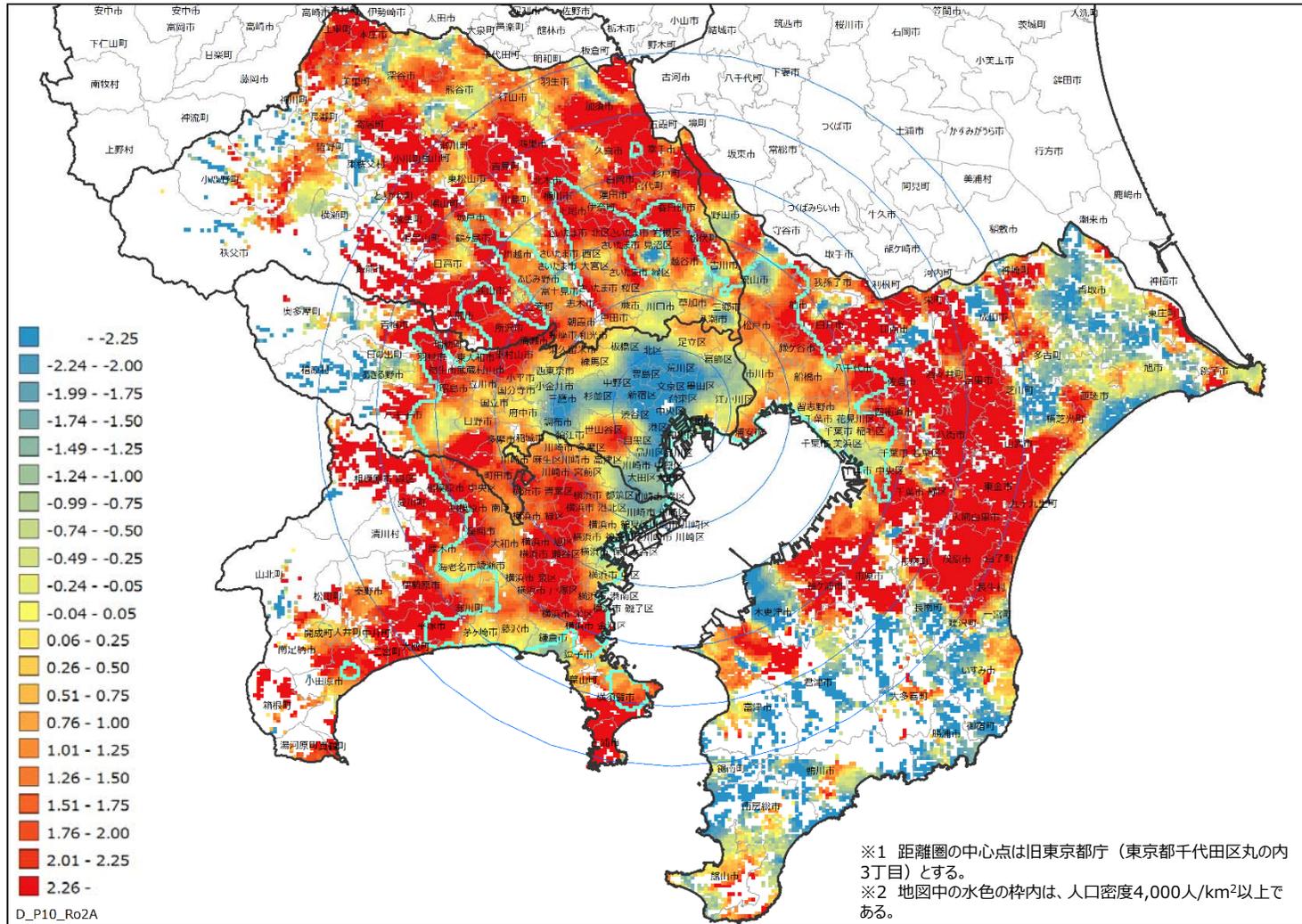
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年人口（居住期間不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年居住期間「20年以上」人口が0人のメッシュは分析から除外した。

## [統計地図からみる居住期間「20年以上」人口（割合）の分布]

○2015年における人口（居住期間不詳を除く）に占める居住期間「20年以上」人口の割合について見ると、市街地エリア内では割合が低い地域が広がっている。埼玉県北西部や千葉県東部などの郊外地域では割合が高い地域がある。

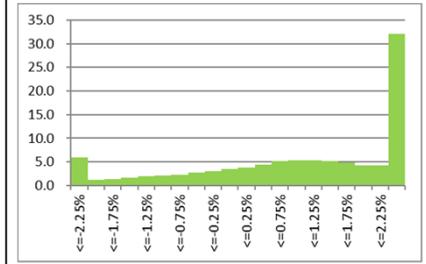
(64) 居住期間「20年以上」人口（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_Ro2A_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	1,982	6.0	1,982	6.0
<=-2.00%	413	1.2	2,395	7.2
<=-1.75%	456	1.4	2,851	8.6
<=-1.50%	565	1.7	3,416	10.3
<=-1.25%	664	2.0	4,080	12.3
<=-1.00%	690	2.1	4,770	14.3
<=-0.75%	750	2.3	5,520	16.6
<=-0.50%	888	2.7	6,408	19.2
<=-0.25%	1,023	3.1	7,431	22.3
<=0.00%	1,135	3.4	8,566	25.7
<=0.25%	1,270	3.8	9,836	29.5
<=0.50%	1,461	4.4	11,297	33.9
<=0.75%	1,696	5.1	12,993	39.0
<=1.00%	1,766	5.3	14,759	44.3
<=1.25%	1,767	5.3	16,526	49.6
<=1.50%	1,707	5.1	18,233	54.7
<=1.75%	1,595	4.8	19,828	59.5
<=2.00%	1,409	4.2	21,237	63.8
<=2.25%	1,415	4.3	22,652	68.0
>2.25%	10,660	32.0	33,312	100.0

分析変数 : D_P10_Ro2A D_P10_Ro2A				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,312	1.480	1.269	-21.957	16.706



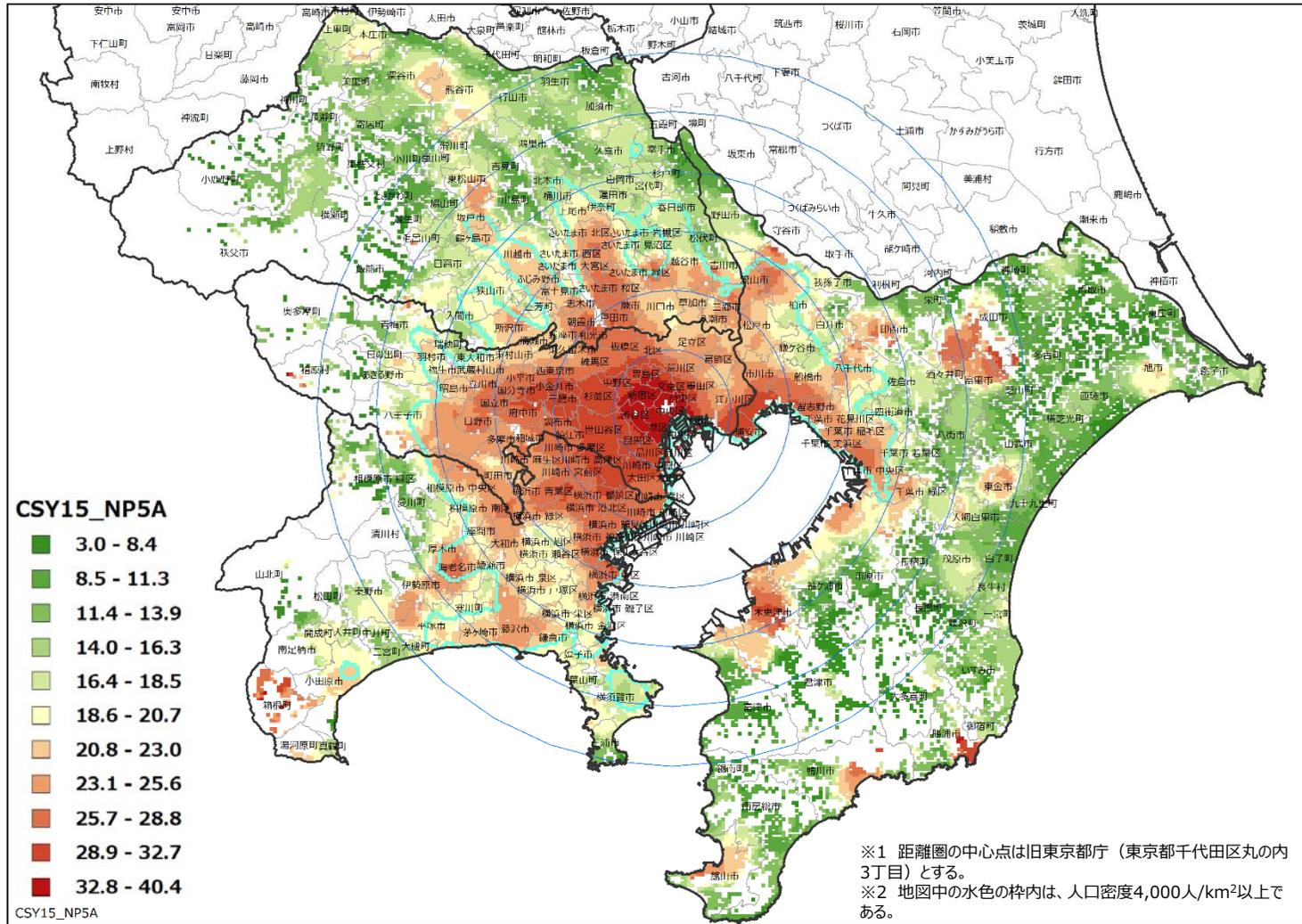
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年人口（居住期間不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年居住期間「20年以上」人口が0人のメッシュは分析から除外した。

【統計地図からみる居住期間「20年以上」人口（割合の差）の分布】

○2010～2015年の人口（居住期間不詳を除く）に占める居住期間「20年以上」人口の割合の差について見ると、東京都区部や千葉県北東部や南部の地域では割合が減少しているが、それ以外の地域では割合が増加している。

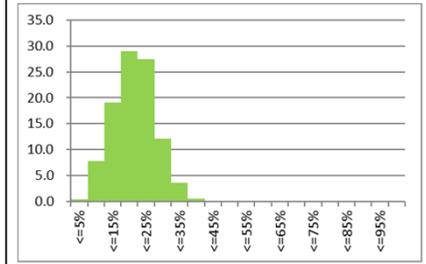
(65) 5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口（割合）2015年



[度数分布表とヒストグラム]

CSY15_NP5A_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%	128	0.4	128	0.4
<=10%	2,393	7.9	2,521	8.3
<=15%	5,831	19.1	8,352	27.4
<=20%	8,832	29.0	17,184	56.3
<=25%	8,353	27.4	25,537	83.7
<=30%	3,713	12.2	29,250	95.9
<=35%	1,101	3.6	30,351	99.5
<=40%	150	0.5	30,501	100.0
<=45%	1	0.0	30,502	100.0
<=50%				
<=55%				
<=60%				
<=65%				
<=70%				
<=75%				
<=80%				
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_NP5A CSY15_NP5A				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,502	18.902	19.019	3.009	40.416



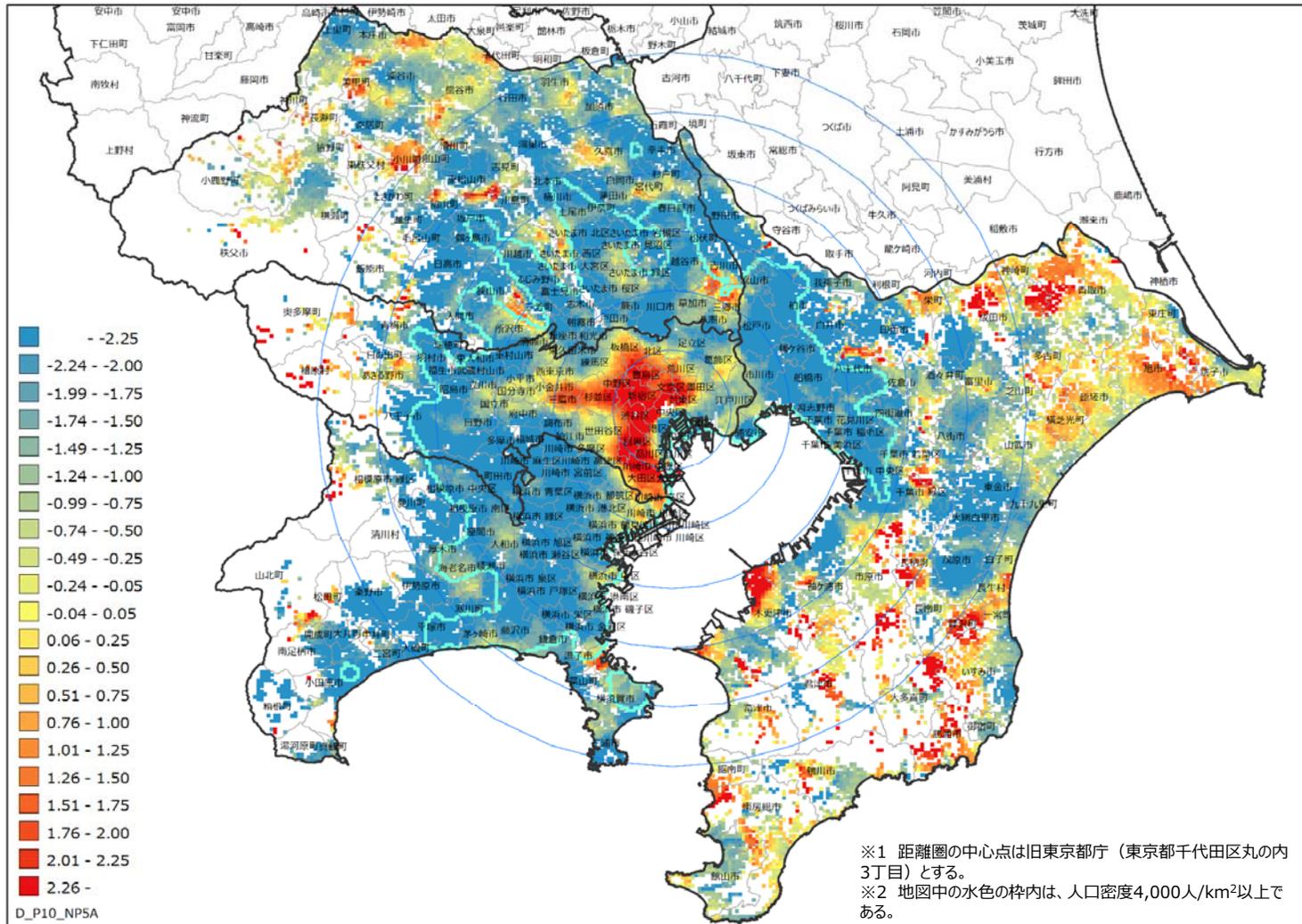
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2015年5歳以上人口（5年前の常住市区町村不詳、移動状況不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口が0人のメッシュは分析から除外した。

[統計地図からみる5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口（割合）の分布]

○2015年における5歳以上人口（5年前の常住市区町村不詳、移動状況不詳を除く）に占める5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口の割合について見ると、割合が高い地域は、市街地エリア内、特に東京都区部から西側の市部、神奈川県横浜市、川崎市などに分布している。

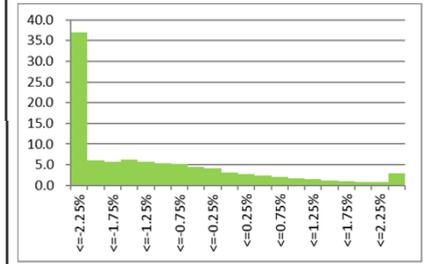
(66) 5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口（割合の差）2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_NPSA_C	度数	パーセント	累積 度数	累積 パーセント
<=-2.25%	11,261	36.9	11,261	36.9
<=-2.00%	1,855	6.1	13,116	43.0
<=-1.75%	1,762	5.8	14,878	48.8
<=-1.50%	1,902	6.2	16,780	55.0
<=-1.25%	1,739	5.7	18,519	60.7
<=-1.00%	1,635	5.4	20,154	66.1
<=-0.75%	1,563	5.1	21,717	71.2
<=-0.50%	1,379	4.5	23,096	75.7
<=-0.25%	1,267	4.2	24,363	79.9
<=0.00%	952	3.1	25,315	83.0
<=0.25%	845	2.8	26,160	85.8
<=0.50%	724	2.4	26,884	88.1
<=0.75%	608	2.0	27,492	90.1
<=1.00%	523	1.7	28,015	91.9
<=1.25%	450	1.5	28,465	93.3
<=1.50%	371	1.2	28,836	94.5
<=1.75%	304	1.0	29,140	95.5
<=2.00%	257	0.8	29,397	96.4
<=2.25%	226	0.7	29,623	97.1
>2.25%	879	2.9	30,502	100.0

分析変数：D_P10_NPSA D_P10_NPSA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
30,502	-1.659	-1.703	-19.175	21.692



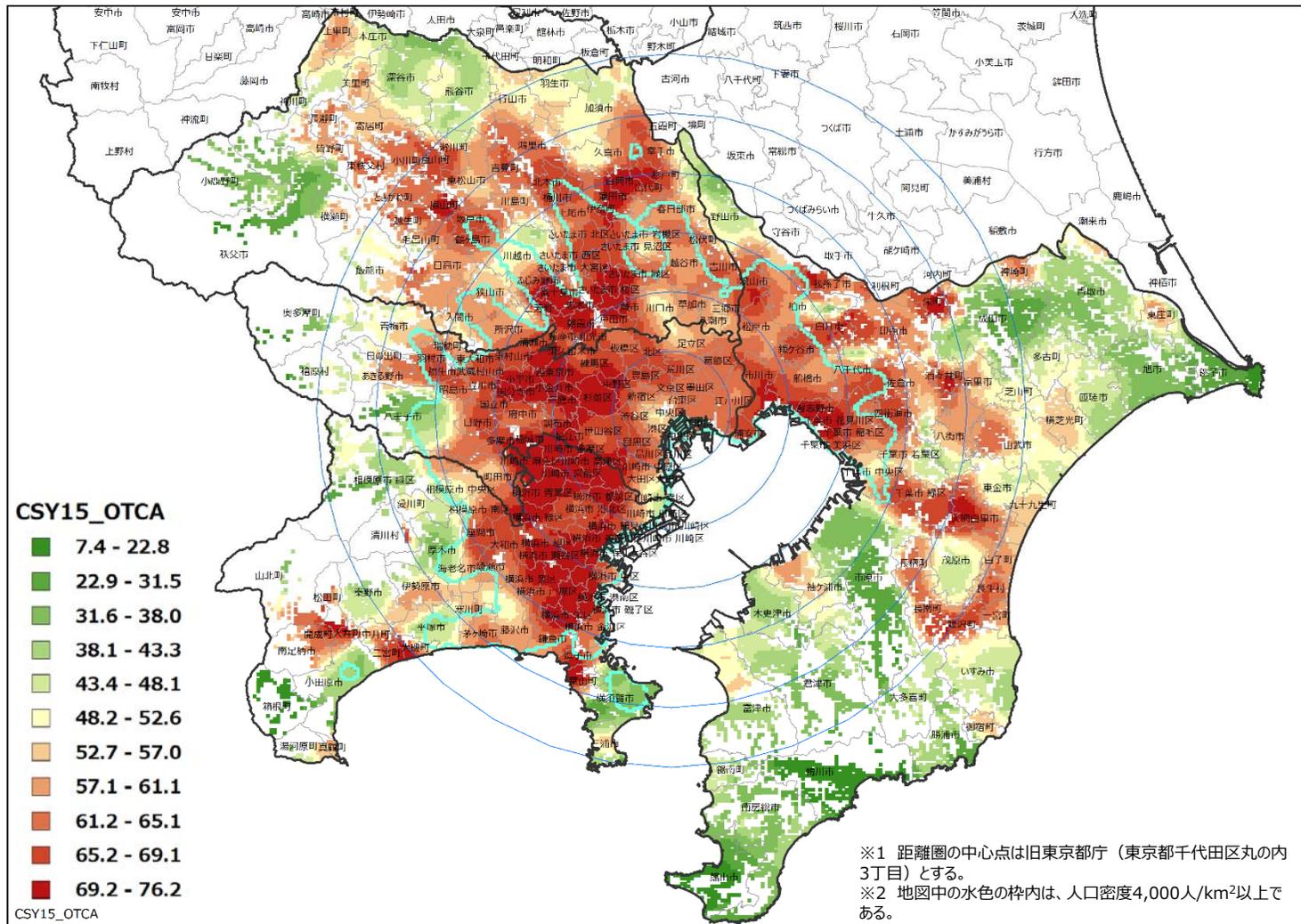
※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年5歳以上人口（5年前の常住市区町村不詳、移動状況不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口が0人のメッシュは分析から除外した。

【統計地図からみる5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口（割合の差）の分布】

○2010～2015年の5歳以上人口（5年前の常住市区町村不詳、移動状況不詳を除く）に占める5年前の常住地「現住所」以外の5歳以上人口の割合の差について見ると、東京圏では割合が減少した地域が多い。一方、東京都区部の西側や千葉県東側では、割合が増加した地域もある。

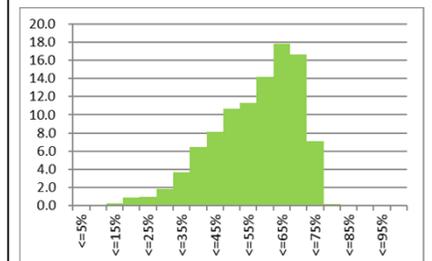
(67) 従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者（割合）2015年



【度数分布表とヒストグラム】

CSY15_OTCA_C	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=5%				
<=10%	13	0.0	13	0.0
<=15%	67	0.2	80	0.2
<=20%	287	0.9	367	1.1
<=25%	314	1.0	681	2.1
<=30%	605	1.8	1,286	3.9
<=35%	1,222	3.7	2,508	7.6
<=40%	2,144	6.5	4,652	14.0
<=45%	2,695	8.1	7,347	22.1
<=50%	3,553	10.7	10,900	32.8
<=55%	3,761	11.3	14,661	44.1
<=60%	4,704	14.2	19,365	58.3
<=65%	5,934	17.9	25,299	76.1
<=70%	5,534	16.7	30,833	92.8
<=75%	2,346	7.1	33,179	99.9
<=80%	47	0.1	33,226	100.0
<=85%				
<=90%				
<=95%				
>95%				

分析変数：CSY15_OTCA CSY15_OTCA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,226	54.738	57.336	7.377	76.167

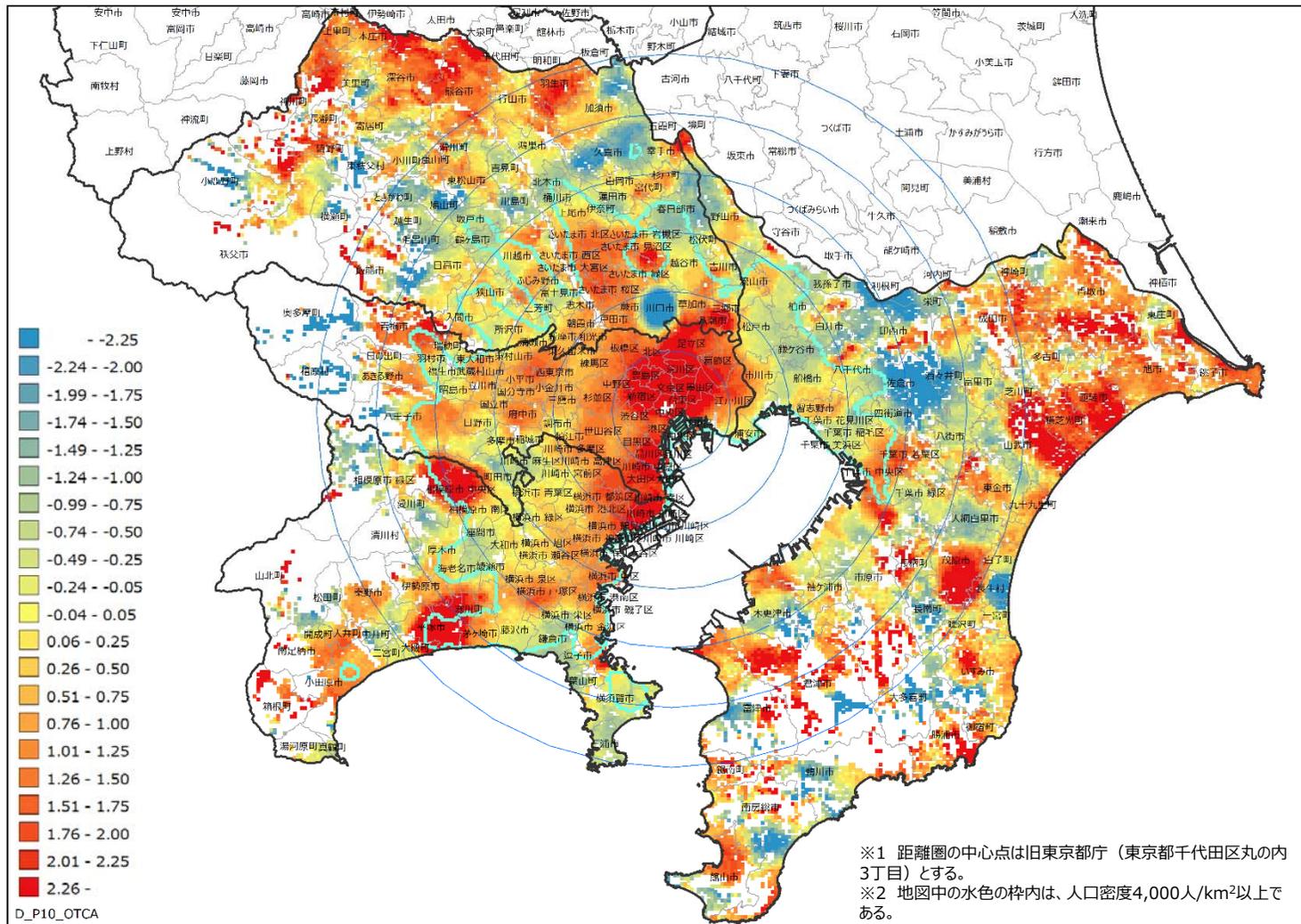


※2015年15歳以上就業者・通学者数（従業地・通学地不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者数が0人のメッシュは分析から除外した。

【統計地図からみる従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者（割合）の分布】

○2015年における15歳以上就業者・通学者（従業地・通学地不詳を除く）に占める従業地・通学地が「他市区町村」の割合について見ると、市街地エリアでは割合が高い地域が広がっている。さらに、埼玉県中央部、千葉県北部や中央部の地域においても割合が高い地域が見られる。

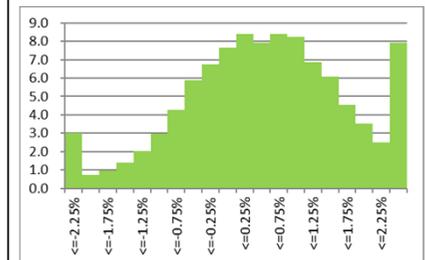
(68) 従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者（割合の差） 2010～2015年



【度数分布表とヒストグラム】

D_P10_OTCA	度数	パーセント	累積度数	累積パーセント
<=-2.25%	996	3.0	996	3.0
<=-2.00%	246	0.7	1,242	3.7
<=-1.75%	321	1.0	1,563	4.7
<=-1.50%	461	1.4	2,024	6.1
<=-1.25%	670	2.0	2,694	8.1
<=-1.00%	983	3.0	3,677	11.1
<=-0.75%	1,419	4.3	5,096	15.3
<=-0.50%	1,960	5.9	7,056	21.2
<=-0.25%	2,238	6.7	9,294	28.0
<=0.00%	2,539	7.6	11,833	35.6
<=0.25%	2,790	8.4	14,623	44.0
<=0.50%	2,629	7.9	17,252	51.9
<=0.75%	2,788	8.4	20,040	60.3
<=1.00%	2,733	8.2	22,773	68.5
<=1.25%	2,278	6.9	25,051	75.4
<=1.50%	2,022	6.1	27,073	81.5
<=1.75%	1,511	4.6	28,584	86.0
<=2.00%	1,171	3.5	29,755	89.6
<=2.25%	837	2.5	30,592	92.1
>2.25%	2,634	7.9	33,226	100.0

分析変数：D_P10_OTCA D_P10_OTCA				
N	平均	中央値	最小値	最大値
33,226	0.434	0.439	-9.034	12.766



※1 距離圏の中心点は旧東京都庁（東京都千代田区丸の内3丁目）とする。  
 ※2 地図中の水色の枠内は、人口密度4,000人/km<sup>2</sup>以上である。

※2010年、2015年15歳以上就業者・通学者数（従業地・通学地不詳を除く）の集計結果の合計（割合算出のときの分母）が50人未満、2015年従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者数が0人のメッシュは分析から除外した。

【統計地図からみる従業地・通学地が「他市区町村」の15歳以上就業者・通学者（割合の差）の分布】

○2010～2015年における15歳以上就業者・通学者（従業地・通学地不詳を除く）に占める従業地・通学地が「他市区町村」の割合の差について見ると、東京都区部や神奈川県横浜市などのほか、埼玉県北部、千葉県東側などの郊外地域においても割合は増加している。